

渋滞対策

令和元年8月2日

国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所
山梨県 県土整備部

目 次

1. 委員会の検討経緯と今回の論点		2
2. 前回委員会意見への対応		5
3. 渋滞対策の進捗状況確認		9
4. 最新の交通状況による分析		11
5. 渋滞対策箇所の効果確認		25
6. 主要渋滞箇所の見直し		30
7. 主要渋滞箇所の短期対策		32
8. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討		49

1. 委員会の検討経緯と今回の論点

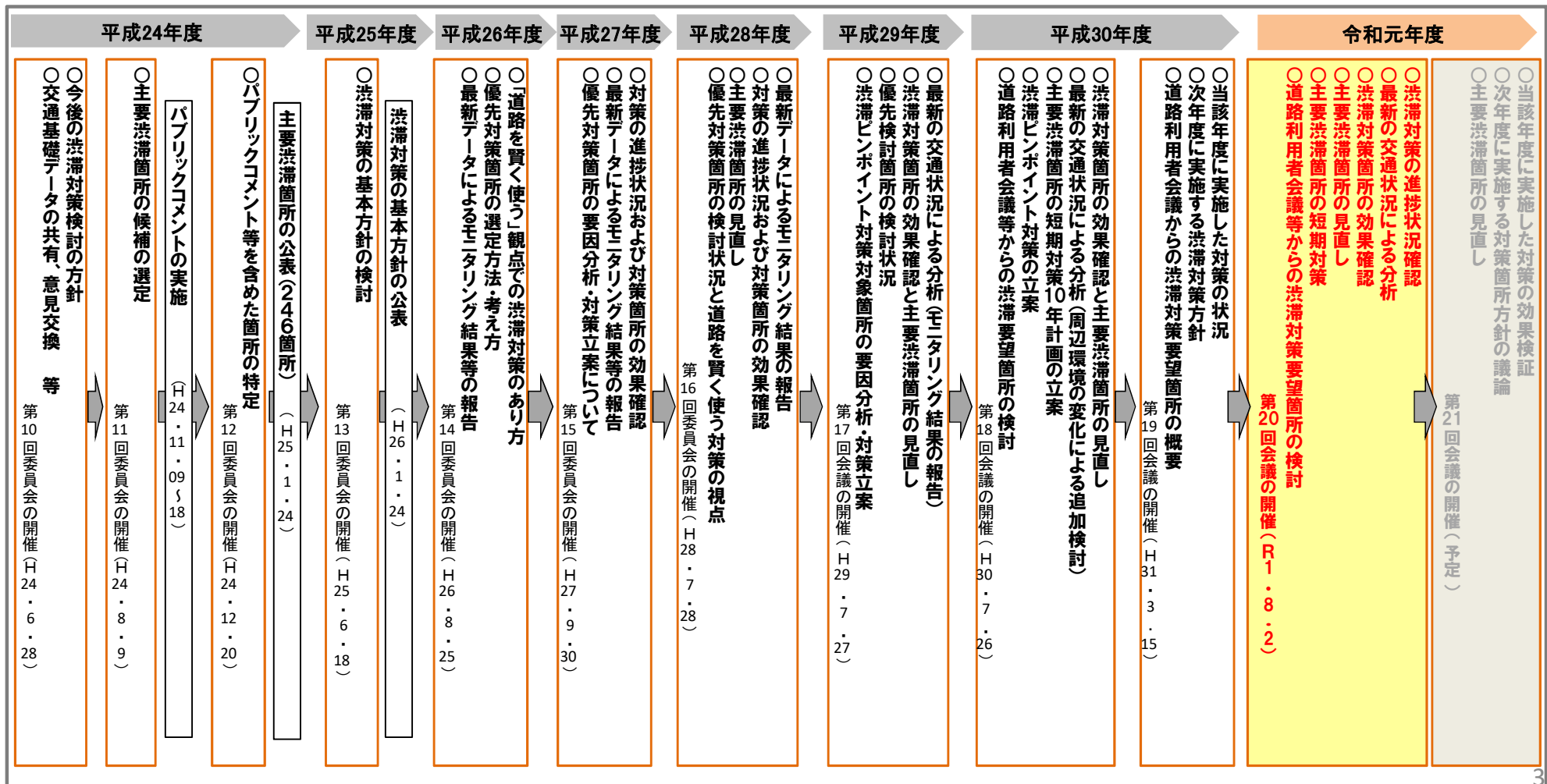
1. 委員会の検討経緯と今回の論点

1-1 これまでの検討経緯

【渋滞対策の方針】

- 「今後の高速道路のあり方中間とりまとめ(高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月)」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘された
- 社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されている
- 交通観測技術の進展・普及により、道路交通状況の詳細に係るデータが容易に取得可能となるなど、観測環境に大きな改善が見られる
- 上記課題の状況を継続的に把握・共有するとともに、新たな交通観測データの分析等により効果的な渋滞対策の推進に取り組むこととした

【渋滞対策検討の経緯】



1. 委員会の検討経緯と今回の論点

1-2 今回の論点

○今回の論点は、大きく7つの項目

①前回委員会意見への対応

新町二丁目交差点の速度向上の要因、VICS情報等の活用について

②渋滞対策の進捗状況確認

主要渋滞箇所における**渋滞対策の進捗状況を確認**

③最新の交通状況による分析

新たな道路整備、大規模施設設置に伴う**交通状況の変化を踏まえた状況確認**

④渋滞対策箇所の効果確認

主要渋滞箇所の対策完了箇所について**対策効果の報告**

⑤主要渋滞対策箇所の見直し

主要渋滞箇所**見直しの報告**、新たな解除方針（事務局案）の提案

⑥主要渋滞箇所の短期対策

優先対策箇所の**渋滞ピンポイント対策の立案**

⑦道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の**現状と対策の立案**

2. 前回委員会意見への対応

2. 前回委員会意見への対応

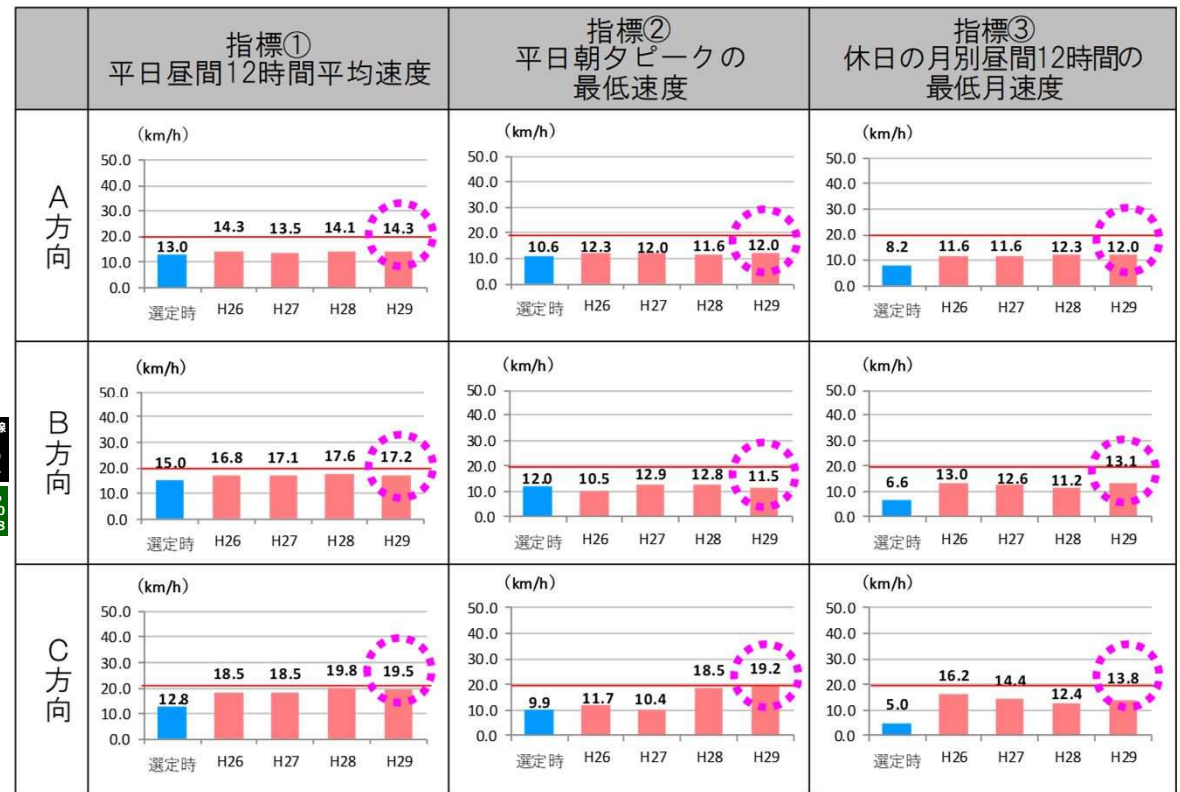
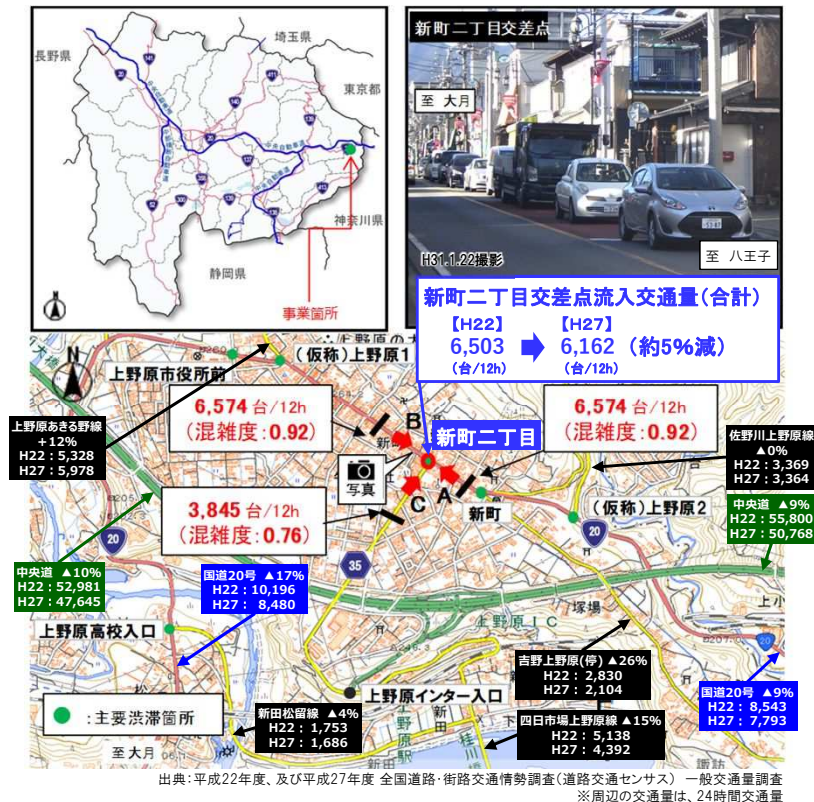
2-1 新町二丁目交差点の速度向上の要因

【ご意見】

○新町二丁目交差点において、対策未実施の中で、選定時より旅行速度の向上がみられる要因は何か。

【対応】

○速度向上の要因としては、周辺や新町二丁目交差点(約5%減)の交通量の減少が考えられる。



抽出指標の判定

指標該当状況: ●: 該当、○: 非該当

道路管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年度	指標①	指標②	指標③
国交省	新町二丁目	上野原市	—	選定時	○	●	●
				28	●	●	●
				29	●	●	●

抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②: 平日朝夕ピーク(6~10時、16~20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典: 民間プロブデータ

【選定時】平成22年、平成23年※ (データによる選定箇所)

【H26】平成26年1月~平成26年12月、【H27】平成27年1月~平成27年12月

【H28】平成28年1月~平成28年12月、【H29】平成29年1月~平成29年12月

※指標①は平成22年9月~11月の平均(民プロが取得できない場合は、1日の調査プロブ結果)、指標②は平成22年9月~11月の平均、指標③は平成22年3月~平成23年2月

【混雑度の解釈】(資料: 道路の交通容量; (社)日本道路協会から作成)

混雑度1.0未満	道路が混雑することなく円滑に通行できる
混雑度1.0~1.25	道路が混雑する可能性がある時間帯は1~2時間(ピーク時間)
混雑度1.25~1.75	ピーク時間を中心として日中も混雑する時間帯が発生する
混雑度1.75以上	慢性的な混雑状態

2. 前回委員会意見への対応

2-2 VICS等の活用について

【ご意見】

○山梨県内のVICS情報はどのようになっているのか。

【対応】

○VICSとは、渋滞や交通規制などの道路交通情報を、FM多重放送やビーコンを使ってリアルタイムにカーナビに届けるシステムである。道路交通情報は、VICSやJARTICから24時間365日提供され、インターネットやカーナビによるルート検索、渋滞回避などに活用されている。

○渋滞対策については、プローブデータの活用に加え、VICSデータの有効性も踏まえ、検討していく。

■VICSの概要



■VICS等の情報提供・活用の例



図 JARTIC 道路交通情報(山梨県甲府市周辺)

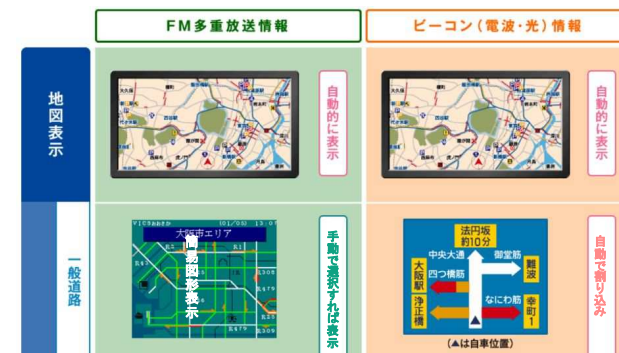


図 VICSの表示例

2. 前回委員会意見への対応

2-2 VICS等の活用について(鈴鹿F1日本グランプリにおける交通円滑化の取組み)

- 鈴鹿F1日本グランプリは、毎年10月に開催。2014年の観戦者は約15万人であり、**交通混雑が発生**。
- 2013年に、**リアルタイムの情報収集・提供**サービスのアプリ(**AcPro:アクプロ**)を開発・導入。
- アプリを用いた情報提供により、渋滞を回避できる時間帯に出発時間を変更した場合、移動時間は**約54分短縮**。利用経路を変更した場合は**約29分短縮**。
- これらの取組みを参考に、山梨県内での観光地やイベントにおける渋滞対策を検討していく。

■取組みの概要

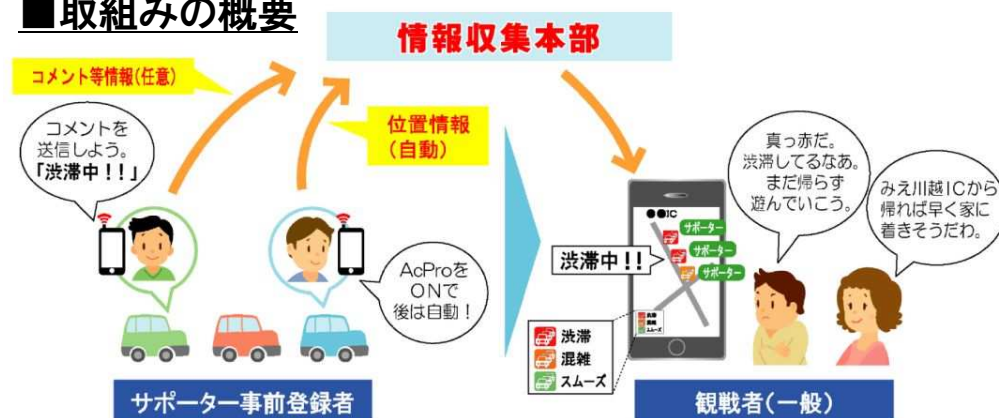


図-1 情報提供の流れ(AcProの活用)

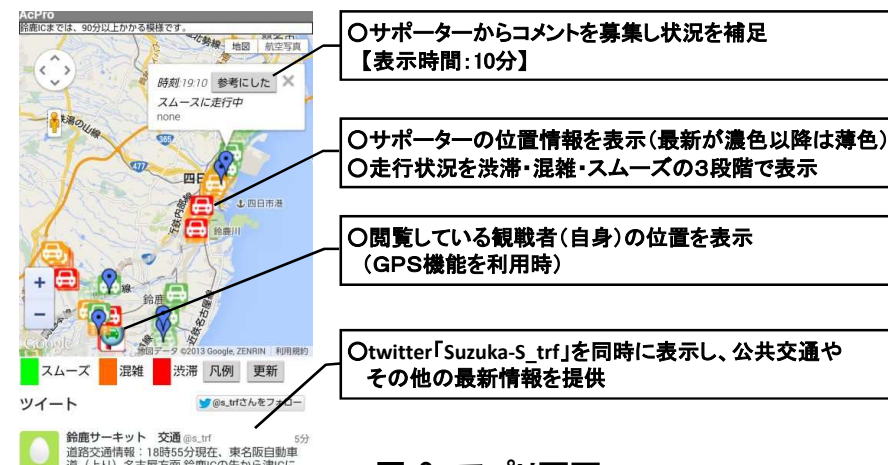
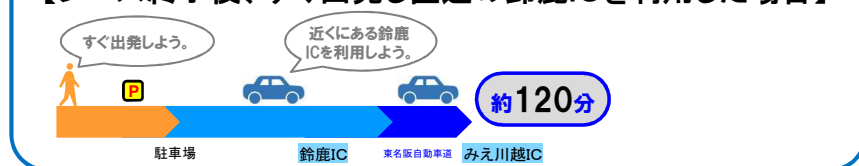


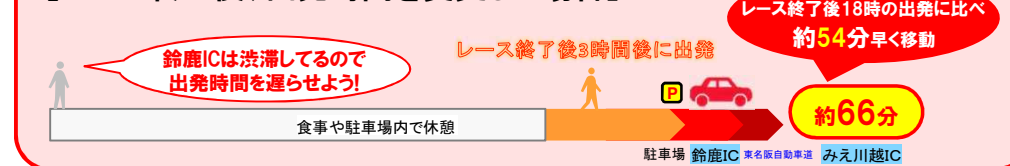
図-2 アプリ画面

■移動時間の短縮効果

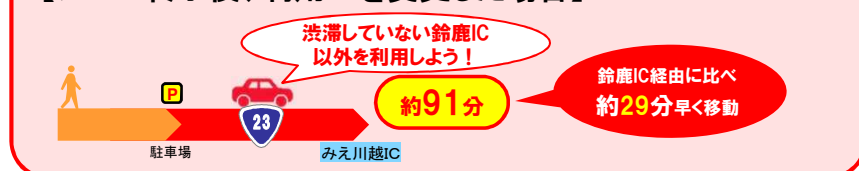
【レース終了後、すぐ出発し直近の鈴鹿ICを利用した場合】



【レース終了後、出発時間を変更した場合】



【レース終了後、利用ICを変更した場合】



◆AcPro利用者のコメント

国道23号がスムーズであることがAcProでわかり、実際渋滞なしに帰れました。

道が混雑しているので、先に食事を済ませてしまうなど、時間が有効に使えた。

どのルートが最も早いかわかり、「鈴鹿IC」か「みえ川越IC」か、ルート選択の際の参考となった。

情報提供時間と範囲をもっと広げていただけるといいと思います。

3. 渋滞対策の進捗状況確認

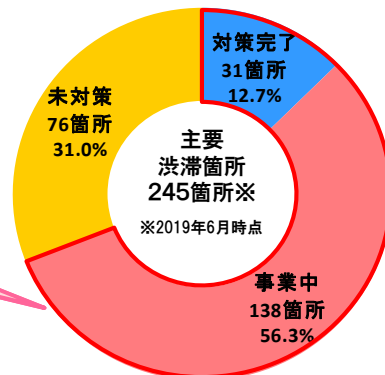
3. 渋滞対策の進捗状況確認

3-1 既存対策事業の進捗状況

- 主要渋滞箇所を選定された245箇所について、渋滞対策の実施状況を確認
- 主要渋滞箇所のうち、対策完了・事業中箇所が約7割（対策完了箇所31箇所＋事業中箇所138箇所）である一方で、約3割が未対策（76箇所）

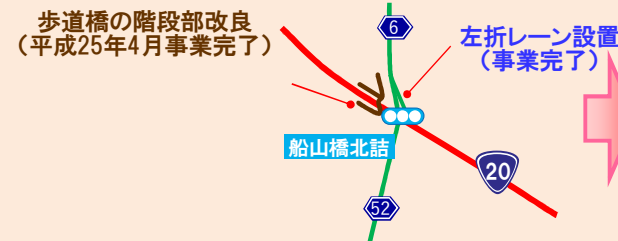
■対策進捗状況

主要渋滞箇所の約7割が
対策完了、事業中箇所



■対策完了の判断方法:1つの交差点に対し、複数の事業が対策として挙げられている場合は、全ての事業が完了した場合に「対策完了」と判断する。

■左折レーンの設置(平成28年3月完了)



船山橋北詰交差点に対して、
左折レーン設置対策と歩道橋の階段部改良が全て完了したため、事業完了箇所として計上

■対策完了箇所 ⇒31箇所

事業主体	事業名	対策完了箇所数※	備考
国土交通省	国道20号 一ツ谷交差点改良	1	平成23年12月完了
	国道20号 竜王拡幅	3	平成26年4月完了
	国道20号 国母交差点改良	2	平成24年12月完了
	国道52号 自転車専用通行帯の整備	1	平成22年3月完了
	国道20号 上阿原交差点改良	1	平成30年度完了
	船山橋北詰交差点改良（歩道橋改修）	1	平成25年4月完了
	国道139号 船津登山道入口交差点改良（歩道橋設置）	1	平成26年5月完了
	国道52号 名取交差点改良事業（右折相当車線整備）	1	平成25年4月完了
	国道52号 竜王駅前交差点改良	1	平成23年11月完了
山梨県	国道137号 吉田河口湖バイパス	12	平成27年3月完了
	国道140号 井戸交差点改良事業（防災安全交付金）	1	平成25年3月完了
	古府中環状浅原橋線（西花輪）未公表	1	
	国道141号 絵見堂交差点改良	1	平成28年7月完了
	甲府市川三郷線 西花輪交差点改良	1	平成28年11月完了
	国道20号 船山橋北詰交差点改良	1	平成28年3月完了
	国道141号 相袋交差点改良	1	平成30年6月完了
	国道52号 南アルプスIC西交差点改良	1	平成27年7月完了
	甲府市川三郷線 田富西ランプ交差点改良（右折レーン設置）	1	平成31年2月完了
	甲府南アルプス線 開国橋東詰交差点改良	1	平成28年6月完了
	国道140号 十郎橋西左折レーン設置	1	平成30年3月完了
	国道140号 白井河原橋南詰左折レーン設置	1	平成25年3月完了
	国道411号 城東バイパスII期	10	平成29年8月完了
	国道140号 西関東連絡道路	7	平成30年3月完了
	韮崎南アルプス中央線 甲府市川三郷線 浅原橋架替	2	平成25年12月完了
	甲府韮崎線 滝坂下今井線（I期）	1	平成25年12月完了
	国道411号 笛吹橋拡幅工事	1	平成25年12月完了
合計		56※	※25箇所重複

■事業中箇所 ⇒138箇所

事業主体	事業名	事業中箇所数※	備考
国土交通省	国道138号 新屋拡幅	5	
	国道139号 都留バイパス	3	昭和63年3月、平成5年8月、平成23年3月部分供用
	国道20号 新山梨環状道路（北部区間1工区）	36	
	国道20号 新山梨環状道路（北部区間4工区）	64	
	国道20号 大月バイパス	4	平成18年7月、平成19年10月、平成23年2月部分供用
	国道52号 上石田改良	5	平成26年4月一部供用
	国道52号 貫川地区歩道整備	1	
	中部横断自動車道	5	
	国道139号 都留文大入口交差点改良事業	1	
山梨県	甲斐中央線 竜王中学校南交差点改良事業	1	
	甲府韮崎線 下宿交差点改良事業	1	
	山梨市駅南線（道路改良等）	1	
	国道140号 新山梨環状道路（東部区間）	5	
	国道140号 井戸交差点改良事業	7	
	古府中環状浅原橋線（NTT西）	1	
	古府中環状浅原橋線（柳町）	2	
	新環状線が丘アクセス線	3	
	太田町蓬沢線他（遠光寺東）	1	
	太田町蓬沢線他（太田町南）	1	
	田富町敷島線（富竹I期）	1	
	甲府南アルプス線 田富町敷島線（富竹II期新居）	3	平成19年4月一部供用
	和戸町竜王線（城東2丁目・中央5丁目）	7	
合計		158※	※20箇所重複

■未対策箇所 ⇒76箇所

4. 最新の交通状況による分析

4. 最新の交通状況による分析

4-1 最新の交通状況による選定箇所(一般道)

- 一般道の主要渋滞箇所246箇所について、モニタリング結果より、2箇所((仮称)川中島と(仮称)新倉1)を解除し、平成30年度1箇所(向町中)を追加し、残る主要渋滞箇所は245箇所
- 最新のプローブデータ(平成30年)による分析の結果、3指標の基準を全て上回る(20km/h超)箇所が20箇所
- 来年度以降も引き続き、プローブデータを蓄積し、渋滞状況をモニタリングするとともに、指標を上回る(20km/h超)箇所は速度の変動要因の分析を実施

平成24年度 主要渋滞箇所246箇所(国交省:84箇所、自治体:162箇所)※を選定

1箇所
(平成30年度)

245箇所

データ更新

平成30年山梨県内
プローブデータ等

2箇所

対策完了後
継続的に3指標の基準を
上回った箇所

令和元年度 主要渋滞箇所の渋滞状況を最新のプローブデータ(平成30年)で確認

最新データで
3指標の基準をいずれか下回る箇所
225箇所(20km/h以下)

	3指標の基準を下回る箇所
国土交通省	77箇所
自治体	148箇所
合計	225箇所

最新データで
3指標の基準をすべて上回る箇所
20箇所(20km/h超)

	3指標の基準を全てを上回る箇所
国土交通省	7箇所
自治体	13箇所
合計	20箇所

主要渋滞箇所から解除された箇所
(仮称)川中島:平成28年モニタリングで解除
(仮称)新倉1:平成29年モニタリングで解除

	主要渋滞箇所解除
国土交通省	0箇所
自治体	2箇所
合計	2箇所

※平成28年4月1日に国道52号甲西バイパスに並行する旧道区間(韮崎市本町【船山橋北詰交差点】～南巨摩郡富士川町鎌沢【甲西バイパス合流点】延長約19km)が国土交通省から山梨県へ移管したため、当該区間で選定されていた主要渋滞箇所3箇所(御勅使工業団地入口、六科、(仮称)小笠原)の移管により、主要渋滞箇所246箇所(国交省81箇所、自治体165箇所)となっている

■モニタリング指標

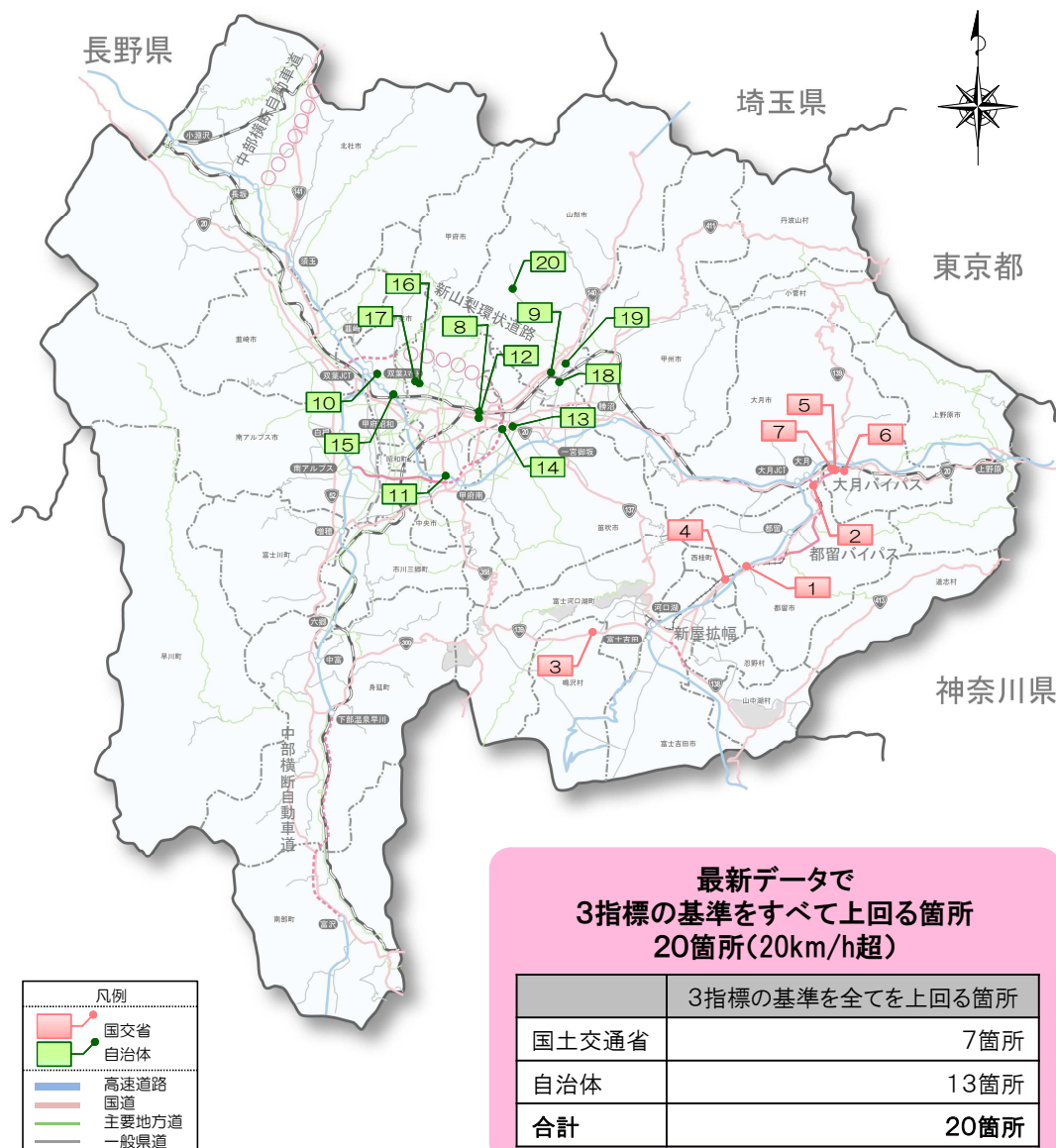
指標①	平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
指標②	平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
指標③	休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

4. 最新の交通状況による分析

4-2 最新の交通状況による分析により3指標の基準を全て上回った箇所

○3指標の基準をすべて上回った(20km/h超) 20箇所は以下のとおり

国交省:7箇所、自治体:13箇所



NO	道路 管理者	路線名	箇所名	市町村
1	国交省	一般国道139号	鹿留入口	都留市
2	国交省	一般国道139号	サンスポーツランド入口	都留市
3	国交省	一般国道139号	(仮称) 鳴沢村	鳴沢村
4	国交省	一般国道139号	西桂町役場前	西桂町
5	国交省	一般国道20号	駒橋	大月市
6	国交省	一般国道20号	桂台入口	大月市
7	国交省	一般国道20号	(仮称) 駒橋1	大月市
8	自治体	甲府荏苒線	横根	甲府市
9	自治体	一般国道140号	西関東道路入口	山梨市
10	自治体	甲府荏苒線	大屋敷	甲斐市
11	自治体	一般国道358号	(仮称) 西下条町	甲府市
12	自治体	一般国道411号	国玉町北	甲府市
13	自治体	小石和市部線	(仮称) 市部	笛吹市
14	自治体	—	(仮称) 四日市場2	笛吹市
15	自治体	甲斐中央線	大下条立体	甲斐市
16	自治体	甲府荏苒線	湯村	甲府市
17	自治体	緑ヶ丘運動公園線	千塚八幡神社東	甲府市
18	自治体	山梨市停車場線	加納岩小南	山梨市
19	自治体	三日市場南線	(仮称) 小原西	山梨市
20	自治体	塩平窪平線	(仮称) 北原	山梨市

：対策完了箇所 (H30.3)

4. 最新の交通状況による分析

4-3 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所

- 主要渋滞箇所の特定(H25.1)から6年経過、圏央道等のネットワーク整備も進んでおり、交通状況も大きく変化しているため追加箇所を検討
- 道路ネットワーク整備による影響、大規模施設立地による影響を検討
- 主要渋滞箇所の特定指標に該当する候補箇所として、国道411号 朝気一丁目北交差点(甲府市)など計5箇所を抽出

■道路ネットワーク整備(19区間)の影響

路線・区間	供用年月	延長	事業起終点部の交差点			主要渋滞箇所	追加検討候補箇所
			指標①	指標②	指標③		
西関東連絡道路(国道140号)	山梨市万力～北	H26.12.22	2,300m	—	—	—	×
国道137号	吉田河口湖バイパス	H27.3.27	3,000m	—	—	—	×
国道139号	松姫バイパス	H26.11.17	3,800m	—	—	—	×
国道411号	大萩谷橋	H25.6.27	155m	—	—	—	×
国道411号	上萩原Ⅲ期バイパス	H26.12.25	350m	—	—	—	×
(主)市川三郷身延線	黒沢バイパス	H27.1.22	1,950m	—	—	—	×
(主)韮崎南アルプス中央線	浅原橋	H25.12.3	1,100m	—	—	—	×
(主)北杜ハヶ岳公園線	乙坂バイパス	H28.10.21	865m	—	—	—	×
(一)山梨市停車場線	重川橋	H25.6.18	520m	—	—	—	×
(一)粟倉飯富線	新早川橋	H27.1.27	300m	—	—	—	×
(一)台ヶ原長坂線	花水橋	H26.12.11	367m	—	—	—	×
(一)富士吉田西桂線	小沼バイパス	H27.3.2	970m	—	—	—	×
(都)船津小海線	Ⅱ期工区	H28.3.9	1,052m	—	—	—	×
国道411号	城東バイパス(Ⅱ期)	H29.8.9	752m	●	●	●	朝気一丁目北 砂田橋南
甲府韮崎線	滝坂下今井線(Ⅰ期)	H29.7.1	1,220m	—	—	—	大屋敷
中部横断自動車道	中部横断自動車道 六郷インターアクセス	H29.3.19	1,500m	●	●	●	六郷IC入口
(主)甲府笛吹線 (一)藤壺石和線	中央自動車道 笛吹八代SICアクセス	H29.3.26	207.9m 230m	●	●	●	南区中央 八代中央道下
(一)光子沢大野線	大野バイパス	H29.3.16	1,091m	—	—	—	—

■大規模施設立地(27施設)による影響

開設年	市町村	店舗	店舗面積 (㎡)	隣接する交差点			主要渋滞箇所	追加検討候補箇所
				指標①	指標②	指標③		
H26.6	甲州市	小売店	3,555	—	—	—	—	×
H27.2	山梨市	〃	2,983	—	—	—	—	×
H25.4	甲斐市	〃	1,361	—	—	—	—	×
H26.10	昭和町	〃	2,423	—	●	●	西条	—
H26.11	甲府市	〃	1,289	—	—	—	—	×
H27.4	甲府市	〃	2,146	—	—	—	—	×
H27.6.1	甲府市	〃	2,644	—	—	—	—	×
H27.9	甲府市	〃	5,953	—	—	—	—	×
H27.9	甲斐市	〃	6,452	—	—	—	—	×
H27.11	昭和町	〃	3,323	—	—	—	—	×
H25.9	甲府市	〃	2,845	●	●	●	—	向町中
H25.10	甲府市	〃	2,948	●	●	●	—	向町中
H27.7	甲府市	〃	1,787	—	—	—	—	×
H26.3	富士川町	〃	5,284	—	—	—	—	×
H26.3	富士川町	〃	5,268	—	—	—	—	×
H26.10	南アルプス市	〃	1,884	—	—	—	—	×
H25.7	富士吉田市	〃	3,725	●	●	—	お茶屋町東	—
H25.8	山中湖村	〃	2,840	—	—	—	—	×
H26.3	富士吉田市	〃	3,206	—	—	—	—	×
H26.5	都留市	〃	1,210	—	—	—	—	×
H25.10	甲州市	〃	5,664	—	—	—	—	×
H28.11	都留市	〃	7,220	—	—	—	—	×
H28.10	笛吹市	〃	1,198	—	—	—	—	×
H28.6	甲州市	〃	2,816	●	●	●	—	青橋交差点
H28.8	甲府市	〃	3,910	—	●	●	向町二	×
				●	●	●	向町中	×
H29.6	甲府市	〃	2,997	—	—	—	—	×
H29.9	南アルプス市	〃	1,914	—	—	—	—	×

指標該当状況： ●：該当、—：非該当 赤字：今年度確認対象

抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典：民間プローブデータ(H30.1～H30.12)より

注)大規模小売店舗立地法に基づく届出状況(山梨県HP)より

4. 最新の交通状況による分析

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(国道411号 朝気一丁目北交差点(甲府市))

- 城東BP二期供用(H29.8)後、国道411号甲府市朝気一丁目地区において渋滞を確認
- 供用後は南北方向の甲府市道への交通集中により、特に平日朝夕を中心に渋滞が発生
- 主要渋滞箇所の特定指標に該当するが、西側に和戸町竜王線が計画されており、引き続き動向を確認

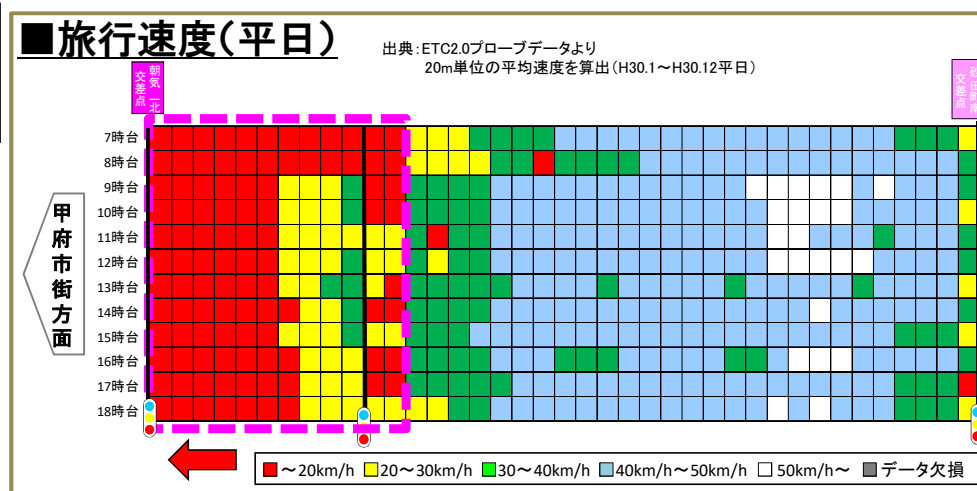
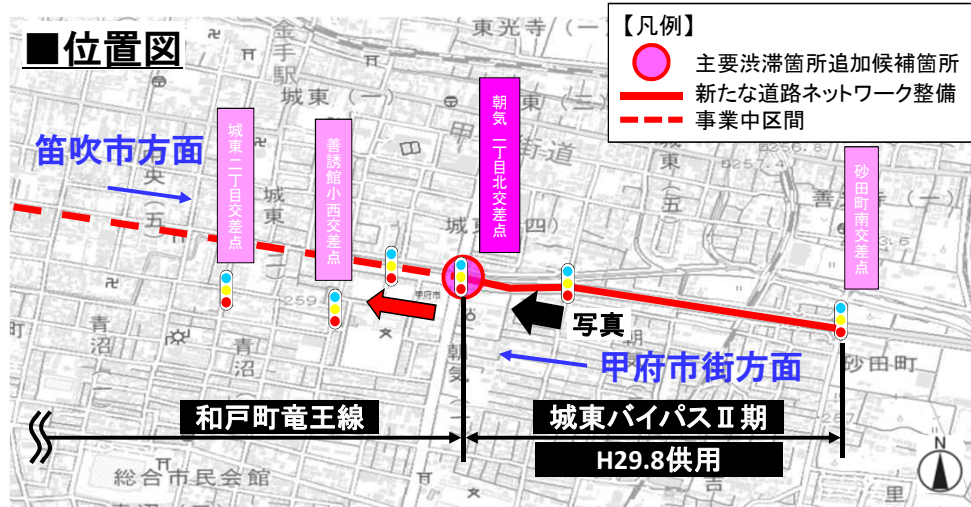


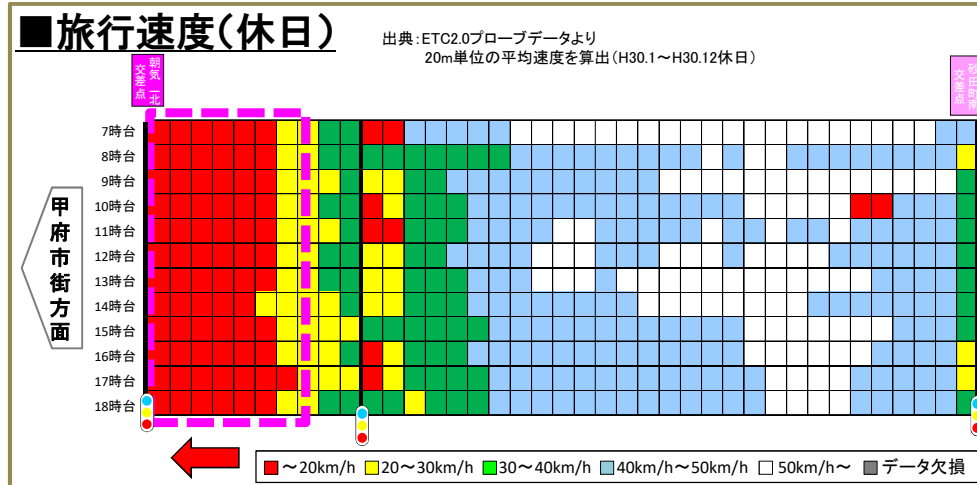
写真:沿道の状況



抽出指標の判定

指標該当状況: ●: 該当、一: 非該当

	指標①	指標②	指標③
朝気一北交差点	●	●	●



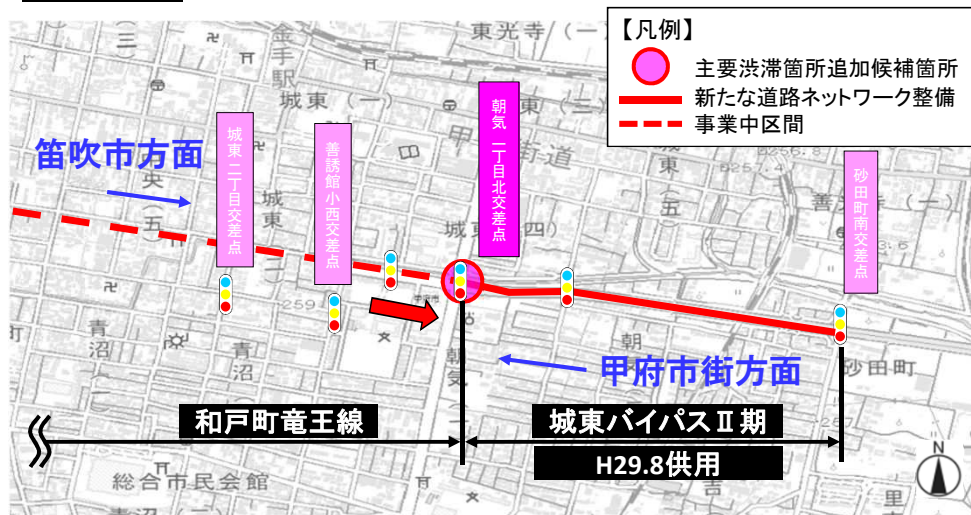
- 抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
抽出指標②: 平日朝夕(6~10時、16~20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典: 民間プローブデータ(H30.1~H30.12)より

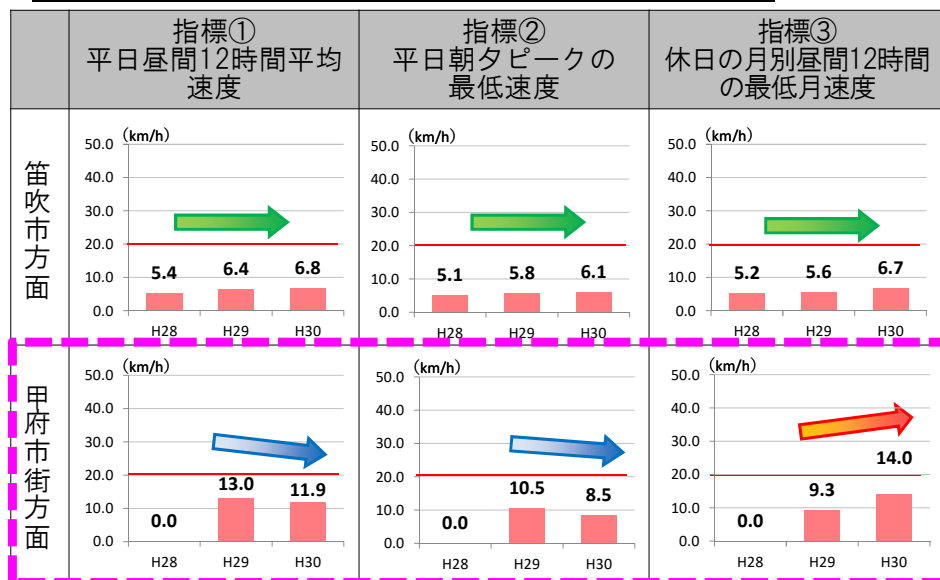
4. 最新の交通状況による分析

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(国道411号 朝氣一丁目北交差点(甲府市))

■位置図



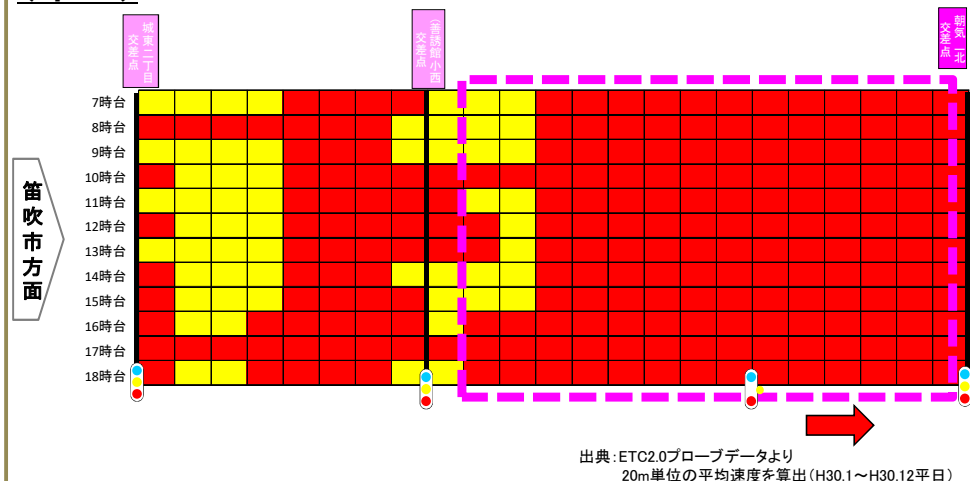
■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



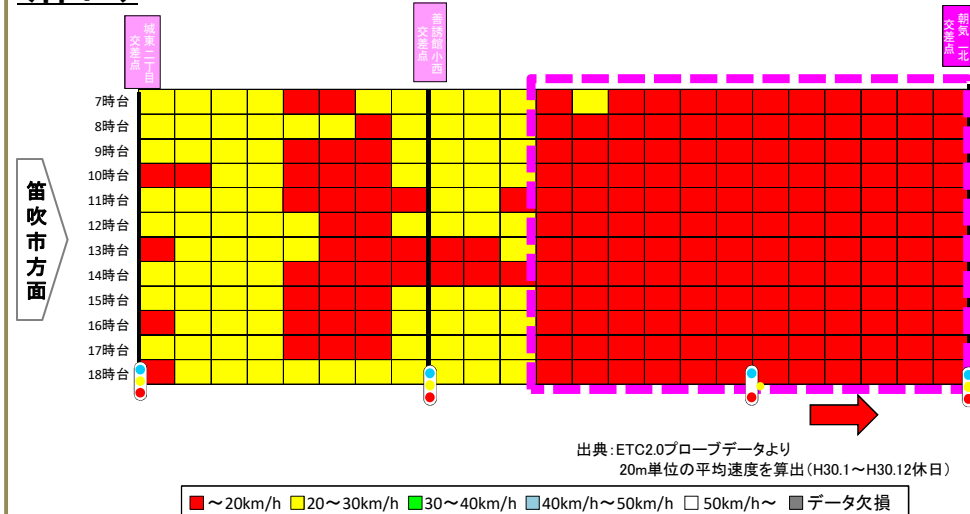
出典：民間プローブデータ【H28】平成28年1月～平成28年12月
【H29】平成29年1月～平成29年12月
【H30】平成30年1月～平成30年12月

■旅行速度

(平日)



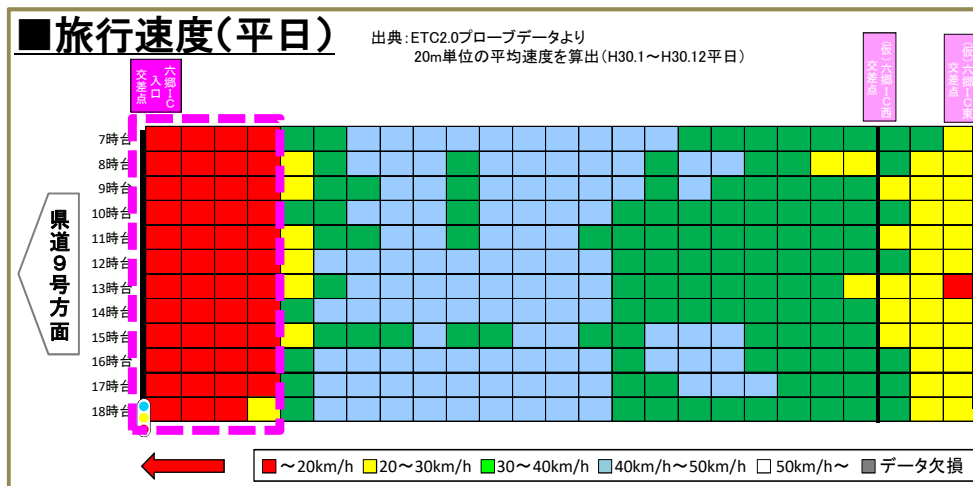
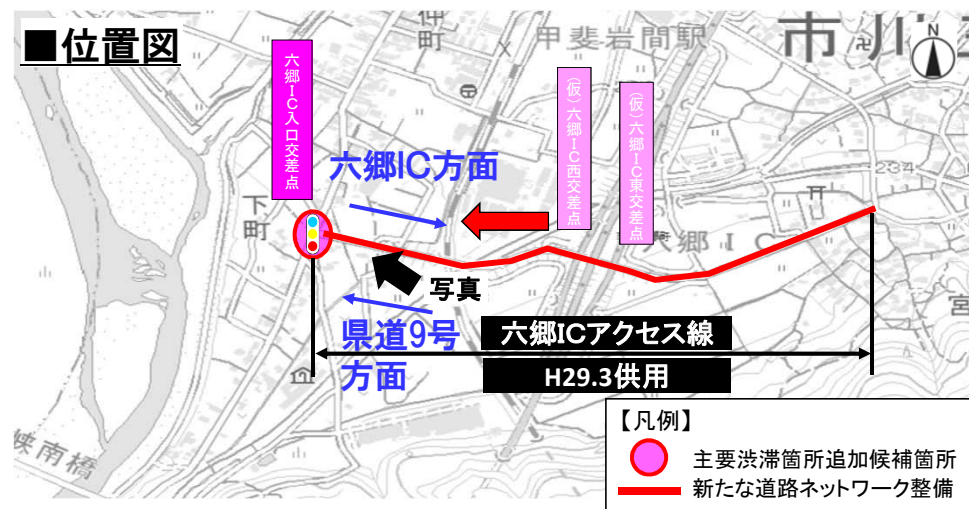
(休日)



抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
抽出指標②：平日朝夕（6～10時、16～20時）の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(県道9号 六郷IC入口交差点(市川三郷町))

- 六郷ICアクセス線供用(H29.3月)後、県道9号市川三郷町六郷地区において渋滞を確認
- 供用後は六郷ICアクセス線への交通集中により、特に休日の午後を中心に渋滞が発生
- 主要渋滞箇所の特定指標に該当するが、中部横断道(六郷IC～下部温泉早川IC)がH31.3月に開通しており、交通状況の変化が考えられることから、引き続き動向を確認



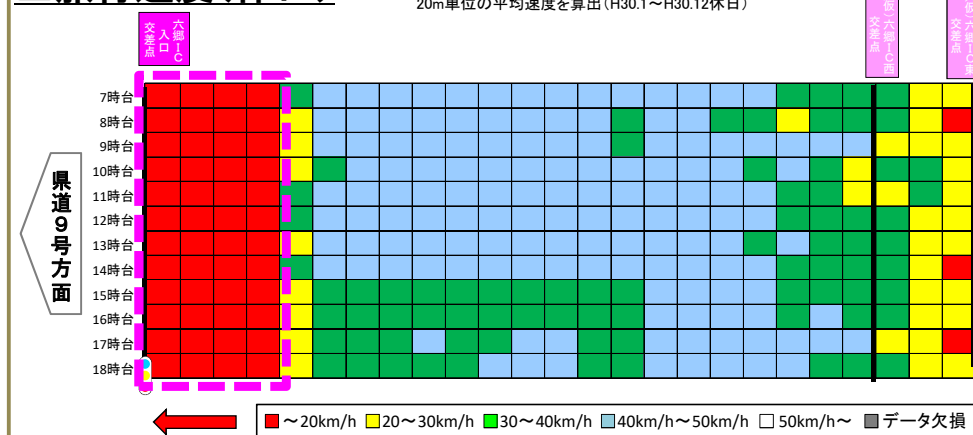
■抽出指標の判定

指標該当状況： ●：該当、一：非該当

	指標①	指標②	指標③
六鄉IC入口交差点	●	●	●

■旅行速度(休日)

出典:ETC2.0プローブデータより
20m単位の平均速度を算出(H30.1~H30.12休日)



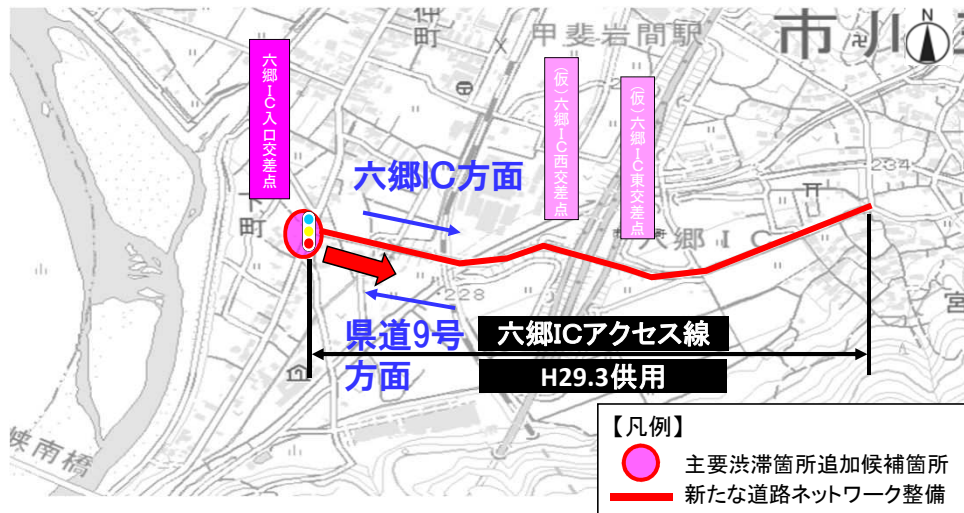
抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
抽出指標②：平日朝夕（6～10時、16～20時）の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典：民間プローブデータ（H30.1～H30.12）より

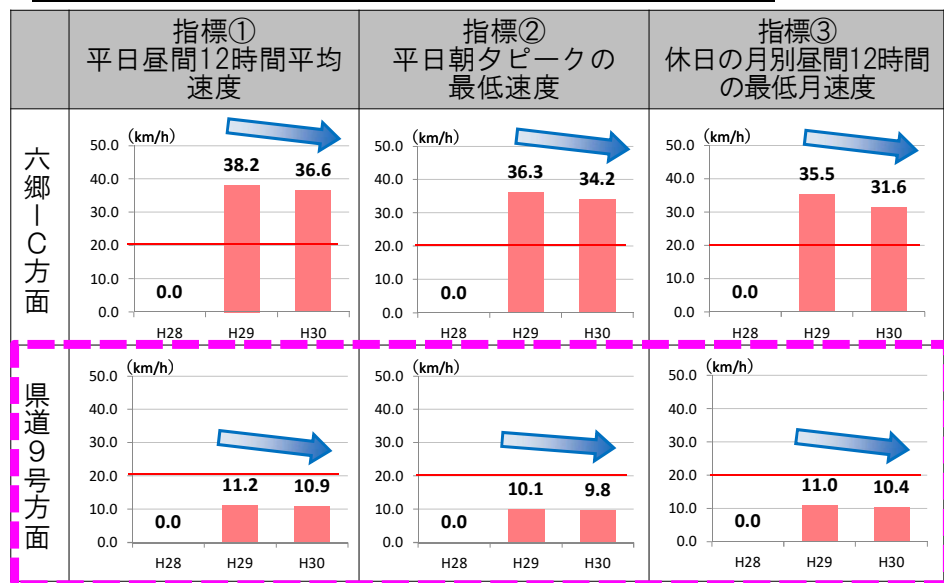
4. 最新の交通状況による分析

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(県道9号 六郷IC入口交差点(市川三郷町))

■位置図



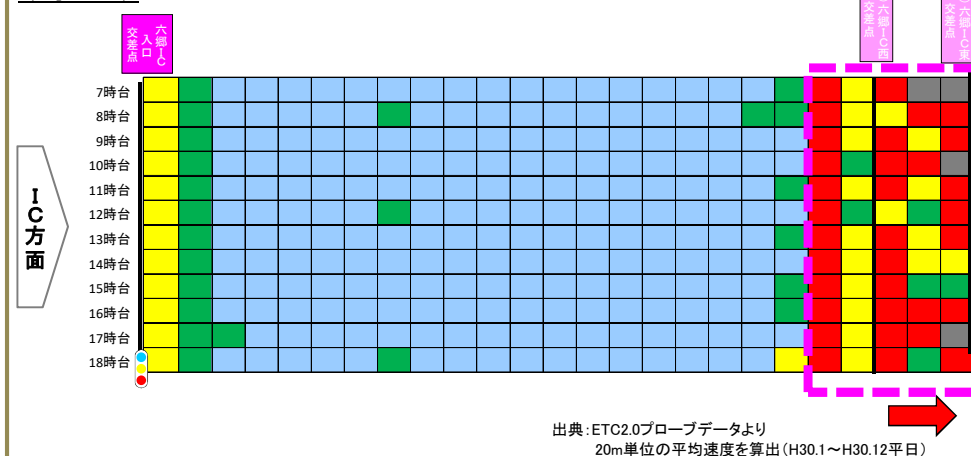
■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



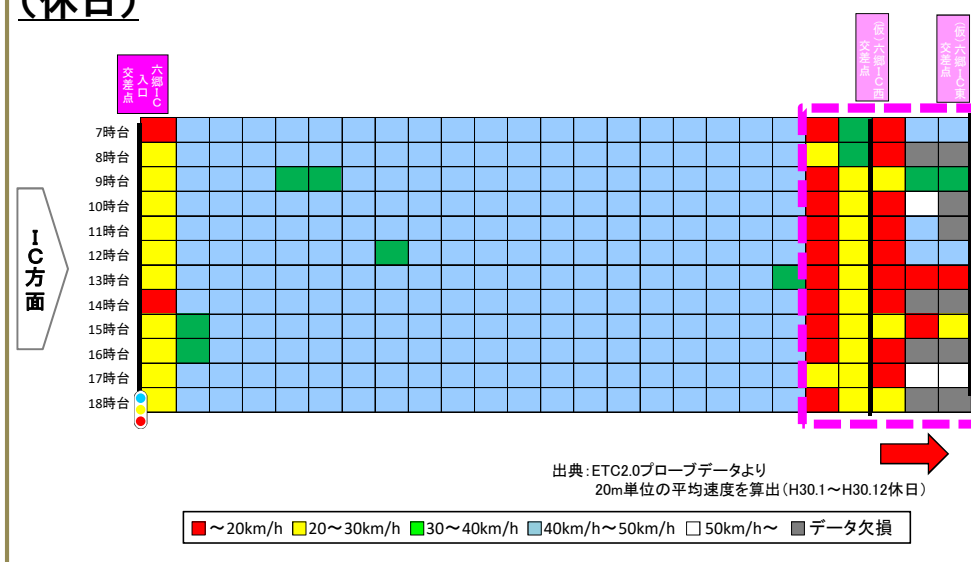
出典：民間プローブデータ【H28】平成28年1月～平成28年12月
 【H29】平成29年1月～平成29年12月
 【H30】平成30年1月～平成30年12月

■旅行速度

(平日)



(休日)



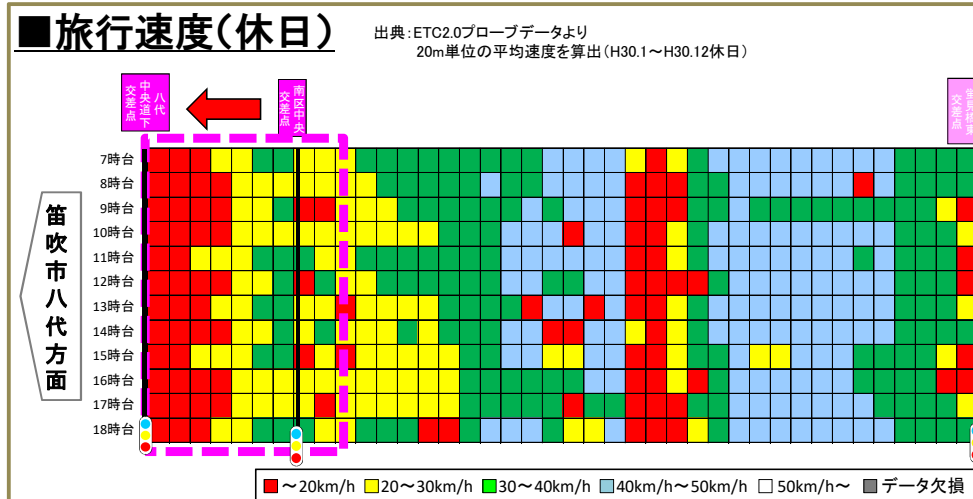
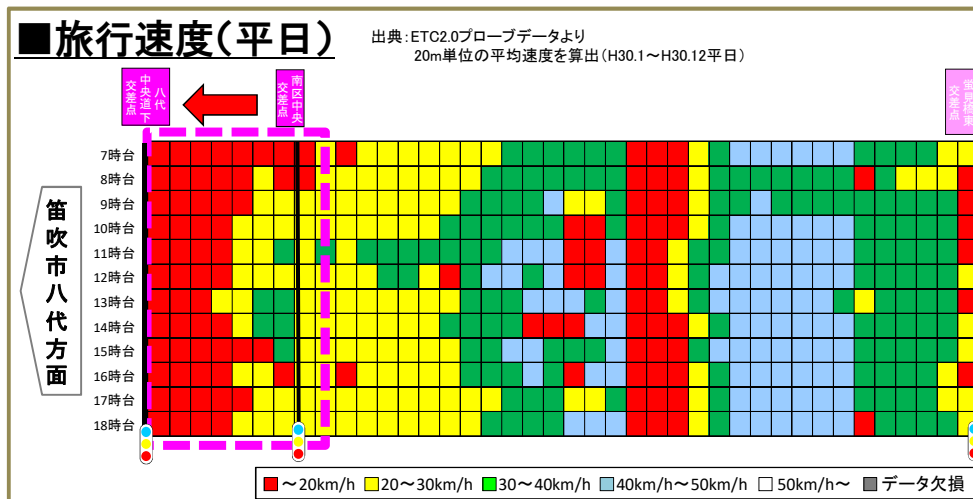
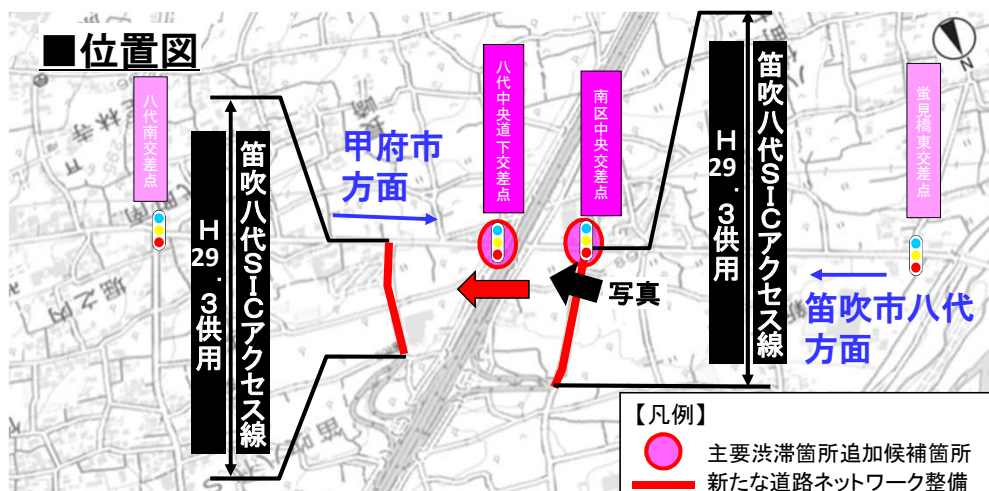
抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(県道22号 南区中央・八代中央道下交差点(笛吹市))

- 笛吹八代SICアクセス線供用(H29.3)後、県道22号笛吹市八代地区において渋滞を確認
- 供用後は交通集中により、特に平日の朝夕を中心に渋滞が発生
- 主要渋滞箇所の特定指標に該当するが、開通後間もないため、今後の交通状況の変化も考えられることから、引き続き動向を確認



■抽出指標の判定

指標該当状況： ●：該当、一：非該当

	指標①	指標②	指標③
南区中央交差点	●	●	●
八代中央道下交差点	●	●	—

抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②：平日朝夕（6～10時、16～20時）の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

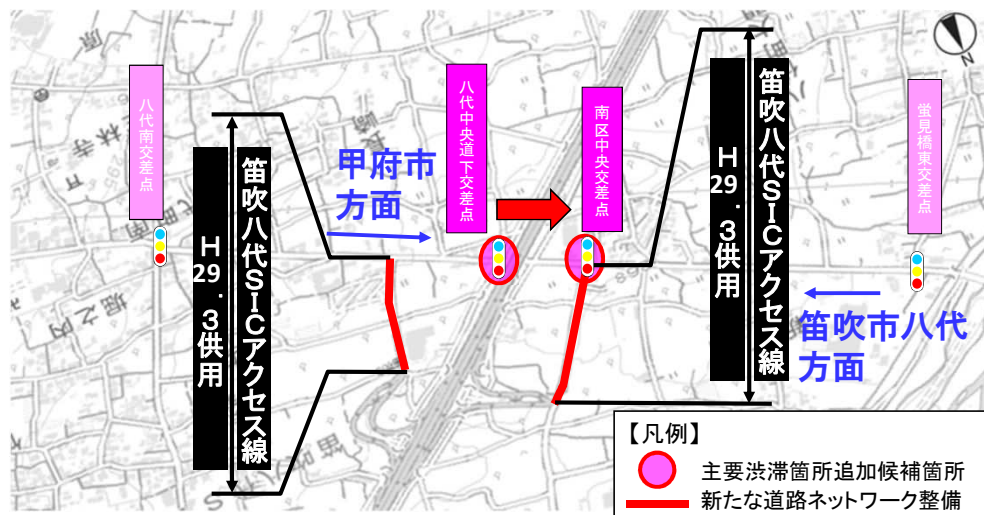
抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典：民間プローブデータ(H30.1～H30.12)より

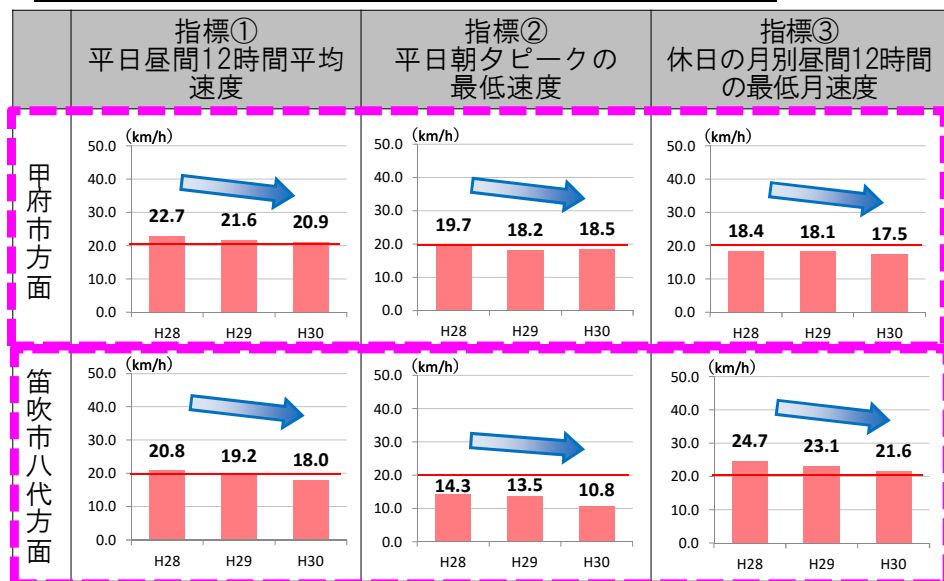
4. 最新の交通状況による分析

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(県道22号 南区中央・八代中央道下交差点(笛吹市))

■位置図



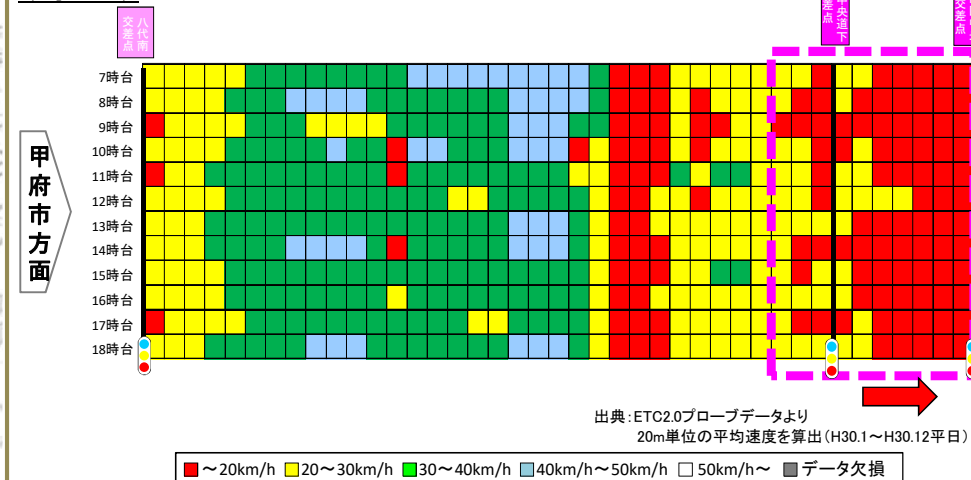
■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



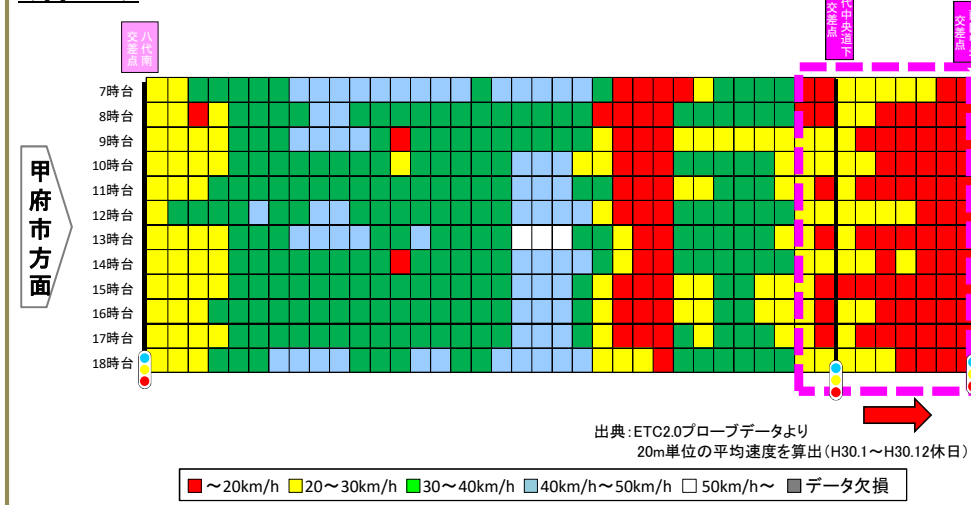
出典：民間プローブデータ【H28】平成28年1月～平成28年12月
 【H29】平成29年1月～平成29年12月
 【H30】平成30年1月～平成30年12月

■旅行速度

(平日)



(休日)



抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
 抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
 抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

4. 最新の交通状況による分析

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(県道22号 南区中央・八代中央道下交差点(笛吹市))

- 笛吹八代SICアクセス線供用(H29.3)後、県道313号笛吹市八代地区において渋滞を確認
- 供用後は交通集中により、特に平日の朝夕を中心に渋滞が発生
- 主要渋滞箇所の特定指標に該当するが、開通後間もないため、今後の交通状況の変化も考えられることから、引き続き動向を確認

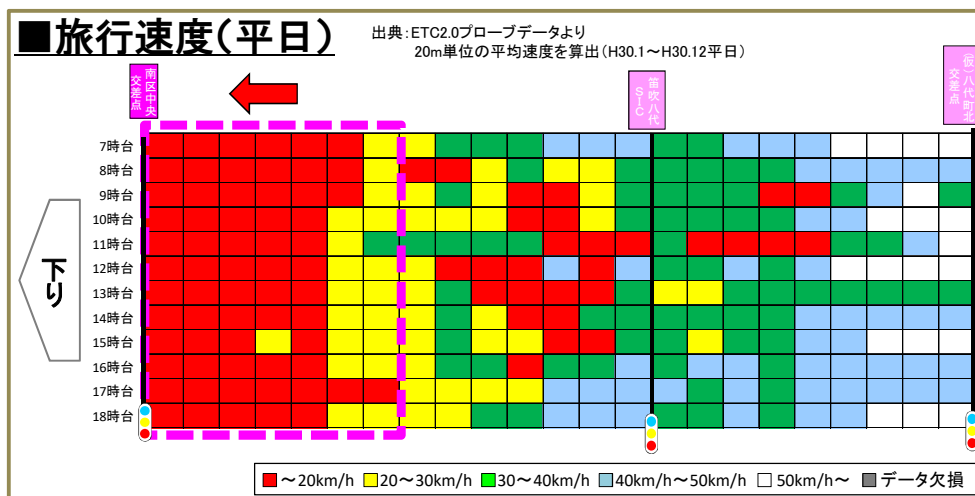
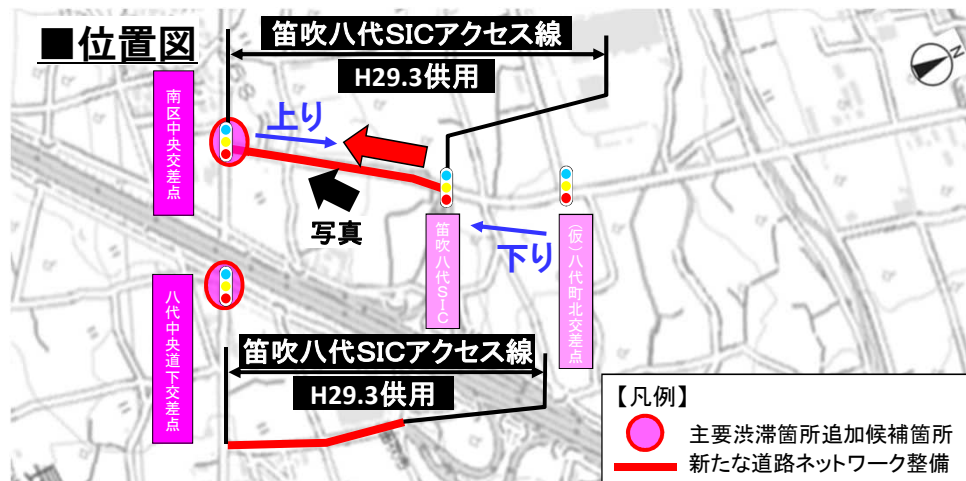


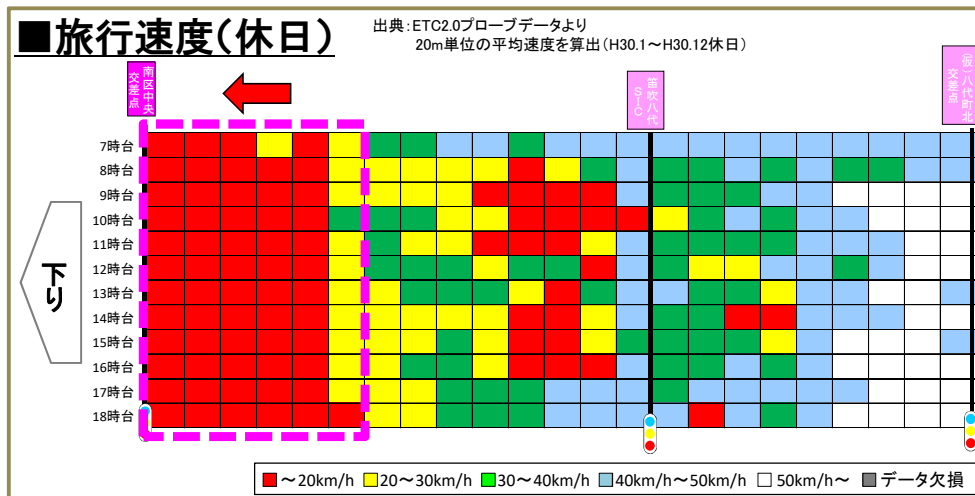
写真:沿道の状況



■抽出指標の判定

指標該当状況: ●: 該当、—: 非該当

	指標①	指標②	指標③
南区中央交差点	●	●	●
八代中央道下交差点	●	●	—



抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②: 平日朝夕(6~10時、16~20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

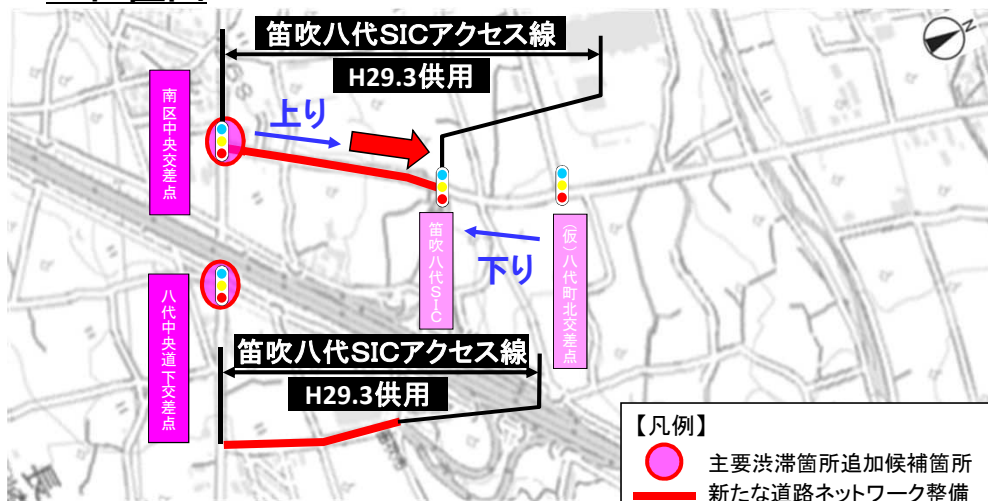
抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典:民間プローブデータ(H30.1~H30.12)より

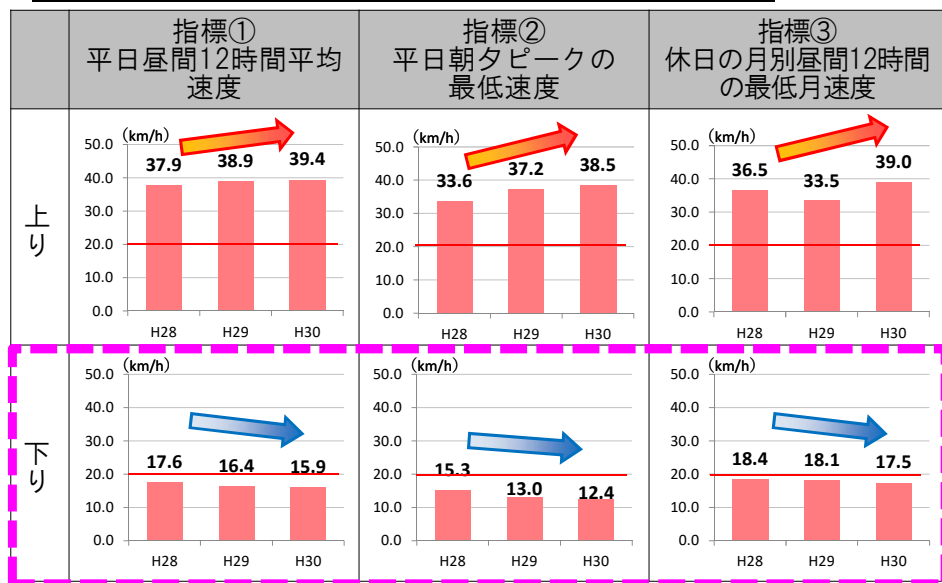
4. 最新の交通状況による分析

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(県道22号 南区中央・八代中央道下交差点(笛吹市))

■位置図



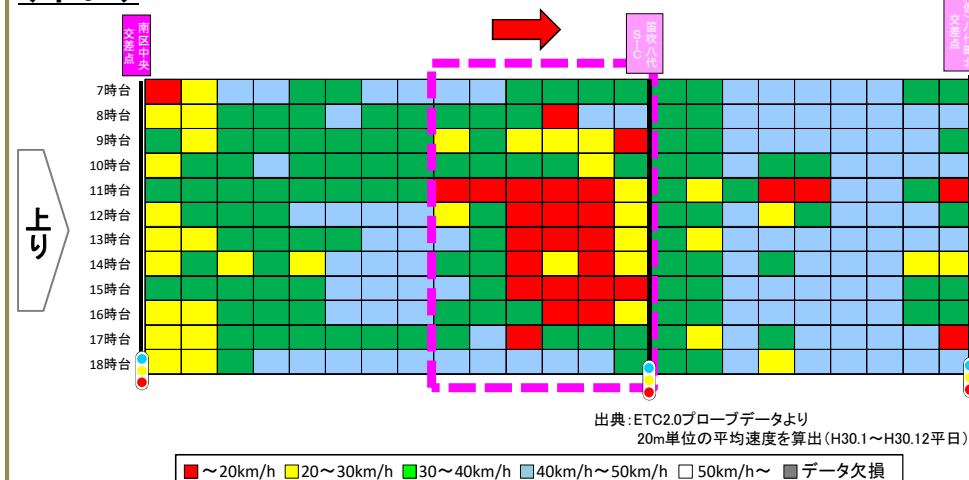
■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



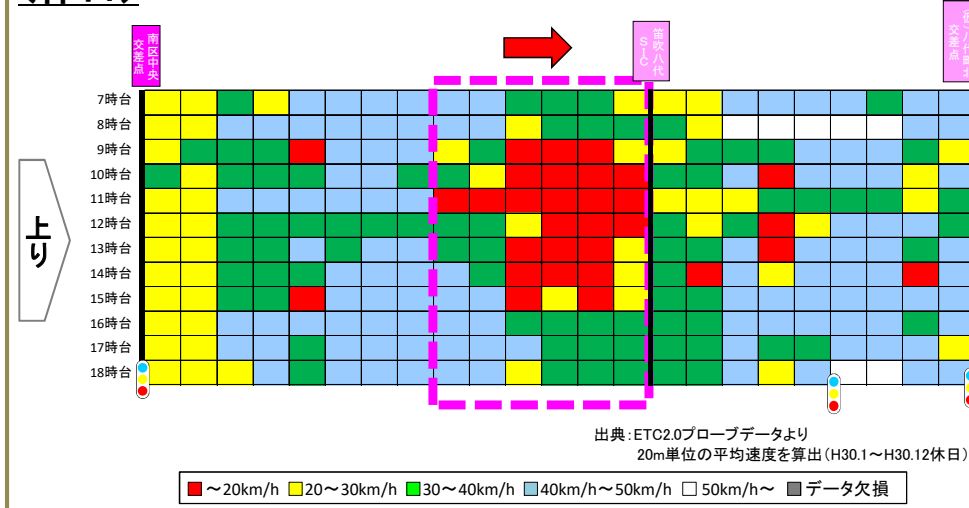
出典：民間プローブデータ【H28】平成28年1月～平成28年12月
 【H29】平成29年1月～平成29年12月
 【H30】平成30年1月～平成30年12月

■旅行速度

(平日)



(休日)



抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

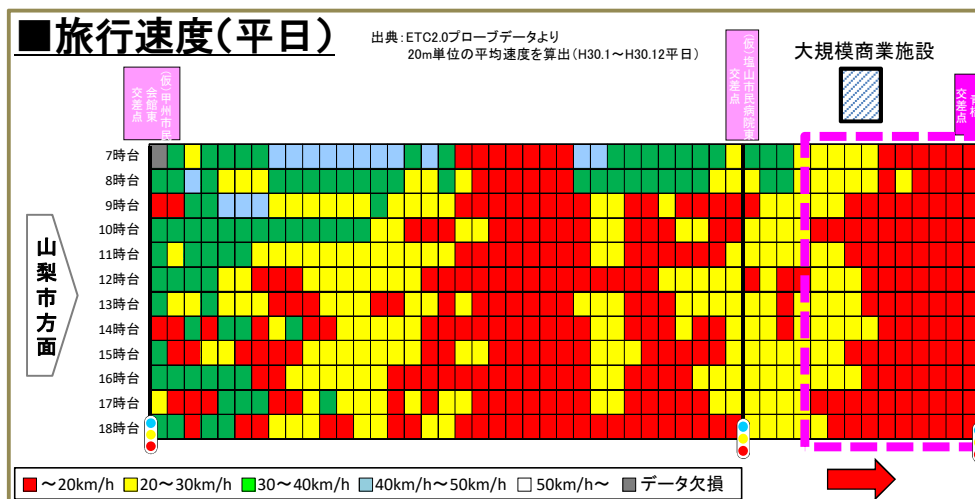
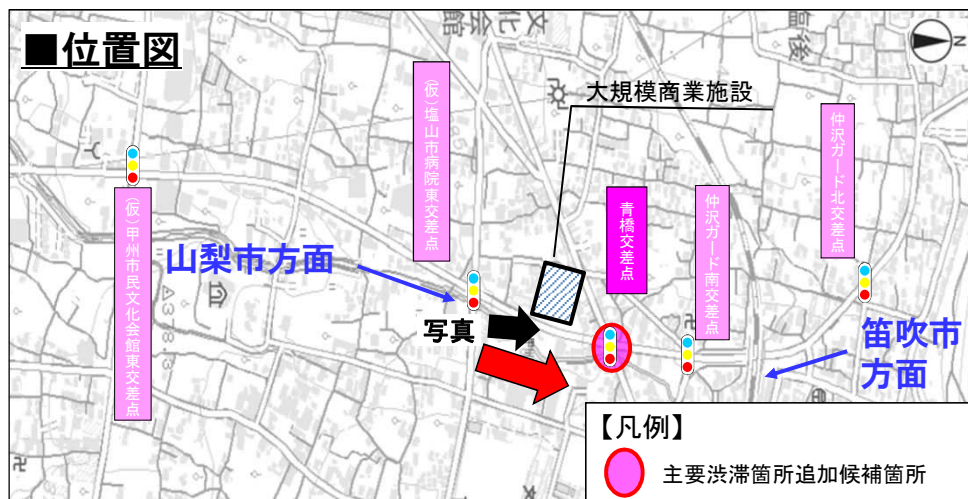
抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

4. 最新の交通状況による分析

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(県道216号 青橋交差点(甲州市))

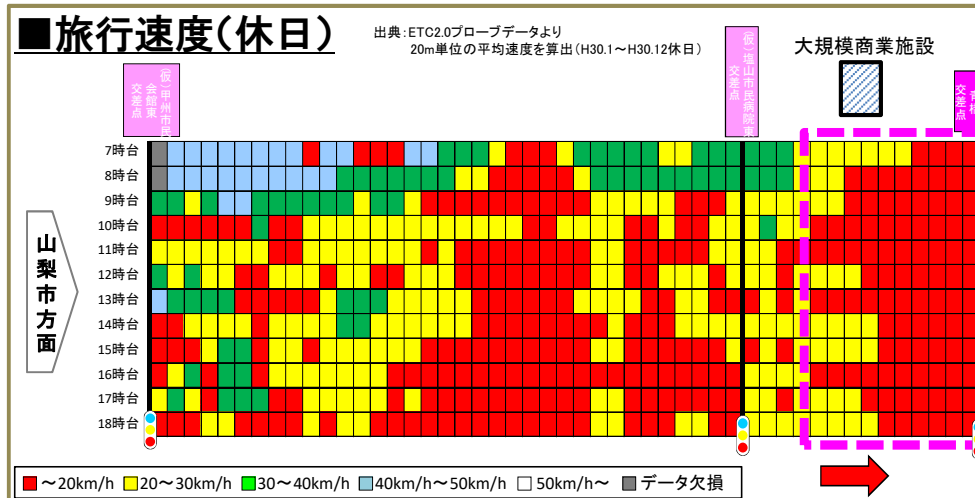
- 大規模商業施設オープン(H28.6)後、県道216号甲州市塩山上於曽地区において渋滞を確認
- 施設オープン後は南北方向の甲州市道への交通集中により、特に休日の午後を中心に渋滞が発生
- 主要渋滞箇所の特定指標に該当するが、オープン後間もないため、今後の交通状況の変化も考えられることから、引き続き動向を確認



抽出指標の判定

指標該当状況: ●: 該当, -: 非該当

	指標①	指標②	指標③
青橋交差点	●	●	●

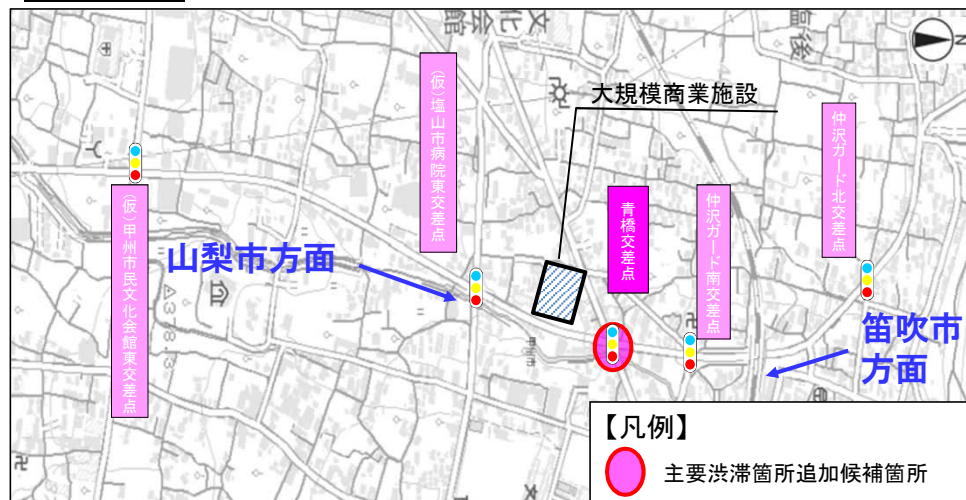


抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
 抽出指標②: 平日朝夕(6~10時、16~20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
 抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下
 出典: 民間プローブデータ(H30.1~H30.12)より

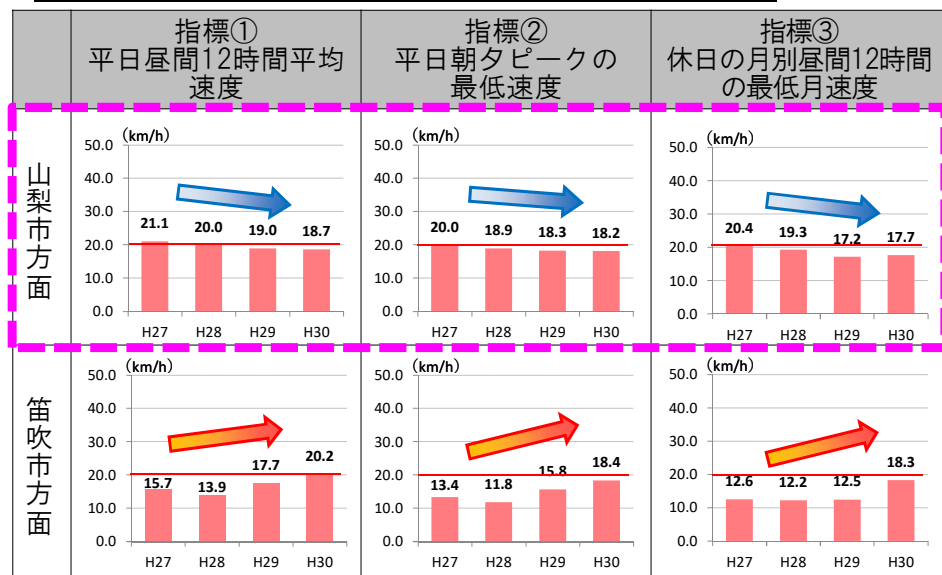
4. 最新の交通状況による分析

4-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(県道216号 青橋交差点(甲州市))

■位置図



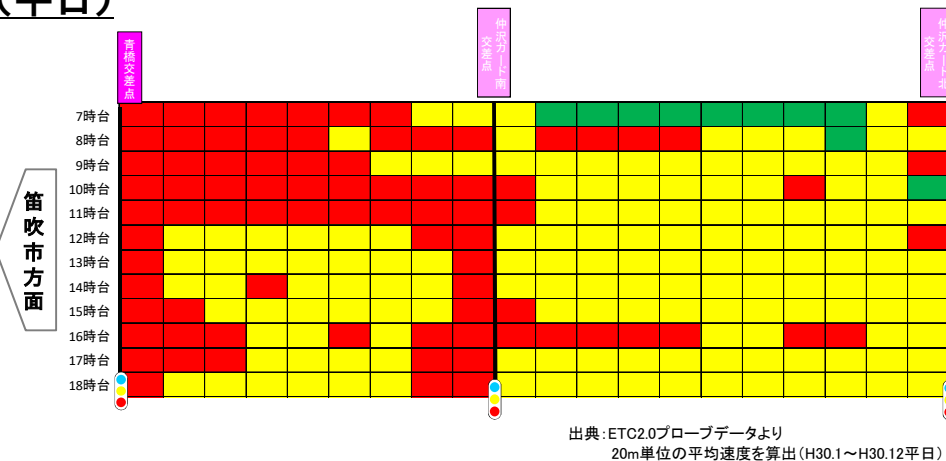
■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



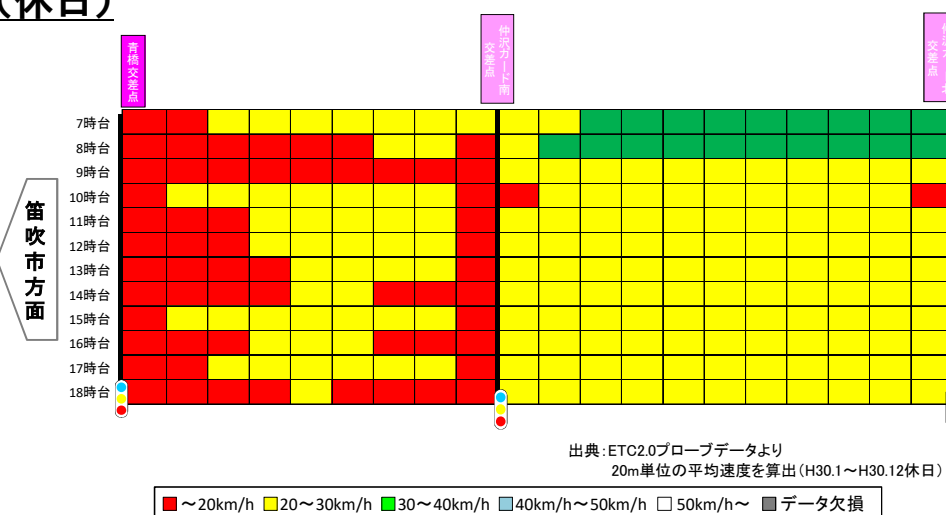
出典：民間プローブデータ【H27】平成27年1月～平成27年12月
 【H28】平成28年1月～平成28年12月
 【H29】平成29年1月～平成29年12月
 【H30】平成30年1月～平成30年12月

■旅行速度

(平日)



(休日)



抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
 抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
 抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

5. 渋滞対策箇所の効果確認

5. 渋滞対策箇所の効果確認

5-1 渋滞対策箇所の効果確認

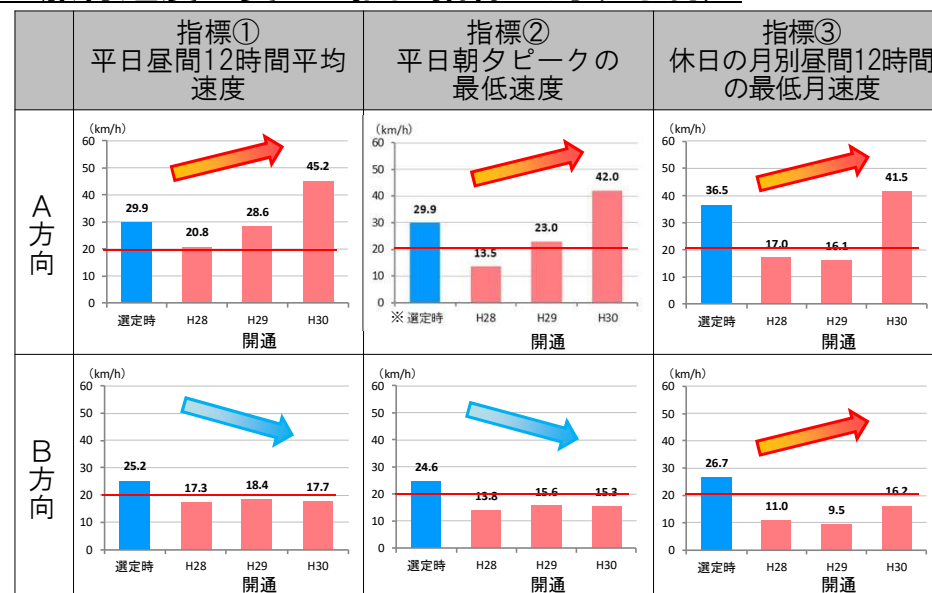
一般国道411号 砂田橋南交差点(甲府市)

- 砂田橋南交差点は、甲府市中心市街地へのアクセス道路(国道411号)上にあり、交通が集中し渋滞が発生。
- 城東バイパス開通後(H29.8.9)、砂田橋南交差点のA方向では、3指標の旅行速度が20km/h以上に改善。
- B方向では、3指標の旅行速度が20km/h以下であるため、引き続き動向を確認。

■位置図



■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



※選定時の朝夕ピーク時速度が20km/h以上で平日昼間12時間平均速度より高い場合はデータサンプル数が不十分と考え、平日12時間平均速度で代替。

■抽出指標の判定

指標該当状況：●：該当、○：非該当

道路管理者	箇所名	市町村	パプコメ	年	指標①	指標②	指標③
自治体	砂田橋南	甲府市	●	選定時	○	○	○
				28	●	●	●
				29	●	●	●
				30	●	●	●

抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20 km/h以下

抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20 km/h以下

抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20 km/h以下

■事業状況:対策完了

該当事業	事業状況
城東バイパスⅡ期	対策完了(H29.8.9)

5. 渋滞対策箇所の効果確認

5-1 渋滞対策箇所の効果確認

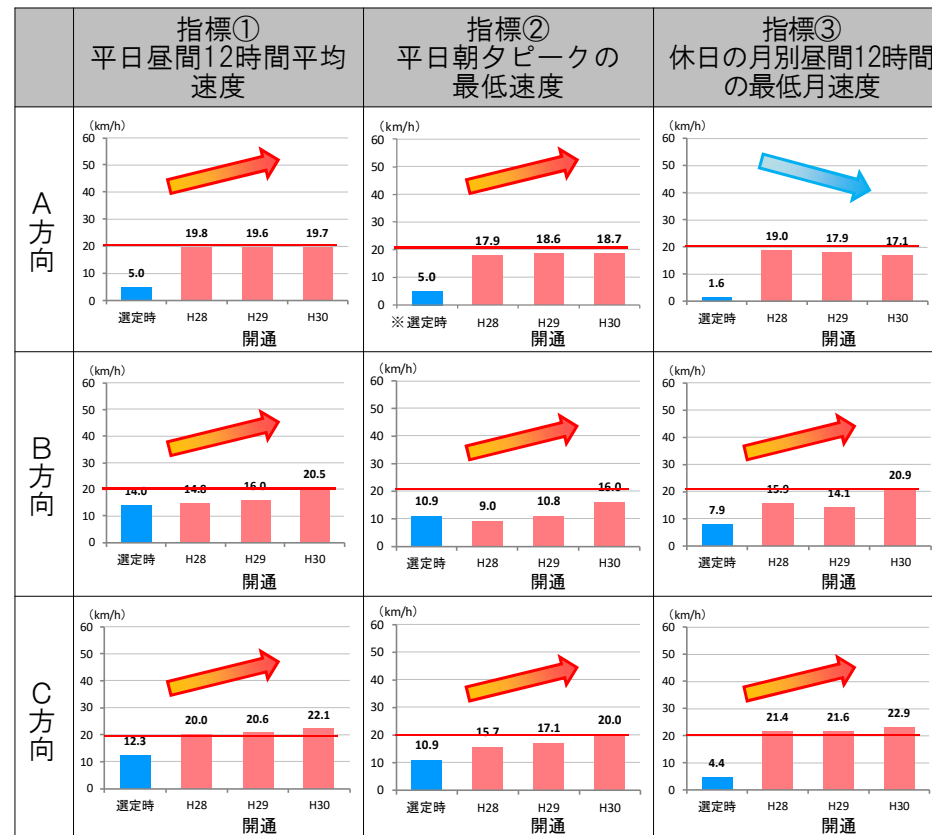
一般国道411号 善光寺入口交差点(甲府市)

- 善光寺入り口交差点は、甲府市中心市街地へのアクセス道路(国道411号)上にあり、交通が集中し渋滞が発生。
○城東バイパス開通後(H29.8.9)、善光寺入り口交差点のB・C方向では、指標①③の旅行速度が20km/h以上に改善。A方向では、指標①②の旅行速度の改善がみられるものの、3指標の旅行速度が20km/h以下であるため、引き続き動向を確認。

■位置図



■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



※選定時の朝夕ピーク時速度が20km/h以上で平日昼間12時間平均速度より高い場合はデータサンプル数が不十分と考え、平日12時間平均速度で代替。

■抽出指標の判定

指標該当状況： ●：該当、－：非該当

道路 管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年	指標①	指標②	指標③
自治体	善光寺 入り口	甲府市	-	選定時		●	●
				28	●	●	●
				29	●	●	●
				30	-	●	●

抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20 km/h以下

抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20 km/h以下

抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20 km/h以下

■事業状況:事業中

該当事業	事業状況
城東バイパスⅡ期	対策完了(H29.8.9)
和戸町竜王線	事業中
一般国道20号新山梨環状道路 (北部区間)(4工区)	事業中

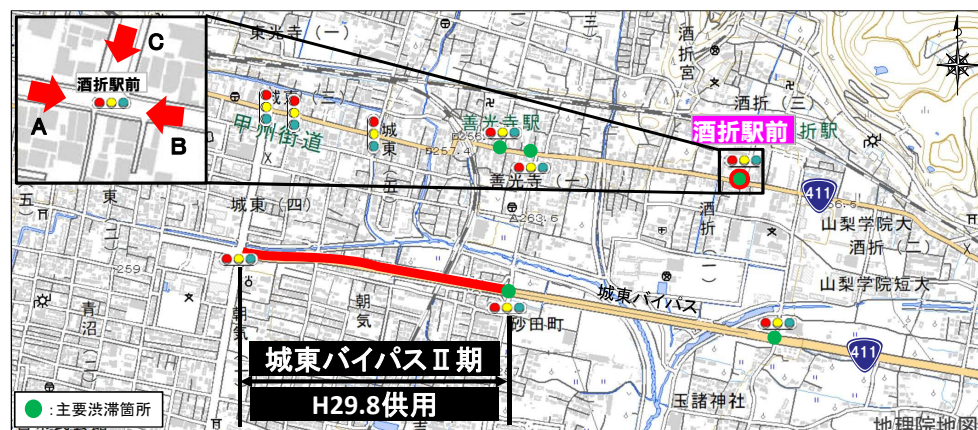
5. 渋滞対策箇所の効果確認

5-1 渋滞対策箇所の効果確認

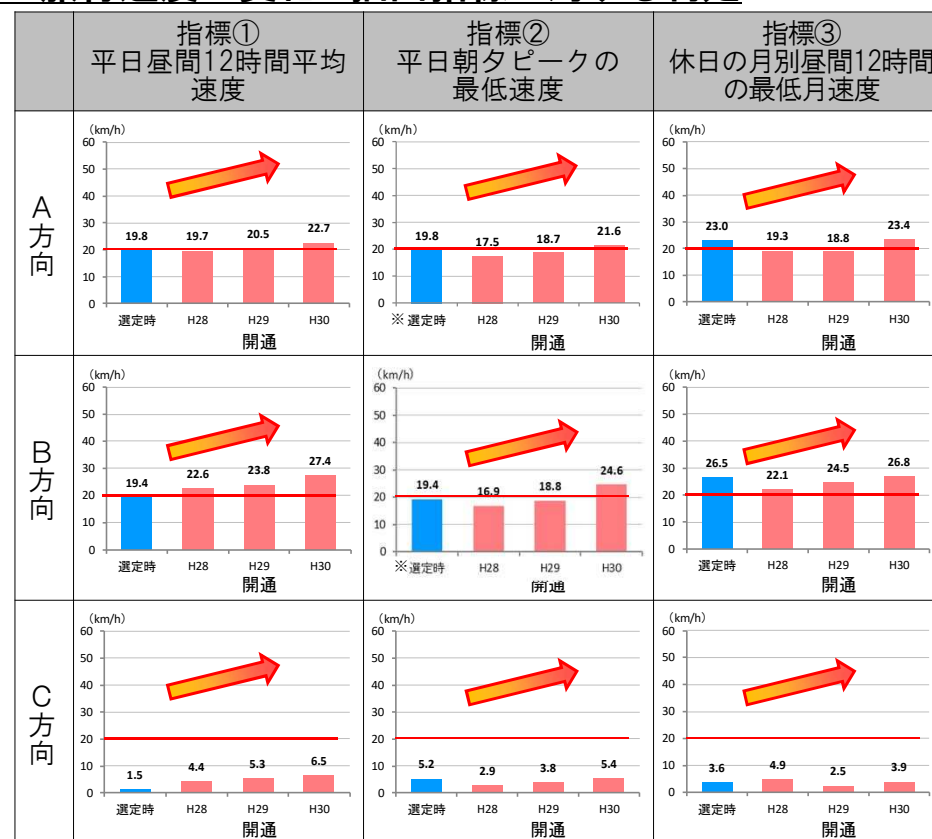
一般国道411号 酒折駅前交差点(甲府市)

- 酒折駅前交差点は、甲府市中心市街地へのアクセス道路(国道411号)上にあり、交通が集中し渋滞が発生。
- 城東バイパス開通後(H29.8.9)、酒折駅前交差点のA・B方向では、3指標の旅行速度が20km/h以上に改善。
- C方向では、3指標の旅行速度の改善がみられるものの、20km/h以下であるため、引き続き動向を確認。

■位置図



■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



■抽出指標の判定

指標該当状況： ●：該当、－：非該当

道路 管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年度	指標①	指標②	指標③
自治体	酒折駅前	甲府市	●	選定時	●	●	●
				28	●	●	●
				29	●	●	●
				30	●	●	●

抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

■事業状況:事業中

該当事業	事業状況
城東バイパスⅡ期	対策完了(H29.8.9)
和戸町竜王線	事業中
一般国道20号新山梨環状道路 (北部区間)(4工区)	事業中

※選定時の朝夕ピーク時速度が20km/h以上で平日昼間12時間平均速度より高い場合はデータサンプル数が不十分と考え、平日12時間平均速度で代替。

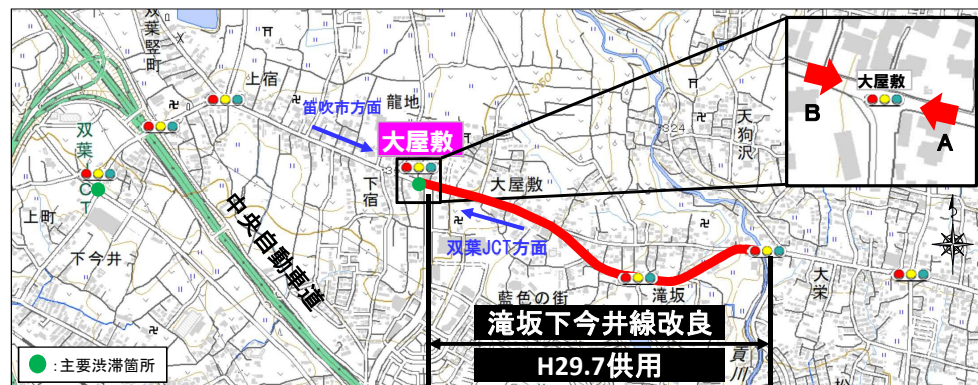
5. 渋滞対策箇所の効果確認

5-1 渋滞対策箇所の効果確認

甲府韮崎線 大屋敷交差点(甲斐市)

- 大屋敷交差点は、甲府市中心市街地へのアクセス道路(県道616号)上にあり、交通が集中し渋滞が発生。
- 滝坂下今井線改良後(H29.7.1)、大屋敷交差点のA・B方向では、3指標の旅行速度が20km/h以上に改善。
- 新山梨環状道路が事業中のため、引き続き動向を確認。

■位置図



■整備内容

整備前
(滝坂下今井線:標準断面図)

(標準部)
7.50m

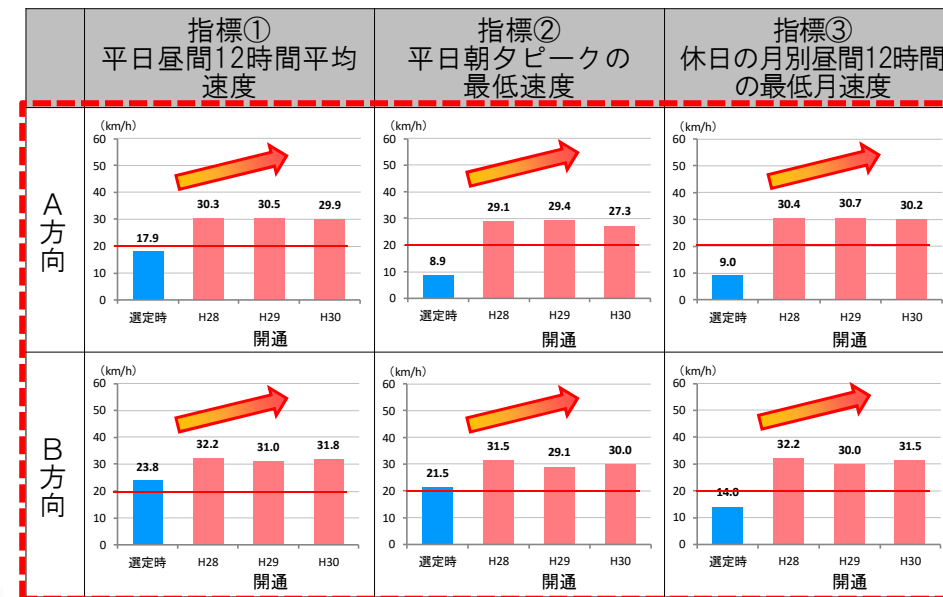
路肩	車道	車道	路肩	歩道
0.75m	2.50m	2.50m	0.50m	1.25m

整備後
(滝坂下今井線:標準断面図)

(標準部)
17.00m

歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道
4.00m	1.50m	3.00m	3.00m	1.50m	4.00m

■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



■事業状況:事業中

該当事業	事業状況
滝坂下今井線	対策完了 (H29.7.1)
一般国道20号新山梨環状道路 (北部区間) (4工区)	事業中

■抽出指標の判定

指標該当状況: ●: 該当、-: 非該当

道路管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年度	指標①	指標②	指標③
自治体	大屋敷	甲府市	-	選定時		●	●
				28	-	-	-
				29	-	-	-
				30	-	-	-

抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20 km/h以下
 抽出指標②: 平日朝夕 (6~10時、16~20時) の時間帯旅行速度の最低速度が20 km/h以下
 抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20 km/h以下

6. 主要渋滞箇所の見直し

6. 主要渋滞箇所の見直し

6-1 主要渋滞箇所の見直し

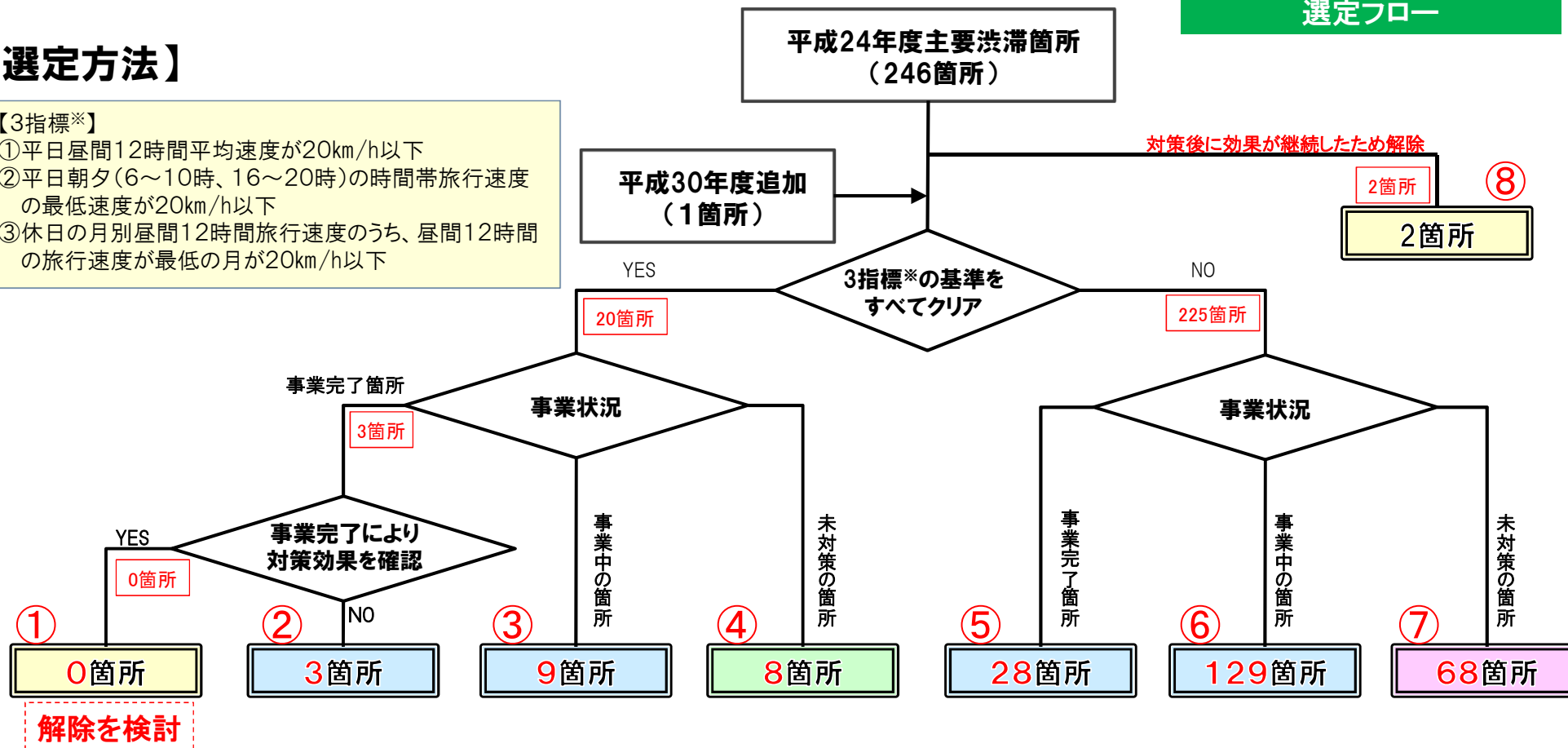
- 既存事業の完了状況や最新データによる3指標の該当状況、現地状況等を踏まえて主要渋滞箇所からの解除を検討
- 今年度、3指標の基準をすべてクリアし、対策完了により継続的に効果を確認した箇所はなし

【選定方法】

【3指標※】

- ①平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
- ②平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
- ③休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

選定フロー



6. 主要渋滞箇所の見直し

6-2 主要渋滞箇所の新たな解除方針(事務局案)

- 事業(対策)が完了していない箇所においても、3年連続で3指標の基準をすべてクリアしている場合、主要渋滞箇所からの解除を検討(解除候補箇所の選定)
- 現地状況や沿道利用状況など現地調査を行うとともに、道路利用者等へのヒアリングも実施して状況を把握し、それらの意見を踏まえ、解除や短期対策の当面未実施を決定

【選定方法】

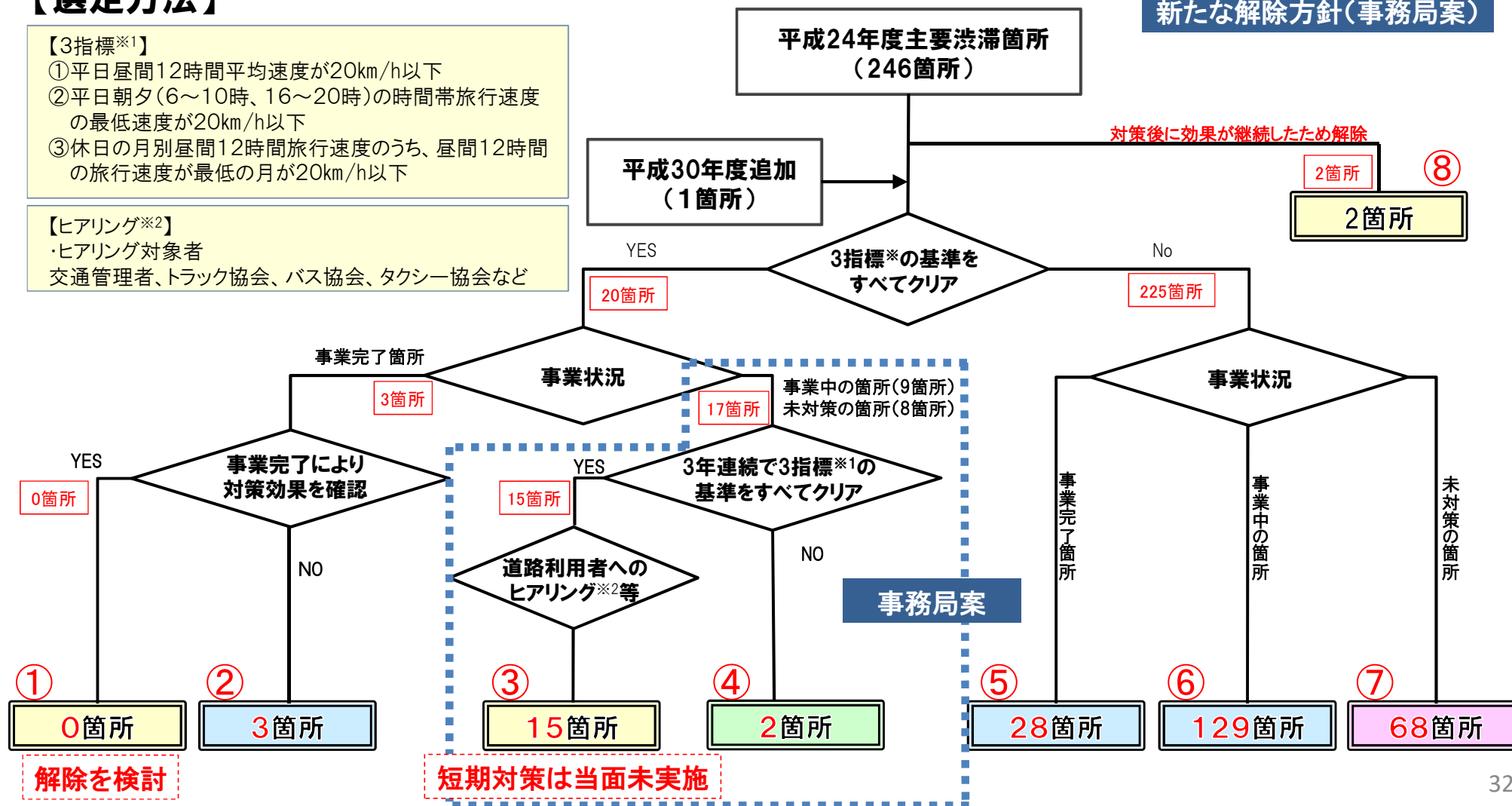
【3指標※1】

- ①平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
- ②平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
- ③休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

【ヒアリング※2】

- ・ヒアリング対象者
交通管理者、トラック協会、バス協会、タクシー協会など

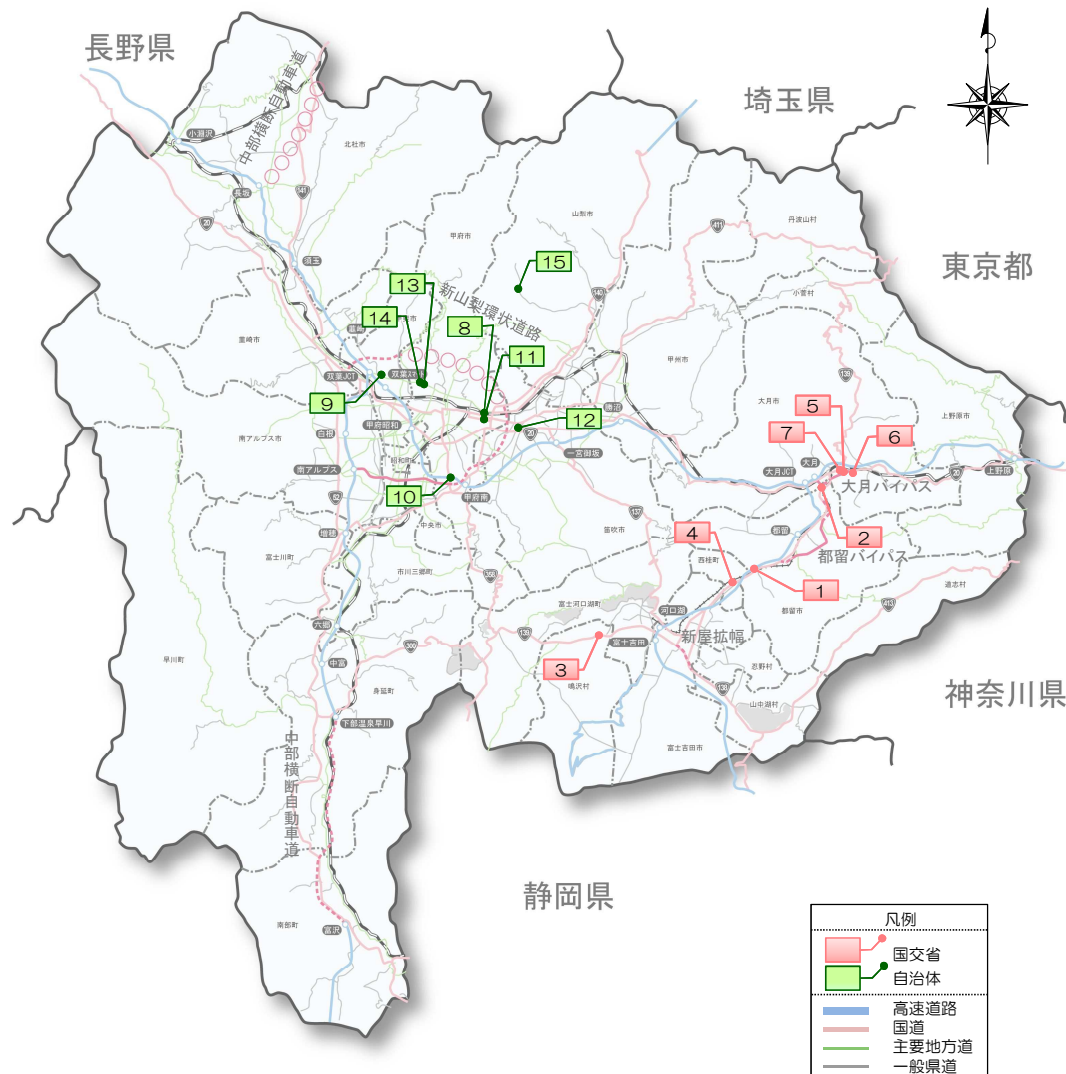
新たな解除方針(事務局案)



6. 主要渋滞箇所の見直し

6-2 主要渋滞箇所の新たな解除方針(事務局案)

○事業中・未対策の箇所のうち、3年連続で3指標の基準をすべて上回った(20km/h超)箇所は、以下の15箇所（事業中の箇所:7箇所、未対策の箇所:8箇所）



NO	道路管理者	路線名	箇所名	市町村	事業状況
1	国交省	一般国道139号	鹿留入口	都留市	未対策
2	国交省	一般国道139号	サンスポーツランド入口	都留市	未対策
3	国交省	一般国道139号	(仮称) 鳴沢村	富士河口湖町	未対策
4	国交省	一般国道139号	西桂町役場前	西桂町	未対策
5	国交省	一般国道20号	駒橋	大月市	事業中①
6	国交省	一般国道20号	桂台入口	大月市	未対策
7	国交省	一般国道20号	(仮称) 駒橋1	大月市	未対策
8	自治体	甲府荏苒線	横根	甲府市	事業中②
9	自治体	甲府荏苒線	大屋敷	甲斐市	事業中③
10	自治体	一般国道358号	(仮称) 西下条町	甲府市	事業中④
11	自治体	一般国道411号	国玉町北	甲府市	未対策
12	自治体	小石和市部線	(仮称) 市部	笛吹市	事業中②
13	自治体	甲府荏苒線	湯村	甲府市	事業中②
14	自治体	緑ヶ丘運動公園線	千塚八幡神社東	甲府市	事業中②
15	自治体	塩平窪平線	(仮称) 北原	山梨市	未対策

事業中①：一般国道20号大月バイパス

事業中②：一般国道20号新山梨環状道路（北区間）（1工区）

事業中③：一般国道20号新山梨環状道路（北区間）（4工区）

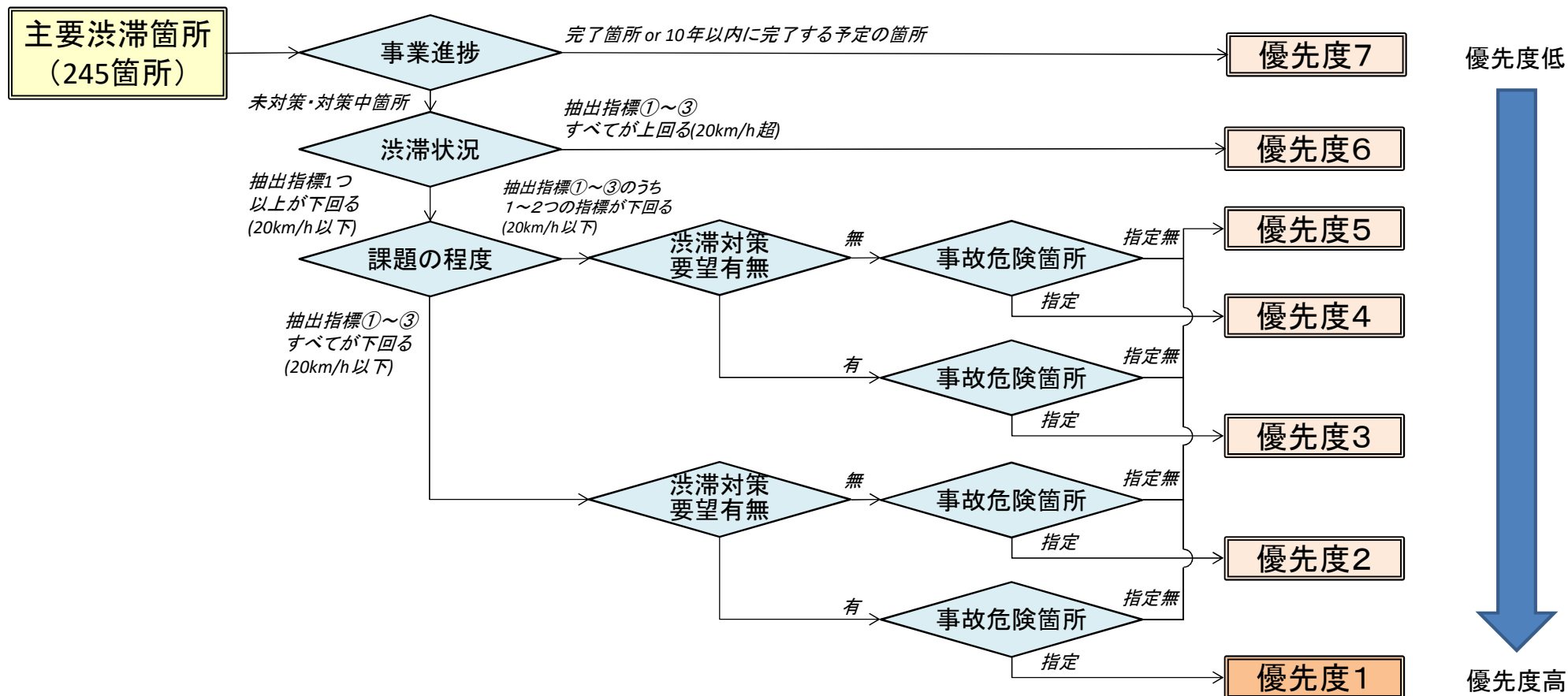
事業中④：一般国道140号新山梨環状道路（東区間）（第1工区）
（西下条ランプ～落合西ランプ）

7. 主要渋滞箇所の短期対策

7. 主要渋滞箇所の短期対策

7-1 優先対策箇所の選定フロー(前回委員会資料再掲)

- 渋滞ピンポイント対策の優先順位は、主要渋滞箇所245箇所を対象として、10年以内の対策完了の有無、事業の進捗状況、渋滞状況、渋滞対策要望の有無、事故危険箇所指定の有無により設定
- 事業完了箇所も3年間フォローアップを行い、抽出指標に該当する渋滞が確認された場合には、10年計画の見直しを実施



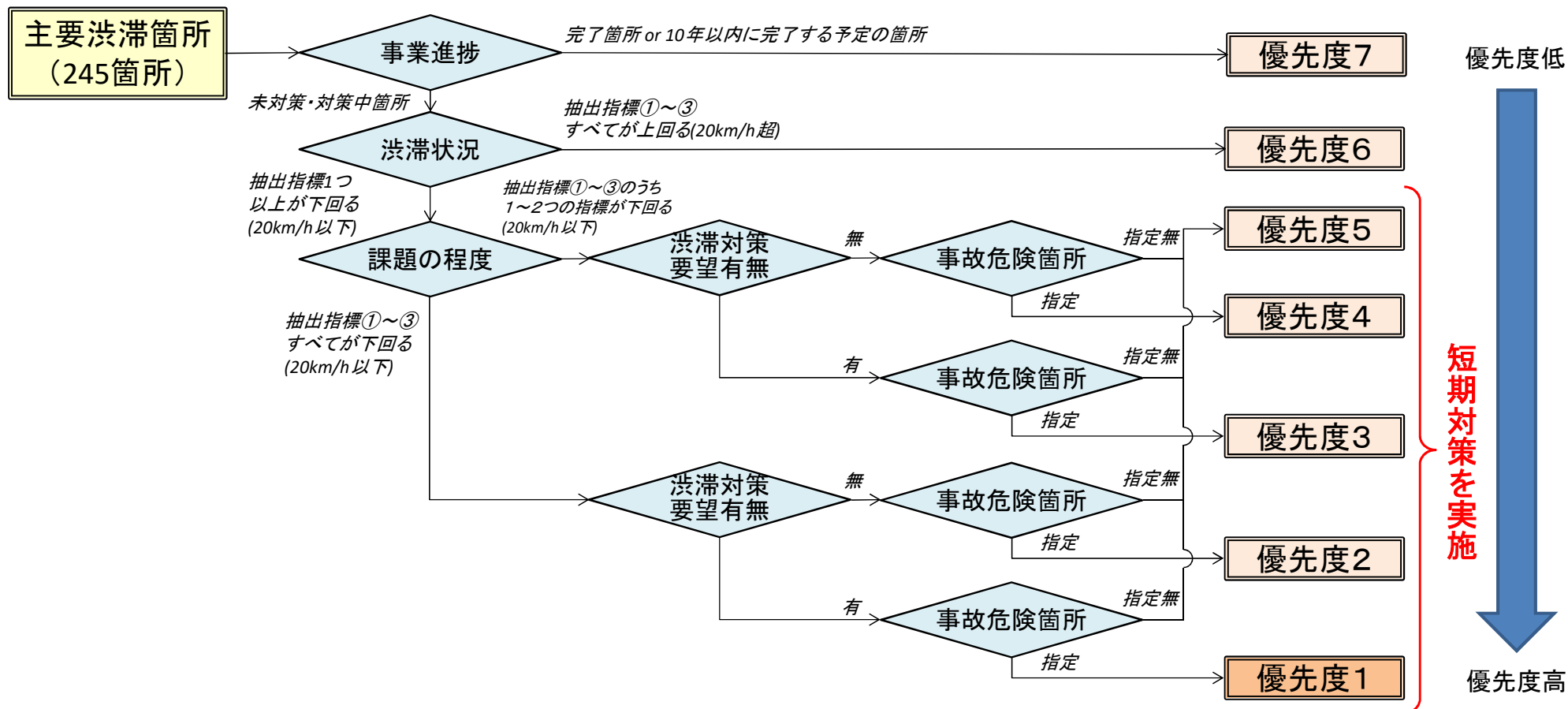
【抽出指標】

- ①平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
- ②平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
- ③休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

7. 主要渋滞箇所の短期対策

7-1 優先対策箇所の選定フロー(事務局案)

- 渋滞ピンポイント対策の優先順位は、主要渋滞箇所245箇所を対象として、10年以内の対策完了の有無、事業の進捗状況、渋滞状況、渋滞対策要望の有無、事故危険箇所指定の有無により設定
- 事業完了箇所も3年間フォローアップを行い、抽出指標に該当する渋滞が確認された場合には、10年計画の見直しを実施



【抽出指標】

- ①平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
- ②平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
- ③休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

7. 主要渋滞箇所の短期対策

7-2 優先箇所(前回委員会資料再掲)

○10年間で245箇所を対策するため、1年間で約25箇所程度実施

■優先度選定結果

			優先度1	優先度2	優先度3	優先度4	優先度5	優先度6	優先度7
選定条件	事業進捗	10年以内に対策事業が完了しない箇所(対策中箇所、未対策箇所)	●	●	●	●	●	●	－
		事業完了箇所、または10年以内に対策事業が完了する予定の箇所	－	－	－	－	－	－	●
	渋滞	3指標全てが下回る箇所	●	●	－	－	●	－	－
		3指標のうち1～2指標が下回る箇所	－	－	●	●	●	－	－
		3指標全てが上回る箇所	－	－	－	－	－	●	－
	要望	バス協・トラ協要望箇所	●	－	●	－	－	－	－
		バス協・トラ協の要望がない箇所	－	●	－	●	－	－	－
	事故	事故危険区間に指定されている箇所	●	●	●	●	－	－	－
		事故危険区間に指定されていない箇所	－	－	－	－	●	－	－
【第19回委員会】対象箇所数			3	8	2	6	70	8	148

← 10年間で245箇所、1年間で25箇所程度実施 →

7. 主要渋滞箇所の短期対策

7-2 優先箇所(事務局案)

○10年間で89箇所を対策するため、1年間で約9箇所程度実施

■優先度選定結果

			優先度1	優先度2	優先度3	優先度4	優先度5	優先度6	優先度
選 定 条 件	事業進捗	10年以内に対策事業が完了しない箇所(対策中箇所、未対策箇所)	●	●	●	●	●	●	－
		事業完了箇所、または10年以内に対策事業が完了する予定の箇所	－	－	－	－	－	－	●
	渋滞	3指標全てが下回る箇所	●	●	－	－	●	－	－
		3指標のうち1～2指標が下回る箇所	－	－	●	●	●	－	－
		3指標全てが上回る箇所	－	－	－	－	－	●	－
	要望	バス協・トラ協要望箇所	●	－	●	－	－	－	－
		バス協・トラ協の要望がない箇所	－	●	－	●	－	－	－
	事故	事故危険区間に指定されている箇所	●	●	●	●	－	－	－
		事故危険区間に指定されていない箇所	－	－	－	－	●	－	－
【第19回委員会】対象箇所数			3	8	2	6	70	8	148

10年間で89箇所、1年間で9箇所程度実施

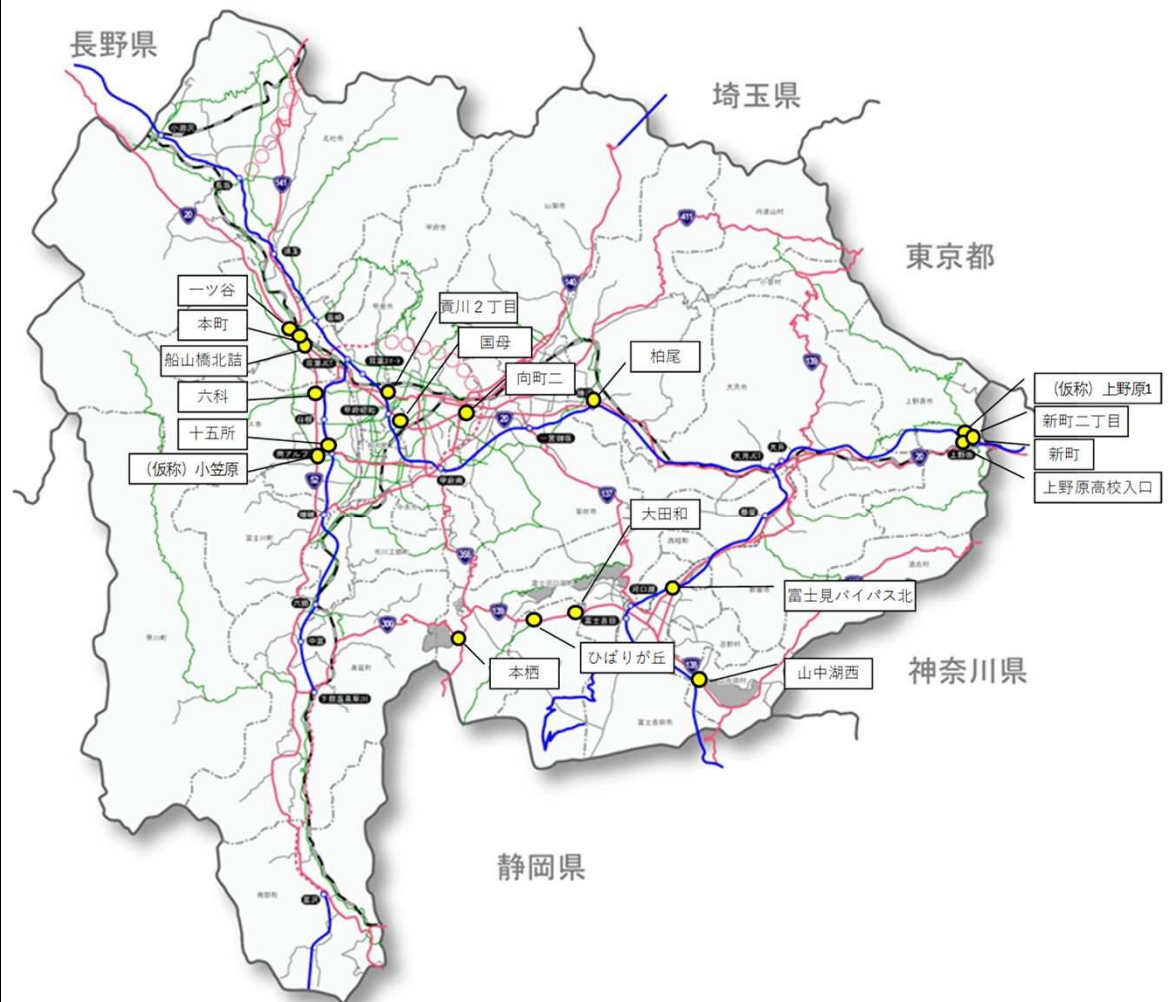
7. 主要渋滞箇所の短期対策

7-3 今年度及び来年度に実施する渋滞対策箇所

○今年度及び来年度に実施する渋滞対策箇所として、対策優先度の高い**上位19箇所**を選定。

■今年度及び来年度実施(予定)の渋滞対策箇所(19箇所)

NO	優先度	管理者	主要渋滞箇所名	所在市区町村	備考
1	1	国交省	一ツ谷	韮崎市	
2		国交省	国母	甲府市	
3		国交省	船山橋北詰	韮崎市	【例示1】
4	2	県	(仮称)小笠原	南アルプス市	
5		国交省	十五所	南アルプス市	
6		県	本町	韮崎市	
7		国交省	新町	上野原市	
8		国交省	上野原高校入口	上野原市	
9		国交省	(仮称)上野原1	上野原市	
10		国交省	新町二丁目	上野原市	
11		国交省	柏尾	甲州市	
12	3	国交省	向町2	甲府市	【例示2】
13		国交省	貢川2丁目	甲府市	
14	4	国交省	本栖	富士河口湖町	
15		県	六科	南アルプス市	
16		国交省	富士見バイパス北	富士吉田市	【例示3】
17		国交省	山中湖西	山中湖村	【例示4】
18		国交省	大田和	鳴沢村	
19		国交省	ひばりが丘	鳴沢村	

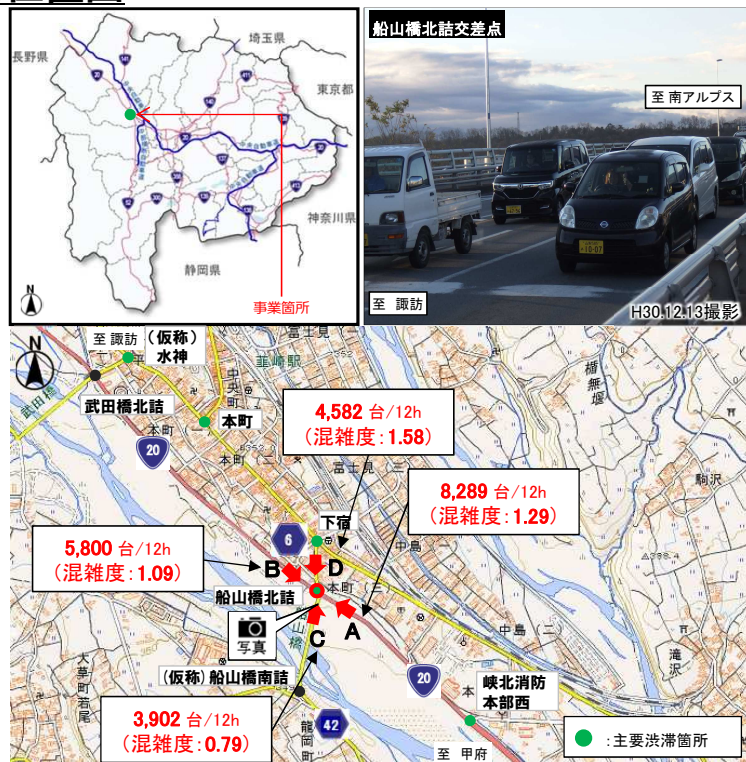


※表の詳細は別紙参照

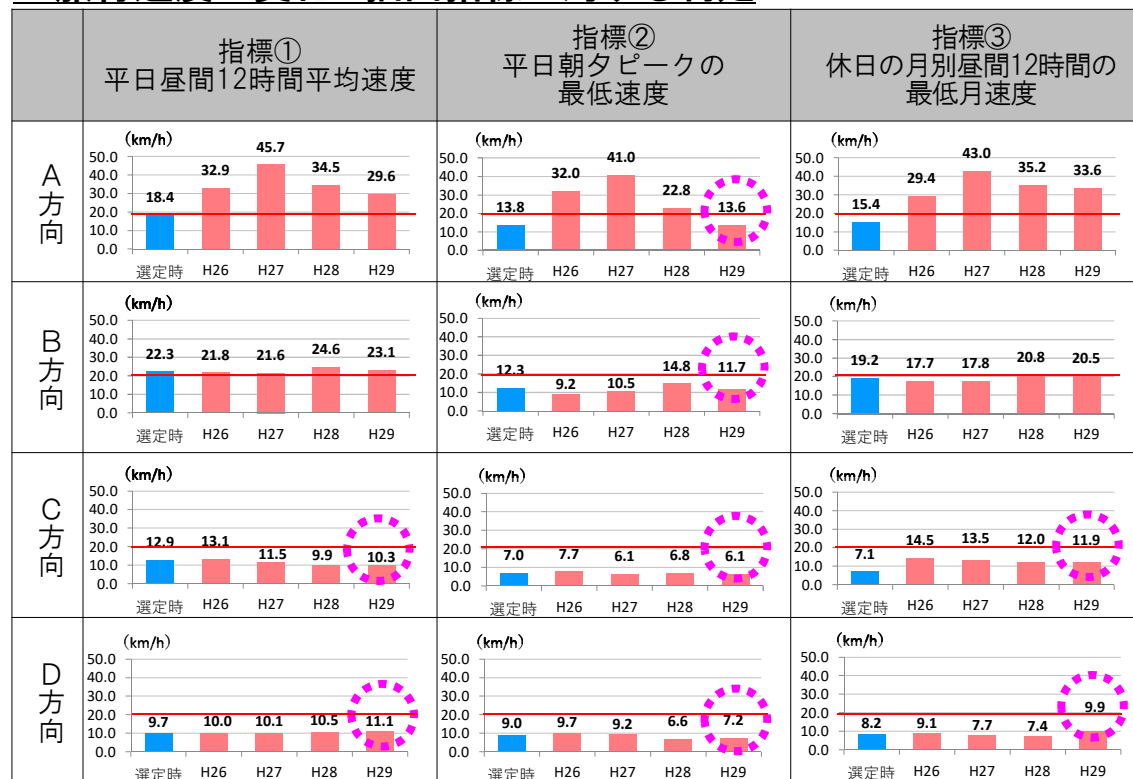
7-4 国道20号 船山橋北詰交差点(韮崎市)

○H29も、C・D方向では、主要渋滞箇所の抽出指標①②③全てが20km/h以下
 ○C・D方向を対象に速度低下の要因分析、渋滞対策の方針を検討

■位置図



■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



■抽出指標の判定

指標該当状況: ●: 該当、○: 非該当

道路管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年度	指標①	指標②	指標③
国交省	船山橋北詰	韮崎市	—	選定時	●	●	●
				28	●	●	●
				29	●	●	●

抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②: 平日朝夕ピーク（6～10時、16～20時）の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典: 民間プローブデータ

【選定時】平成22年、平成23年※

【H26】平成26年1月～平成26年12月

【H27】平成27年1月～平成27年12月

【H28】平成28年1月～平成28年12月

【H29】平成29年1月～平成29年12月

※指標①は平成22年9月～11月の平均（民プロが取得できない場合は、1日の調査プローブ結果）。指標②は平成22年9月～11月の平均。

指標③は平成22年3月～平成23年2月

7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H25対策完了】

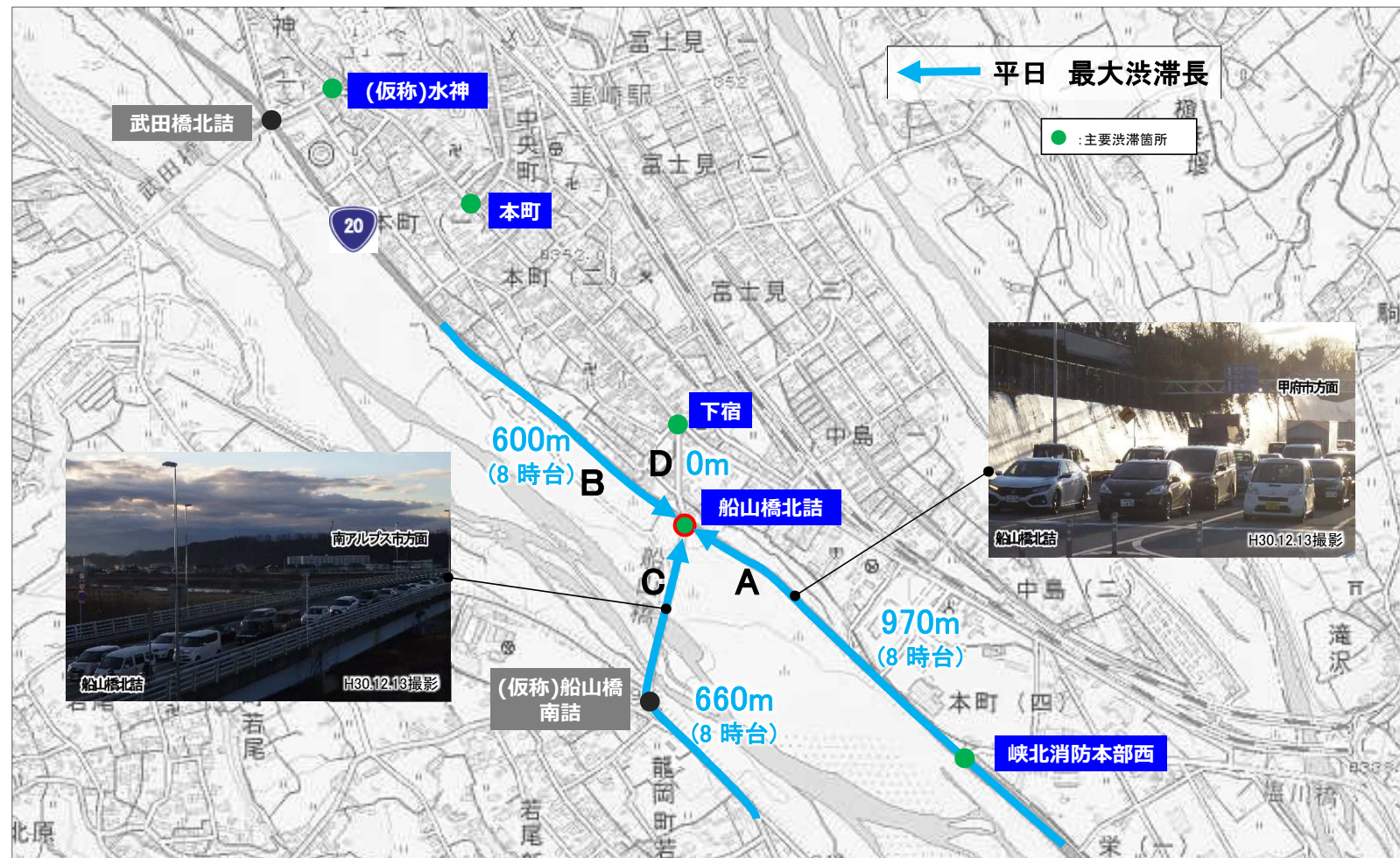
【例示1】

■ 渋滞の状況(H30)

国道20号 船山橋北詰交差点(韮崎市)

○各流入部で、交通集中が原因で渋滞が発生。A方向(直進車線)の最大渋滞は970m。
B・C方向(直進車線)の最大渋滞長は600m台。

■ 最大渋滞長(H30)



注) 平日: 平成30年2月14日(水) 7:00~10:00、16:00~19:00調査

7. 主要渋滞箇所の短期対策

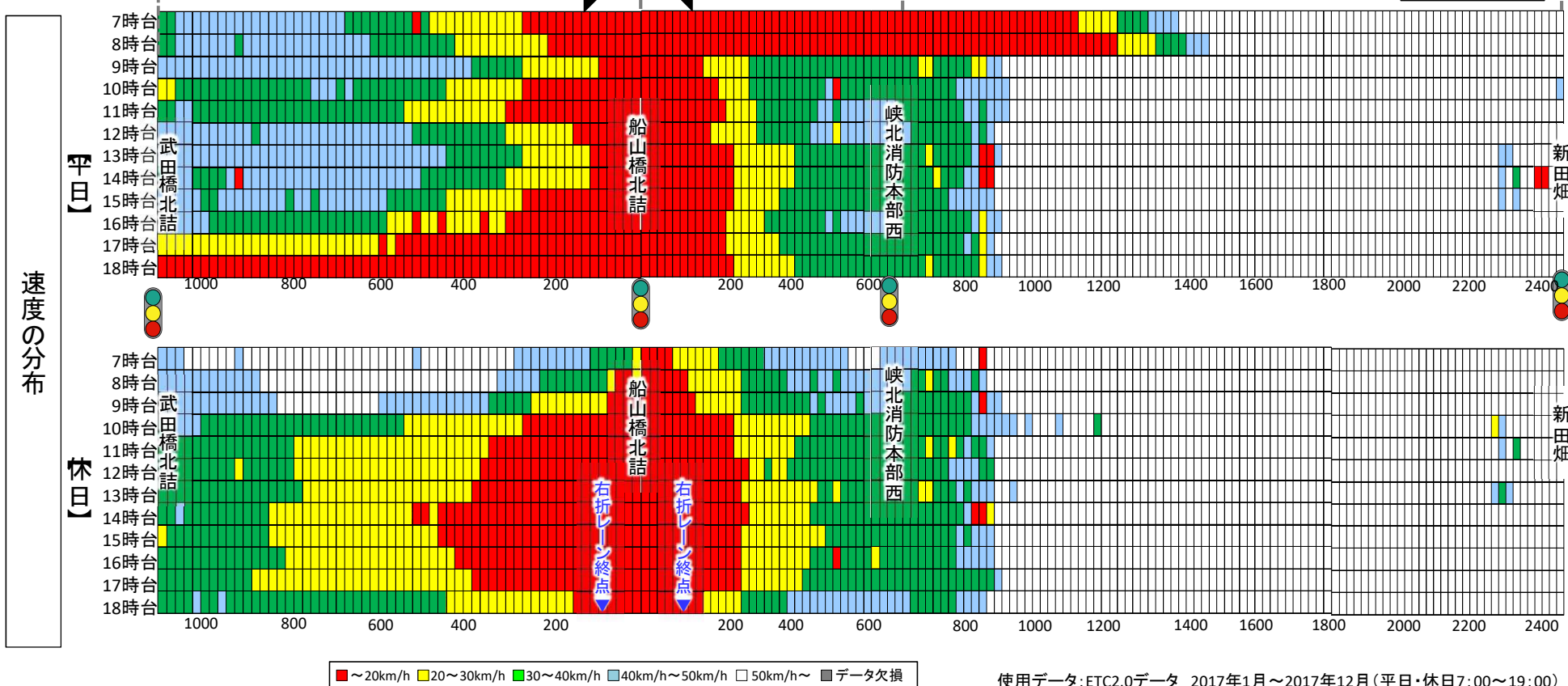
【事故危険区間 H25対策完了】

【例示1】

旅行速度分析

国道20号 船山橋北詰交差点(韮崎市)

○A・B方向(国道20号)は、2割程度が20km/h以下の低速走行(平日)。
A・B方向とも、隣接する交差点付近まで低速走行が連続。



7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H25対策完了】

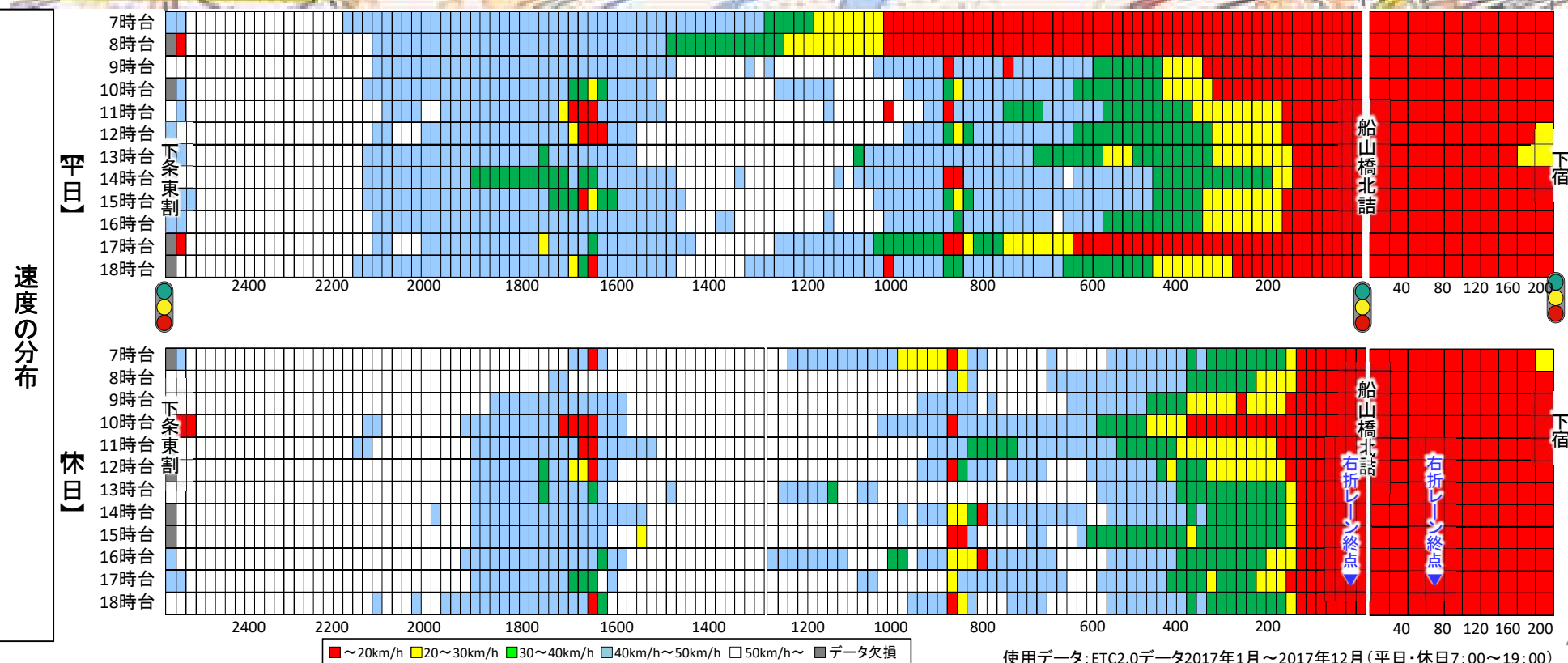
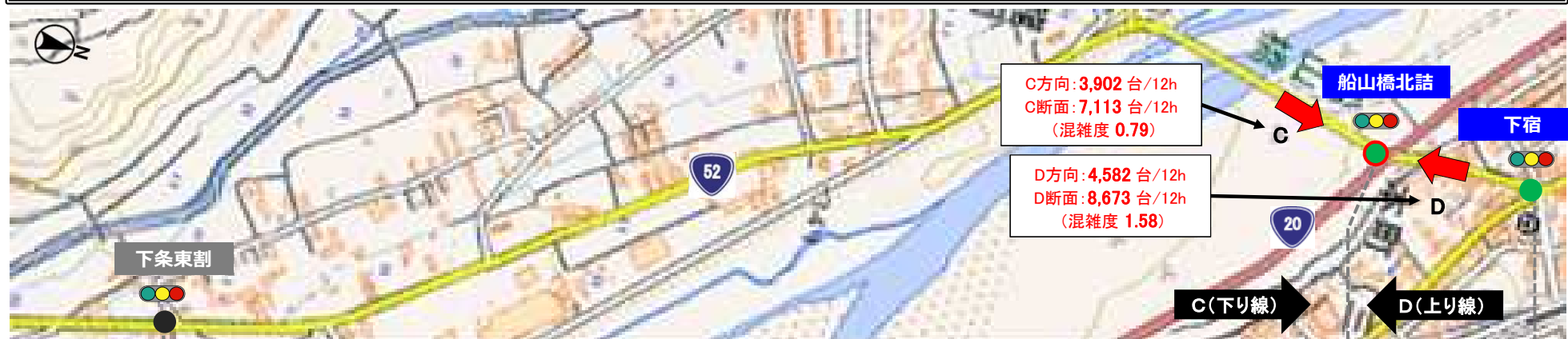
【例示1】

国道20号 船山橋北詰交差点(韮崎市)

■ 旅行速度分析

OC方向(県道42号韮崎南アルプス富士川線)は、右折レーンを超えて、2割程度が低速走行(平日・休日)。

OD方向(県道6号甲府韮崎線)では、4割程度が低速走行(平日・休日)。



■ 渋滞対策の方針

国道20号 船山橋北詰交差点(韮崎市)

詳細な調査検討を行い、関係機関との協議を踏まえ、実施を検討

○速度低下の要因

- ・ 国道20号(下り)では、隣接する交差点付近まで連続する渋滞が発生、直進車両により右折が阻害され右折車線も混雑。
- ・ 県道42号韮崎南アルプス富士川線では、2割程度の車両が右折レーンを超えて低速走行、右折車両滞留による渋滞も発生。
- ・ 交差点への大量の交通集中、右折車両の影響が速度低下、渋滞の原因。

○渋滞対策の方針

大量に集中する直進、右折交通を効率的に処理することが必要。

【検討対策メニュー】

- ・ 交差点をコンパクト化し、交差点滞留車両の捌け台数を増加させる対策
- ・ 信号待ち車両の末尾を短くし、発進の遅れ車両へ追いつく車両を減少させる対策
- ・ 船山橋における右折車の影響を低減させる対策
- ・ 国道20号の右折車線の混雑を緩和させる対策

【渋滞対策案のイメージ】

- ・ 停止線の前出し
- ・ 船山橋の右折レーンの延伸
- ・ 国道20号の右折現示の変更

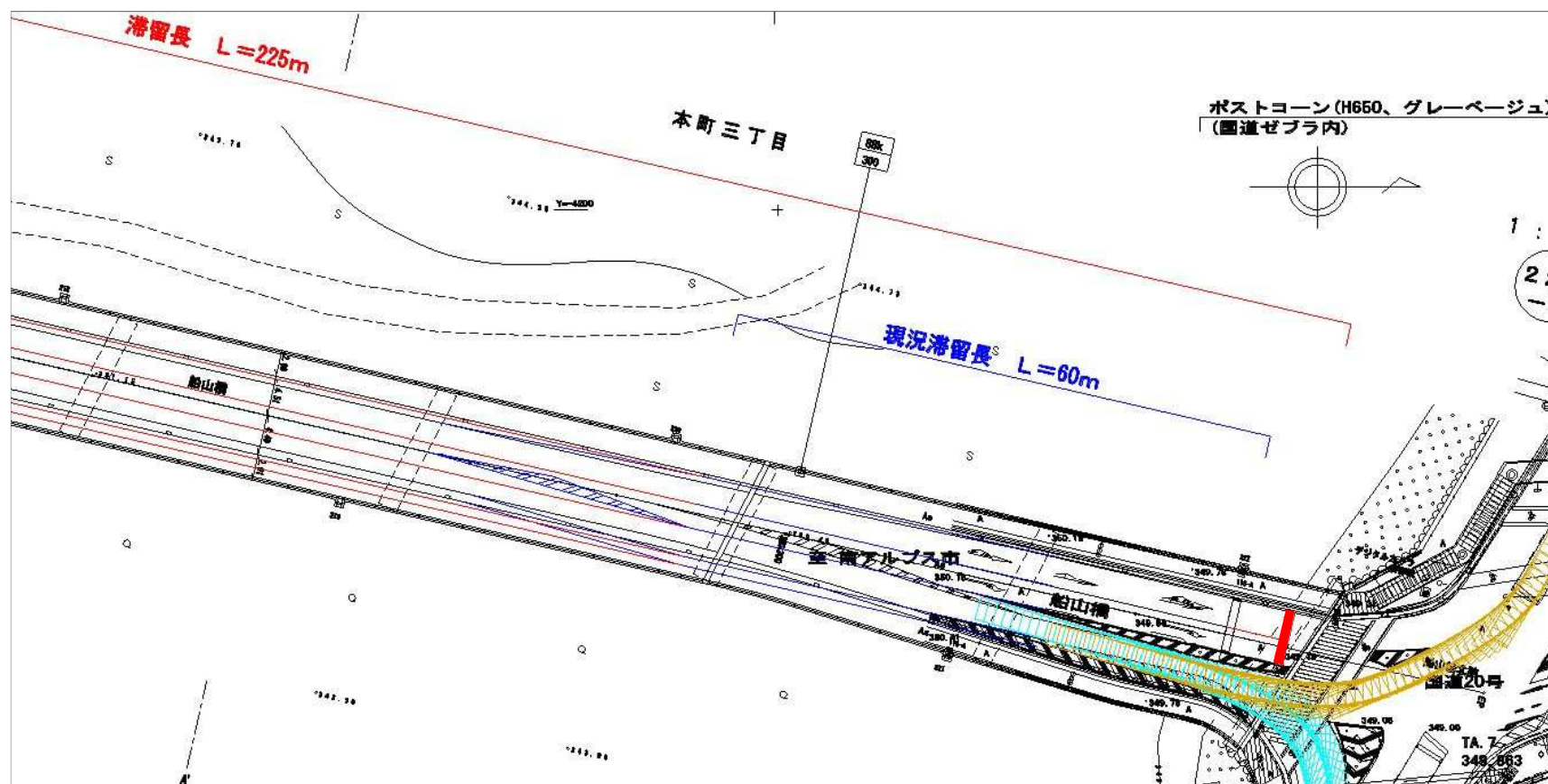


■ 対策立案

国道20号 船山橋北詰交差点(荏崎市)

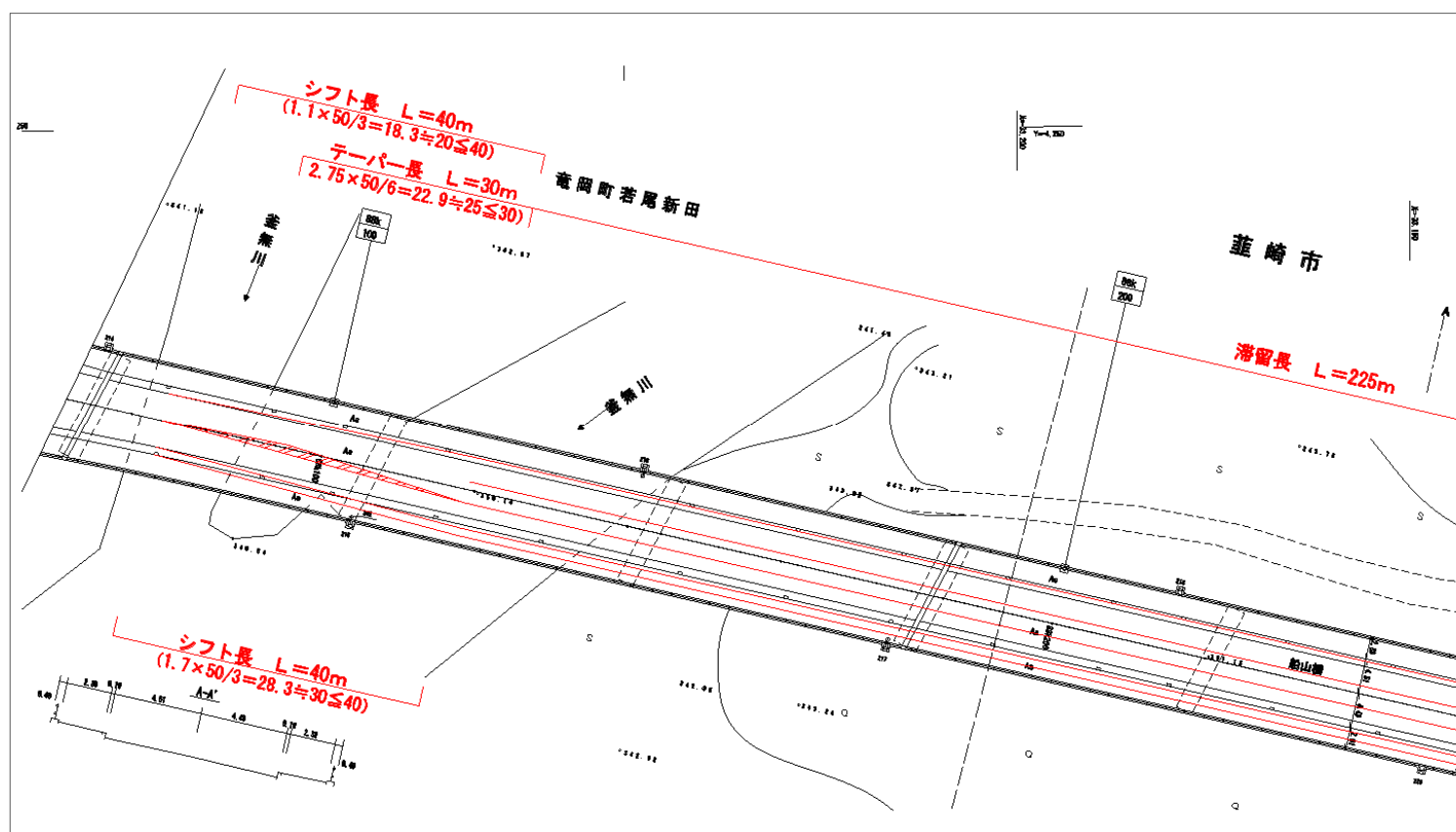
- データ分析結果を踏まえ、用地買収を伴わない軽微な対策(停止線を前出し)を検討
- 今後、詳細な調査を行い、関係機関との協議を踏まえ、実施を検討

速度低下要因	対策方針	対策
船山橋北詰交差点への大量の交通集中、右折車両の影響が速度低下、渋滞の原因	・交差点をコンパクト化し、交差点滞留車両の捌け台数を増加させる	・停止線の前出し
	・信号待ち車両の末尾を短くし、発進の遅れ車両へ追いつく車両を減少させる	
	・船山橋における右折車の影響を低減させる	・右折レーンの延伸
	・国道20号の右折車線の混雑を緩和させる	・右折現示の変更



国道20号 船山橋北詰交差点(荏崎市)

速度低下要因	対策方針	対策
船山橋北詰交差点への大量の交通集中、右折車両の影響が速度低下、渋滞の原因	・交差点をコンパクト化し、交差点滞留車両の捌け台数を増加させる	・停止線の前出し
	・信号待ち車両の末尾を短くし、発進の遅れ車両へ追いつく車両を減少させる	
	・船山橋における右折車の影響を低減させる	・右折レーンの延伸
	・国道20号の右折車線の混雑を緩和させる	・右折現示の変更



7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H26対策完了】

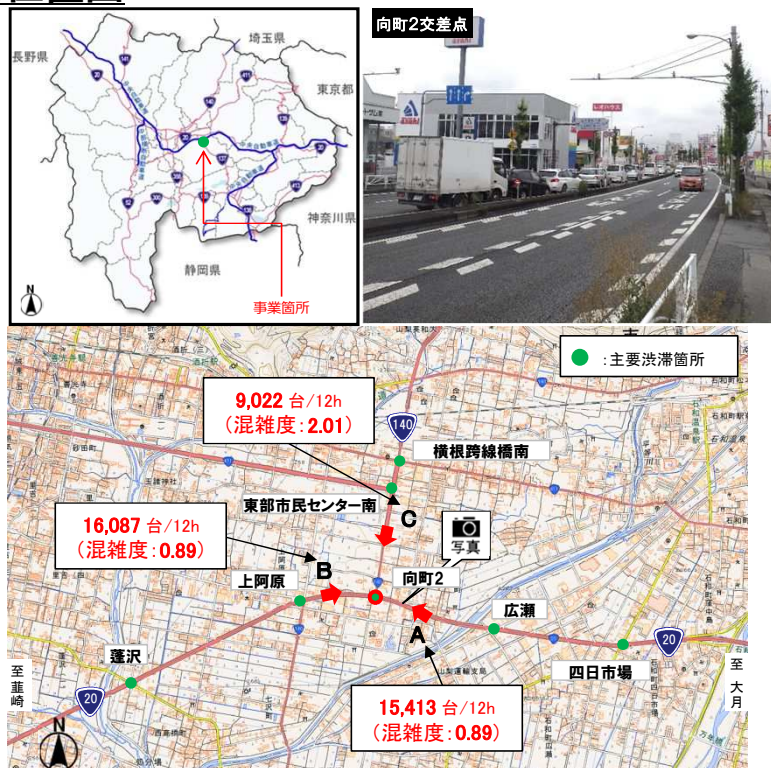
【例示2】

7-5 国道20号 向町2交差点(甲府市)

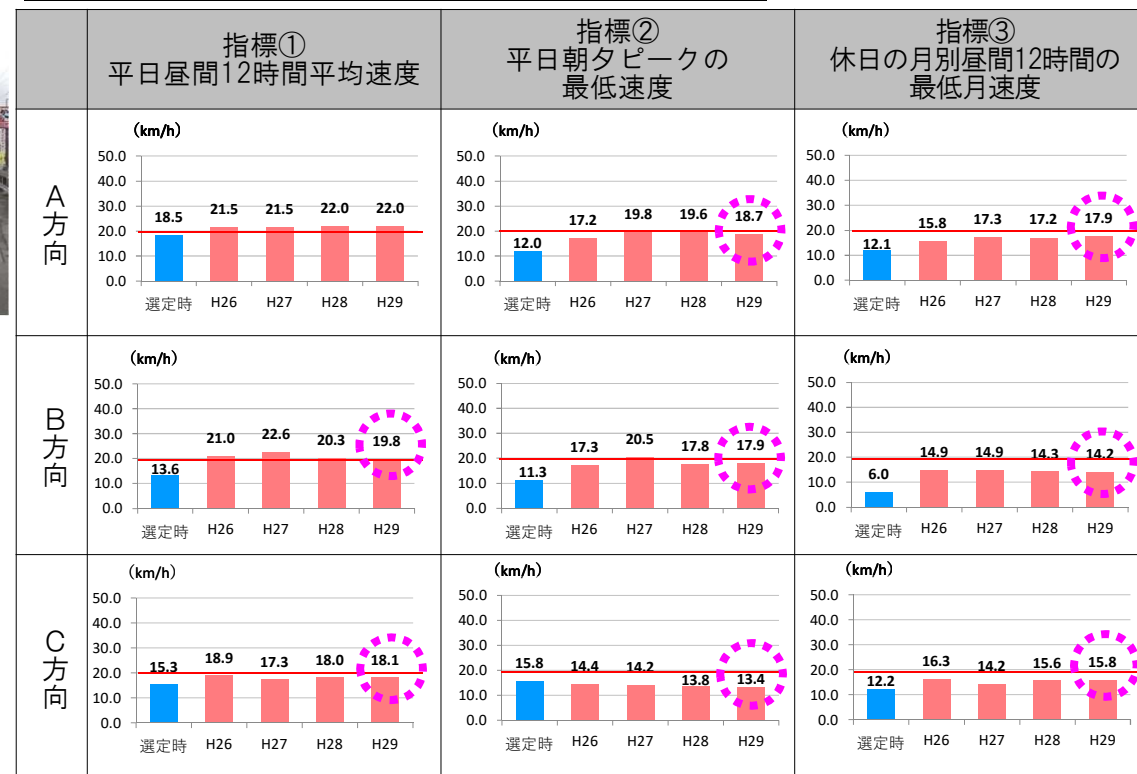
○H29年も、B・C方向で、主要渋滞箇所の抽出指標①②③がすべて20km/h以下。A方向で、指標①が20km/h以上

○A・B・C方向を対象に速度低下の要因分析及び対策の立案を実施

■位置図



■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



■抽出指標の判定

指標該当状況: ●: 該当、—: 非該当

道路管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年度	指標①	指標②	指標③
国交省	向町2	甲府市	-	選定時	—	●	●
				28	—	●	●
				29	—	●	●

抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②: 平日朝夕ピーク(6~10時、16~20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典: 民間プローブデータ

【選定時】平成22年、平成23年※

【H26】平成26年1月~平成26年12月

【H27】平成27年1月~平成27年12月

【H28】平成28年1月~平成28年12月

【H29】平成29年1月~平成29年12月

※指標①は平成22年9月~11月の平均(民プロが取得できない場合は、1日の調査プローブ結果)。指標②は平成22年9月~11月の平均。

指標③は平成22年3月~平成23年2月

7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H26対策完了】

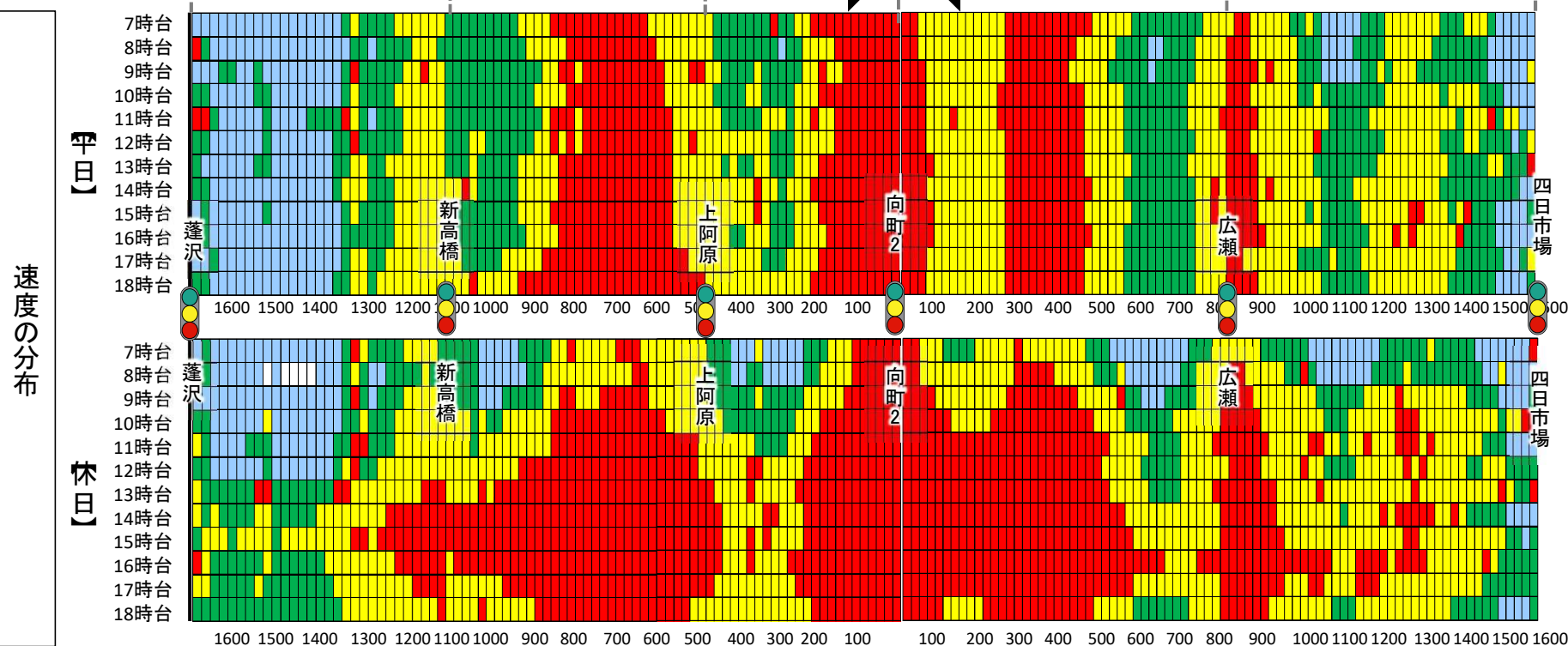
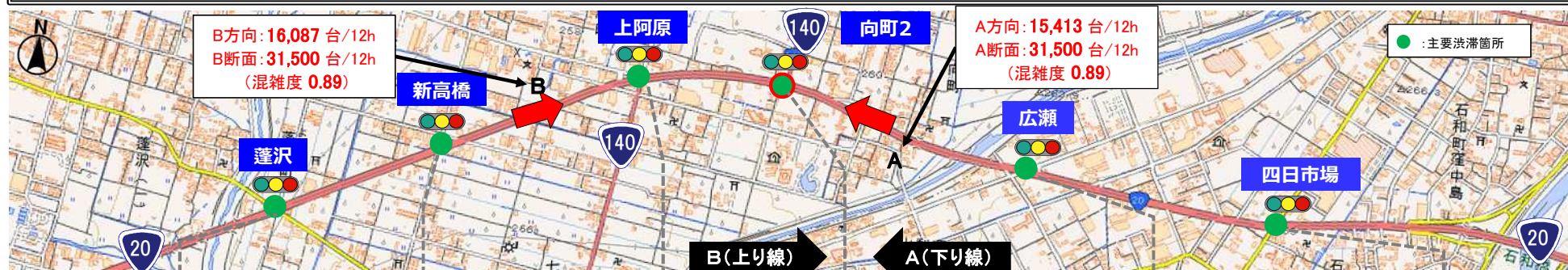
【例示2】

国道20号 向町2交差点(甲府市)

■ 旅行速度分析

○平日は、B方向において終日100mを超えた速度低下がみられる。

○休日は、A方向において11時台～18時台にかけて500mを超えた速度低下がみられる。



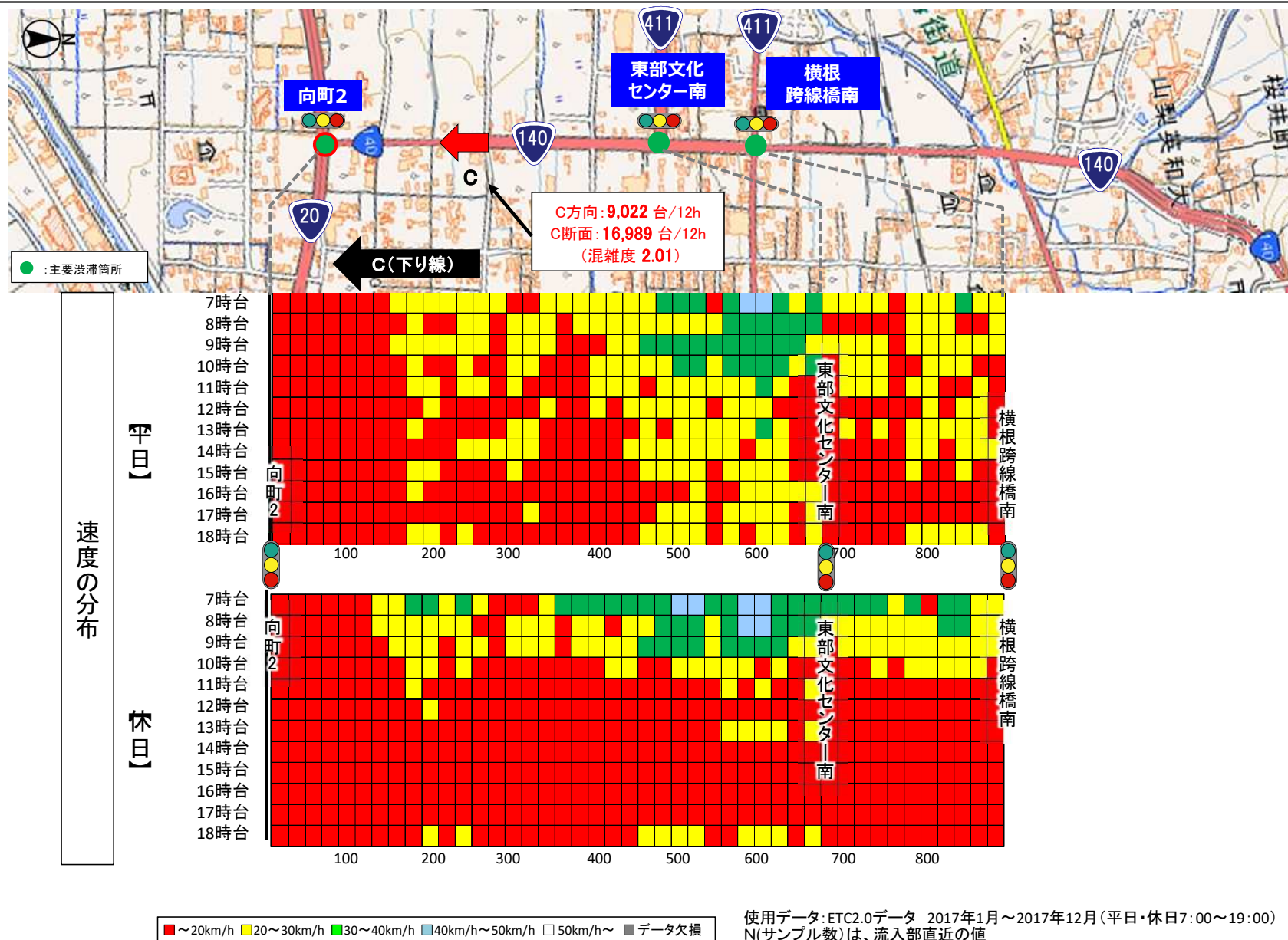
7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H26対策完了】

【例示2】

国道20号 向町2交差点(甲府市)

〇C方向、平日・休日ともに終日約200m近くの区間において速度低下がみられる。特に休日14～17時台に隣接する交差点を超えて約900mの区間において速度低下がみられる。



国道20号 向町2交差点(甲府市)

■ 渋滞対策の方針

詳細な調査検討を行い、関係機関との協議を踏まえ、実施を検討

○速度低下の要因

- ・ 国道20号(下り)では、交差点流入部で速度低下が発生している。
- ・ 国道140号(下り)は、三叉路で右左折となることもあり、速度低下が発生している。
- ・ ピーク時において、向町2交差点の下り線の右折車両が多く直進交通を阻害し、速度低下。

○渋滞対策の方針

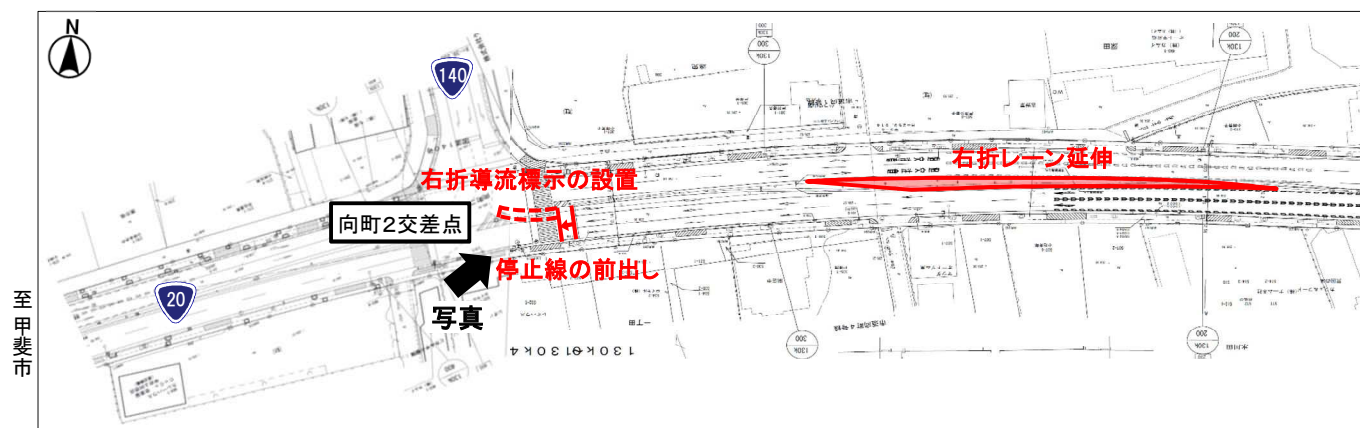
直進車両の交通阻害要因である右折車両の処理が必要。

【検討対策メニュー】

- ・ 国道20号の右折車対策
- ・ 適切に右折車両を誘導し、右折滞留車両捌け台数を増加させる対策
- ・ 交差点をコンパクト化し、交差点滞留車両の捌け台数を増加させる対策

【渋滞対策のイメージ】

- ・ 右折レーン延伸
- ・ 右折導流標示の設置
- ・ 停止線の前出し



7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H29対策着手】

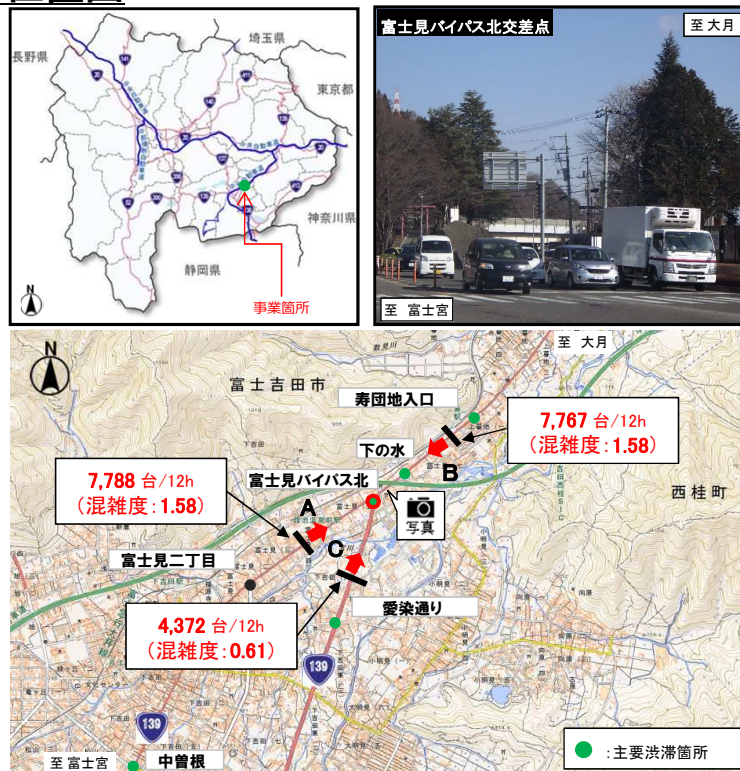
【例示3】

7-6 国道139号 富士見BP北交差点(富士吉田市)

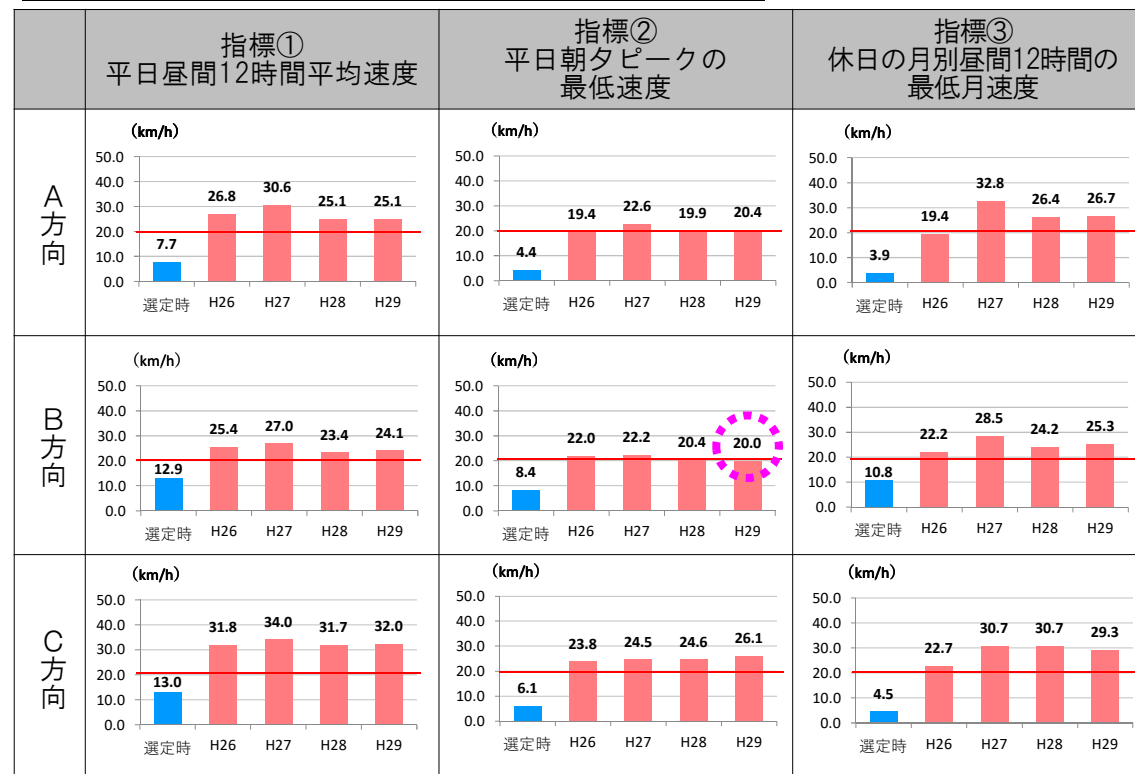
○H29年のB方向の指標②が20km/h以下

○B方向を対象に速度低下の要因分析及び対策の立案を実施

■位置図



■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



■抽出指標の判定

指標該当状況: ●: 該当, —: 非該当

道路管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年度	指標①	指標②	指標③
国交省	富士見バイパス北	富士吉田市	—	選定時	—	●	●
				28	—	●	—
				29	—	●	—

抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②: 平日朝夕ピーク（6～10時、16～20時）の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典: 民間プローブデータ

【選定時】平成22年、平成23年※

【H26】平成26年1月～平成26年12月

【H27】平成27年1月～平成27年12月

【H28】平成28年1月～平成28年12月

【H29】平成29年1月～平成29年12月

※指標①は平成22年9月～11月の平均（民プロが取得できない場合は、1日の調査プローブ結果）。指標②は平成22年9月～11月の平均。

指標③は平成22年3月～平成23年2月

7. 主要渋滞箇所の短期対策

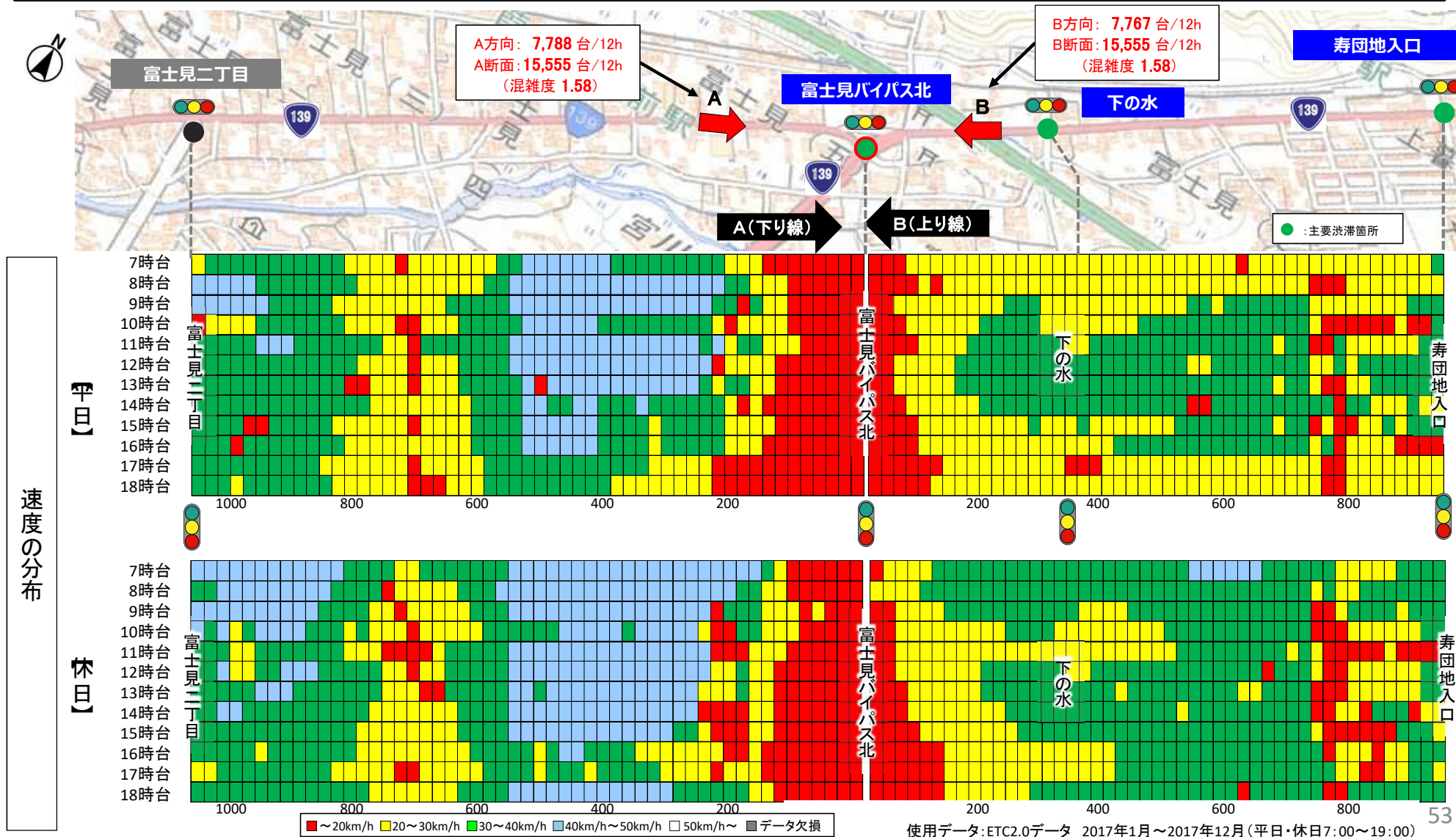
【事故危険区間 H29対策着手】

【例示3】

国道139号 富士見BP北交差点(富士吉田市)

■ 旅行速度分析

- A・B方向(国道139号現道)は、平日・休日ともに夕方時間帯において速度低下が多くみられる。
- 平日は、A方向の17時台～18時台間帯において最大約240mの速度低下が発生。一方で休日では、B方向の16～18時台において最大約160mの速度低下が発生。



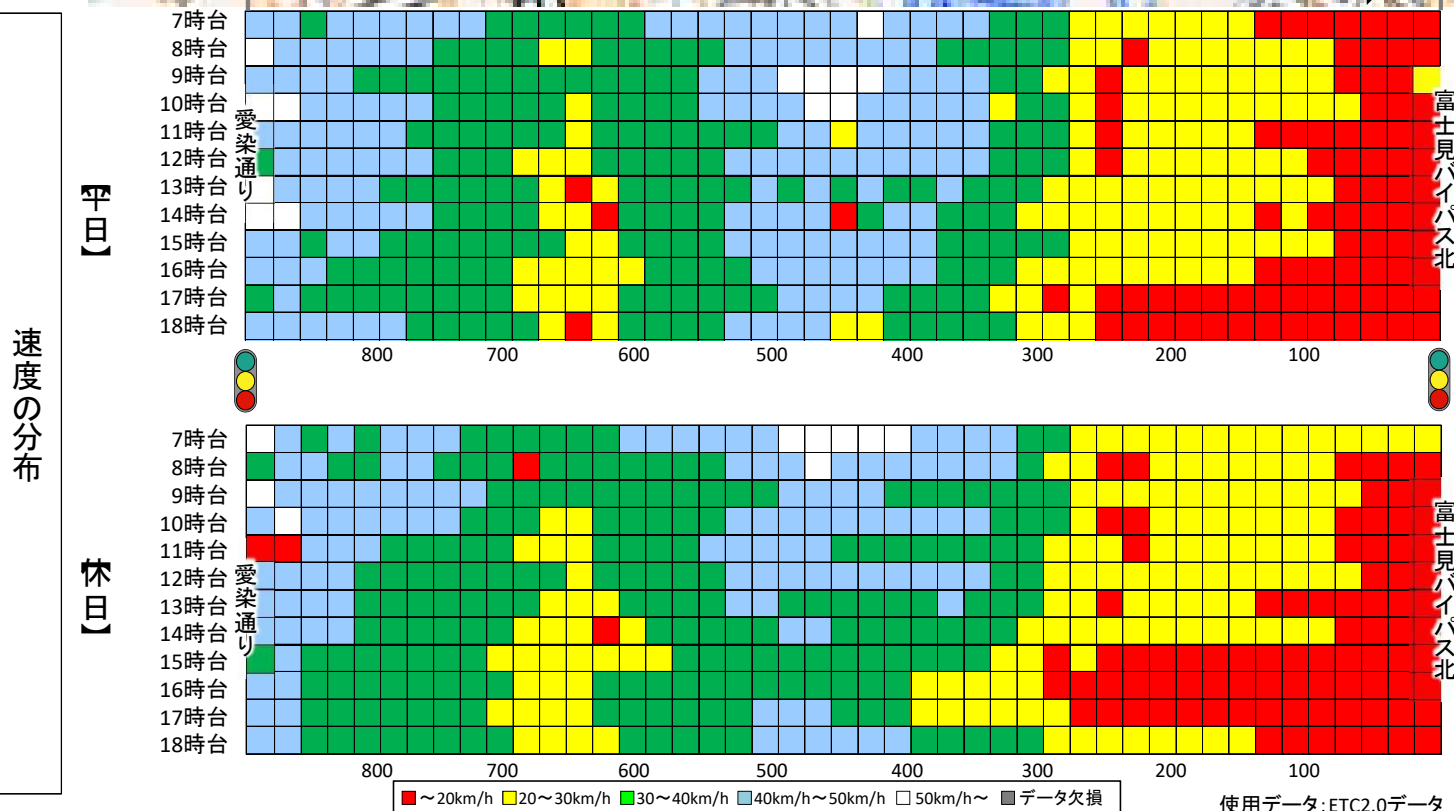
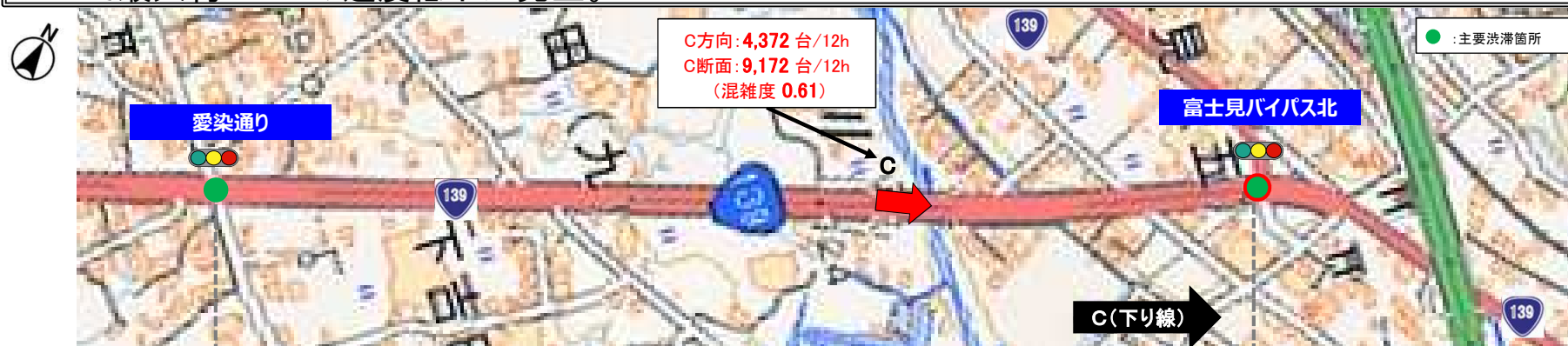
7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H29対策着手】

【例示3】

国道139号 富士見BP北交差点(富士吉田市)

○C方向(国道139号バイパス区間)は、平日・休日ともに夕方時間帯において速度低下が多くみられる。
○平日は、17時台～18時台間帯において最大約240mの速度低下が発生。一方で休日では、B方向の16時台において最大約300mの速度低下が発生。



国道139号 富士見BP北交差点(富士吉田市)

■ 渋滞対策の方針

詳細な調査検討を行い、関係機関との協議を踏まえ、実施を検討

○速度低下の要因

- ・ 国道139号現道の下り線は平日の夕方時間帯に速度低下が発生している。
- ・ 当該道路は、上り坂であることや交通が集中することが渋滞要因と考えられる。

○渋滞対策の方針

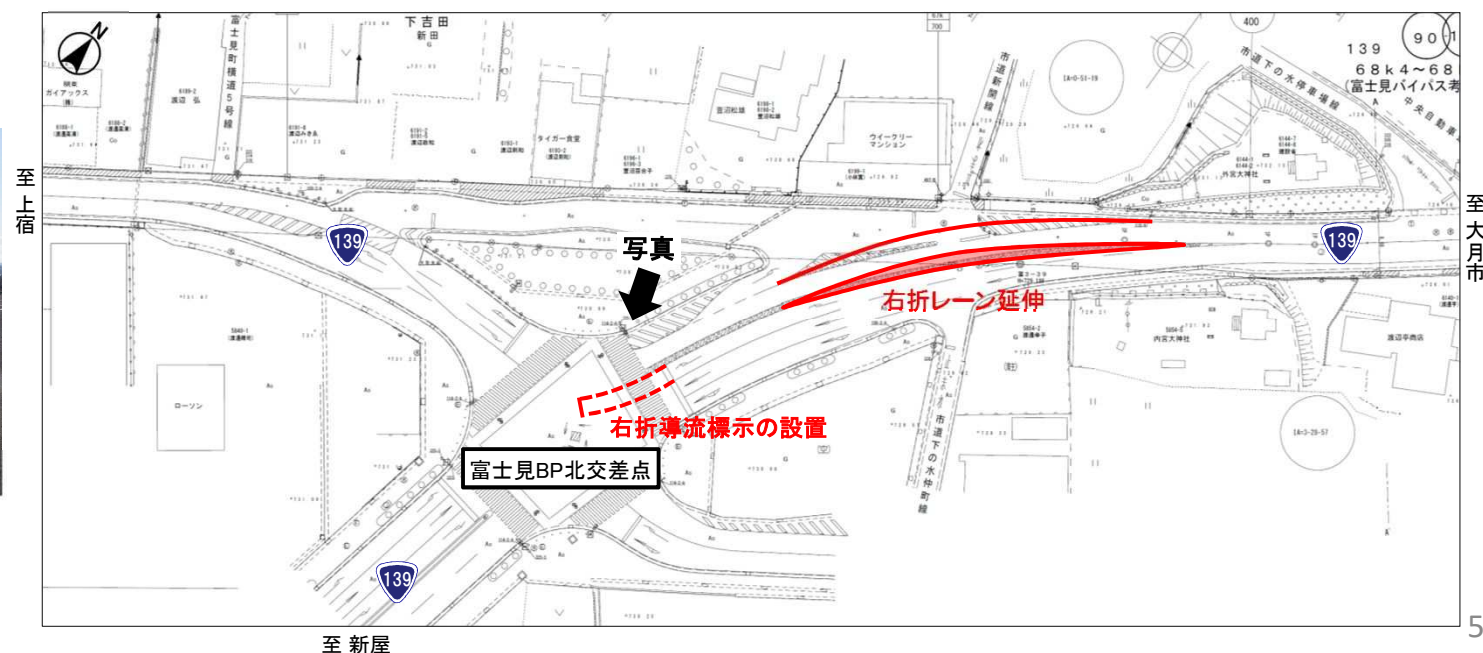
交差点に集中する交通を効率的に処理することが必要。

【検討対策メニュー】

- ・ 適切に右折車両を誘導し、右折滞留車両捌け台数を増加させる対策

【渋滞対策のイメージ】

- ・ 右折レーン延伸
- ・ 右折導流標示の設置



7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H25対策完了】

【例示4】

7-7 国道138号 山中湖西交差点(山中湖村)

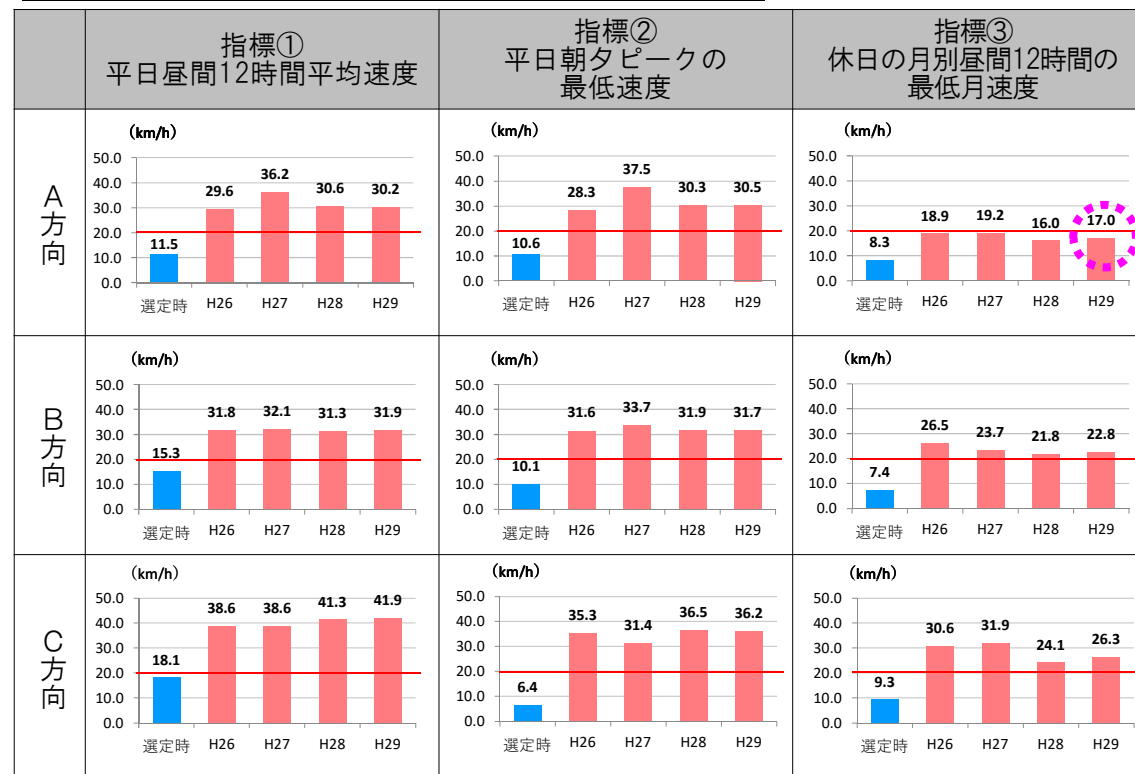
○H29年のA方向の指標③が20km/h以下

○A方向を対象に速度低下の要因分析及び対策の立案を実施

位置図



旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



出典：民間プローブデータ

【選定時】平成22年、平成23年※

【H26】平成26年1月～平成26年12月

【H27】平成27年1月～平成27年12月

【H28】平成28年1月～平成28年12月

【H29】平成29年1月～平成29年12月

※指標①は平成22年9月～11月の平均（民プロが取得できない場合は、1日の調査プローブ結果）。指標②は平成22年9月～11月の平均。

指標③は平成22年3月～平成23年2月

抽出指標の判定

指標該当状況：●：該当、○：非該当

道路 管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年度	指標①	指標②	指標③
国交省	山中湖西	山中湖村	—	選定時	—	●	●
				28	—	—	●
				29	—	—	●

抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②：平日朝夕ピーク（6～10時、16～20時）の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

7. 主要渋滞箇所の短期対策

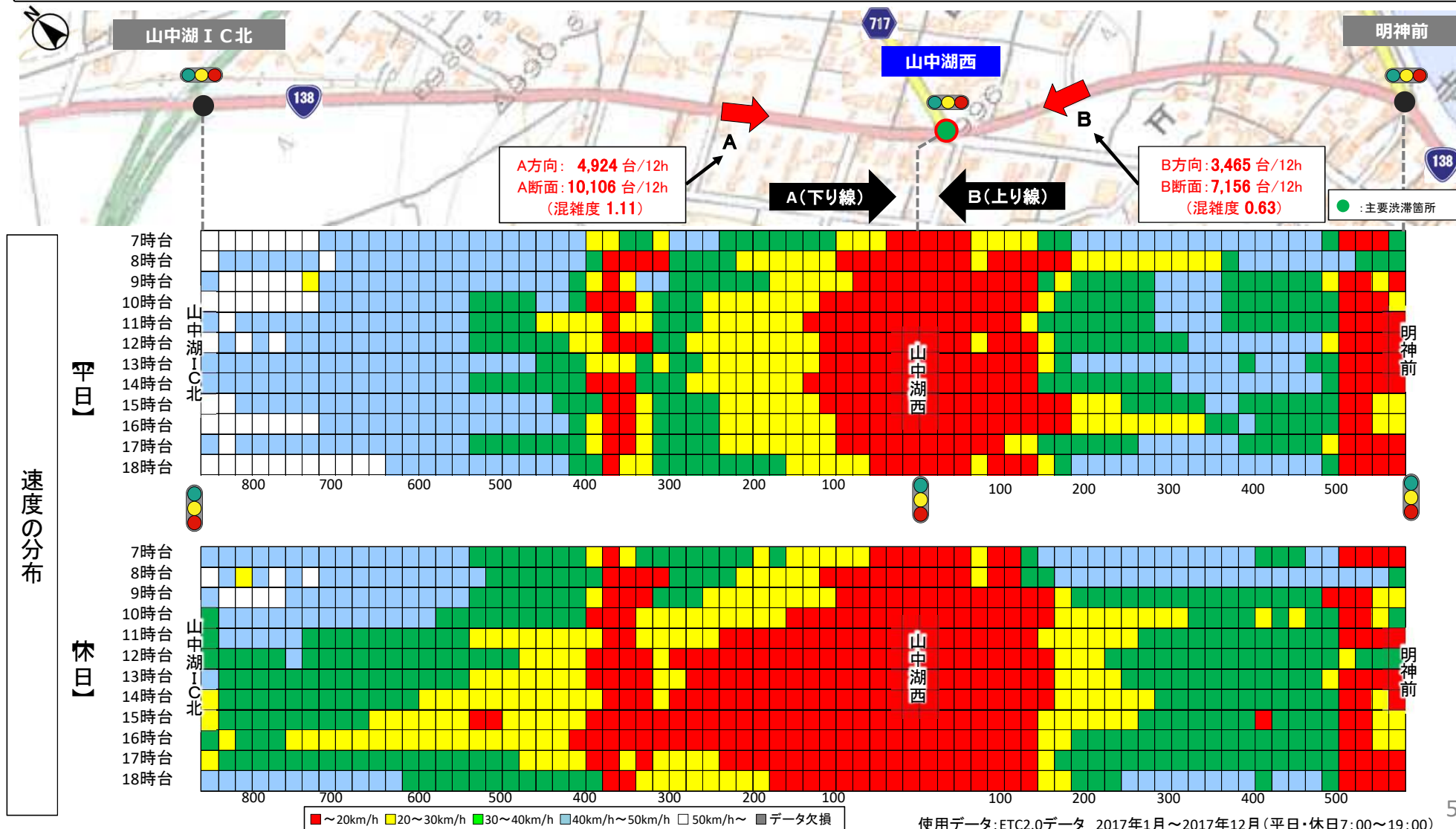
【事故危険区間 H25対策完了】

【例示4】

国道138号 山中湖西交差点(山中湖村)

■ 旅行速度分析

- A・B方向(国道138号)は、平日・休日ともに速度低下がみられる。特に、休日では、昼から夕方時間帯において速度低下が多く発生。
- 方向別では、A方向は夕方16時台に速度低下が約400m発生。一方、B方向は朝9時台～14時台に速度低下が約160m発生。(休日)



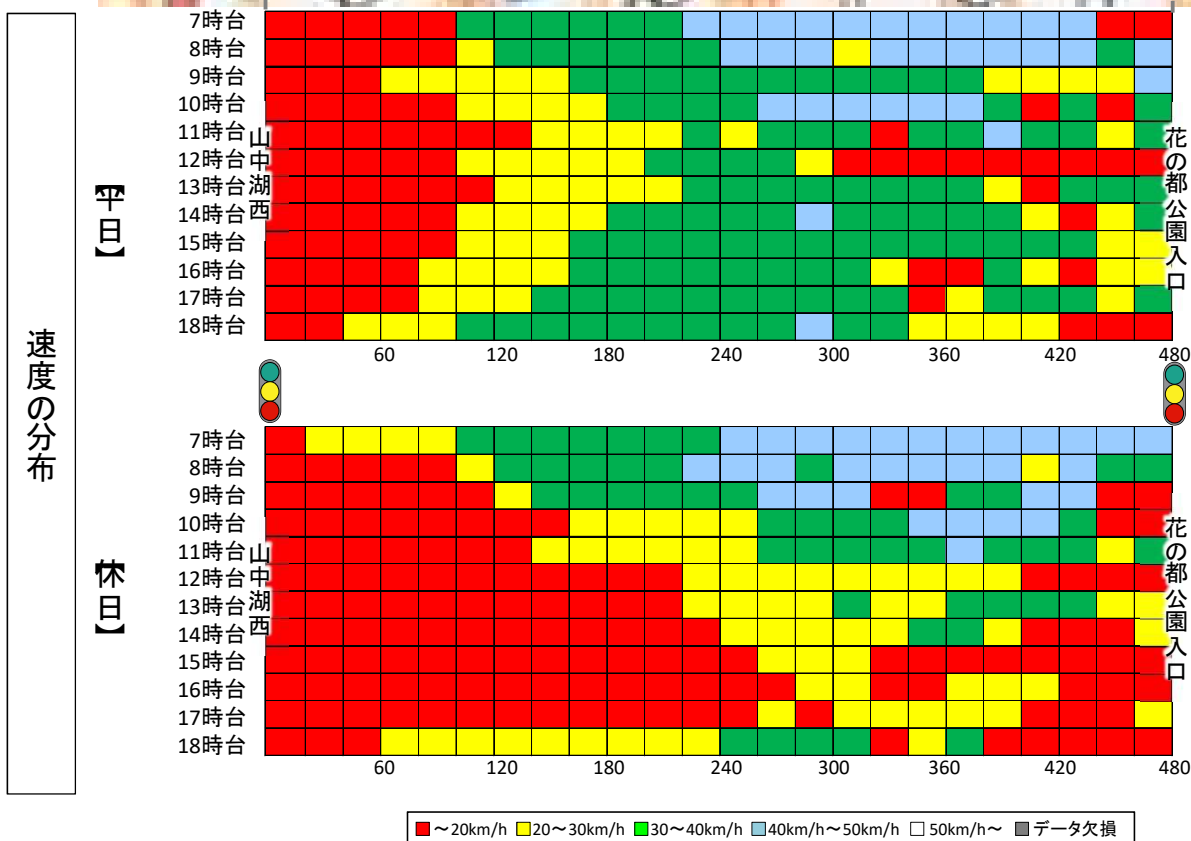
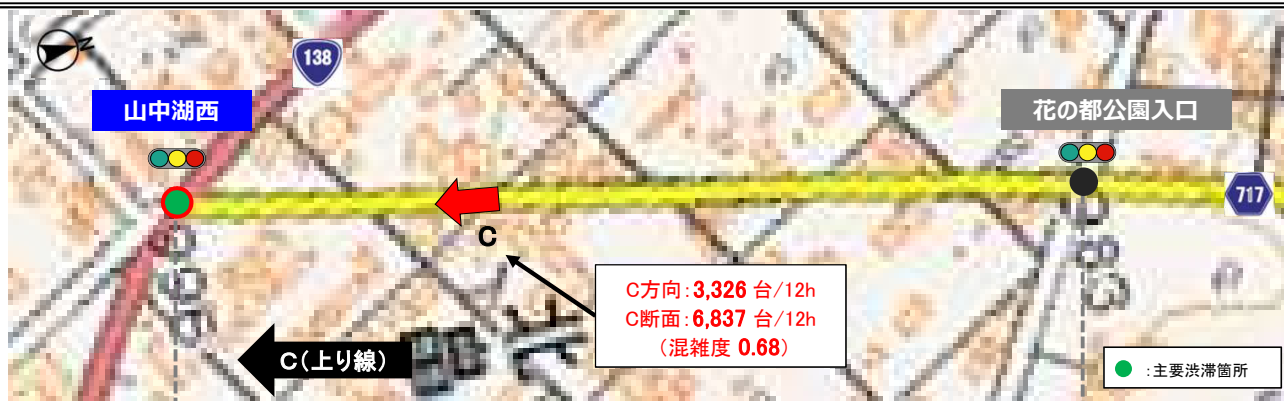
7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H25対策完了】

【例示4】

国道138号 山中湖西交差点(山中湖村)

OA・B方向(県道717号)は、平日・休日ともに速度低下がみられる。特に、休日では、12時台から17時台に、速度低下が多く発生。16時台に最大約280mの速度低下が発生。



国道138号 山中湖西交差点(山中湖村)

■ 渋滞対策の方針

詳細な調査検討を行い、関係機関との協議を踏まえ、実施を検討

○速度低下の要因

- ・ 国道138号下り線では、休日の昼間時間帯から夕方時間帯まで速度低下が発生している。
- ・ 当該道路は山中湖へのアクセス道路であり、観光需要による交通集中が渋滞要因と考えられる。

○渋滞対策の方針

交差点に集中する交通を効率的に処理することが必要。

【検討対策メニュー】

- ・ 交差点をコンパクト化し、交差点滞留車両の捌け台数を増加させる対策

【渋滞対策のイメージ】

- ・ 停止線の前出し
- ・ 交通案内誘導(国道138号から他路線への誘導)



7. 主要渋滞箇所の短期対策

【事故危険区間 H25対策完了】

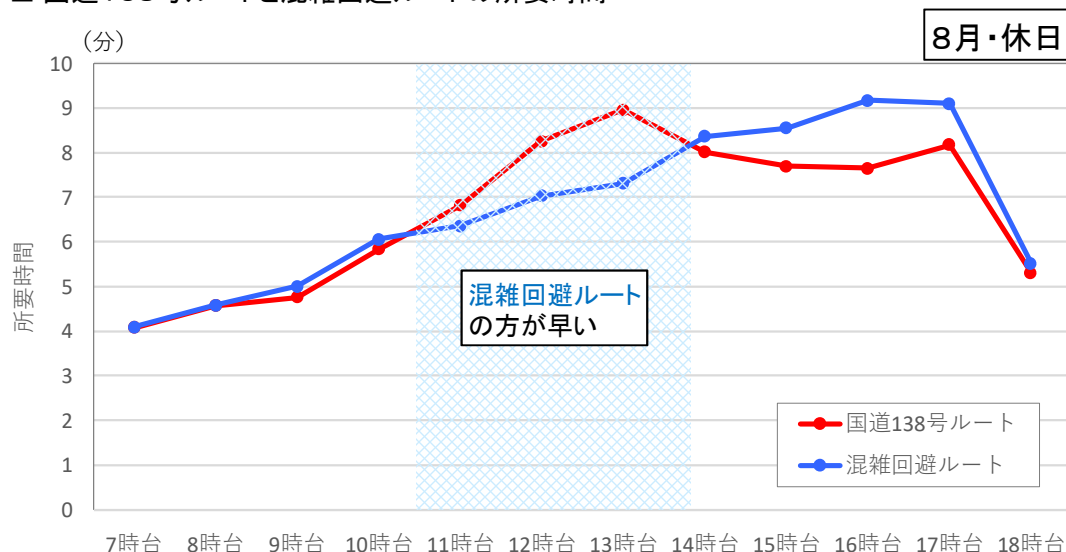
【例示4】

■ 渋滞対策のイメージ(交通案内誘導)

国道138号 山中湖西交差点(山中湖村)

- 8月の休日は、山中湖ICから明神前交差点までの所要時間は、国道138号を利用した**国道138号ルート**より、県道729号を利用した**混雑回避ルート**のほうが最大約2分短い
- 山中湖IC出口にルート案内看板を配置し、交通の分散を図る対策を提案

■ 国道138号ルートと混雑回避ルートの所要時間



■ 国道138号ルートと混雑回避ルートの位置



■ 混雑回避ルートとの比較(下り方向 休日13時台: 山中湖IC→明神前交差点を評価)

ルート	延長 (km)	交通量 (百台/12h)	所要時間 (分) (休日13時台)	平均速度 (km/h) (休日13時台)	走りやすさ		
					主な車線数 (断面)	信号交差点 密度 (箇所/km)	交差点数
国道138号 ルート	1.9	138 : 101	約9分	12.5	2車線	1.6	3
混雑回避 ルート	2.2	729 : 43	約7分 国道138号ルート より約2分 短縮	18.5	2車線	1.4	3



※所要時間、平均速度は、「民間プローブデータ(H30.8月休日)」より算出。

※交通量、走りやすさは、「平成27年度道路交通センサス」より算出。

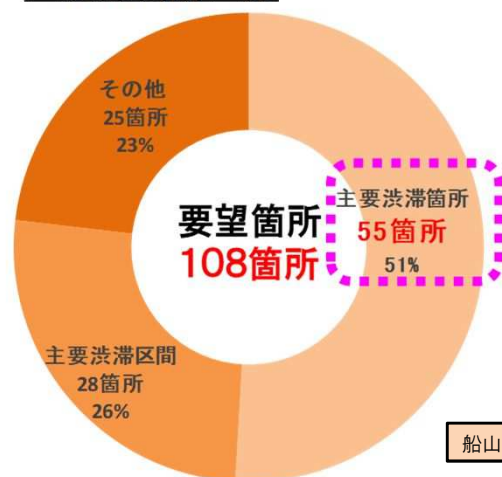
8. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

8. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

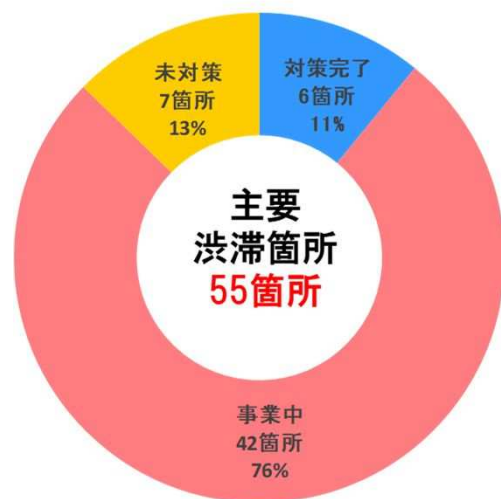
8-1 全国道路利用者会議からの渋滞対策要望箇所（平成30年10月18日会議より）

- 平成30年10月、全国道路利用者会議から、山梨県内の108箇所について渋滞対策の要望あり。
- 108箇所のうち、55箇所（約半数）は主要渋滞箇所。今年度2箇所に対策を実施予定。
- 残りの53箇所については、引続き状況を確認し、取扱いを検討。

■渋滞箇所区分



■対策進捗状況



■位置図

